



カスタマイズ可能なコンソール、ダッシュボード



m:
<https://pandorafms.com/manual/!current/>
manent link:
https://pandorafms.com/manual/!current/ja/documentation/pandorafms/management_and_operation/09_dashboard
14/06/10 14:36

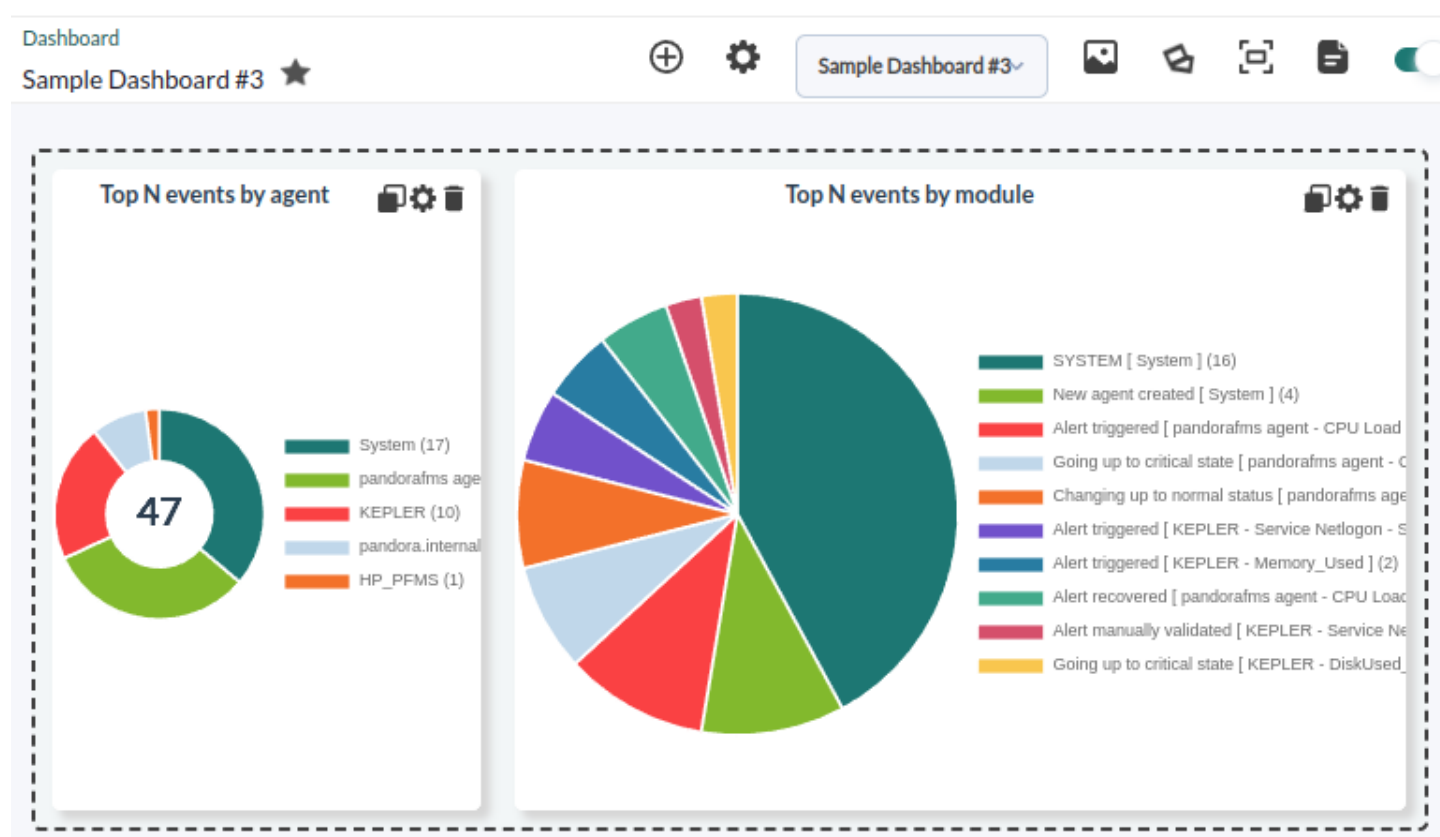


カスタマイズ可能なコンソール、ダッシュボード

[Pandora FMS ドキュメント一覧に戻る](#)

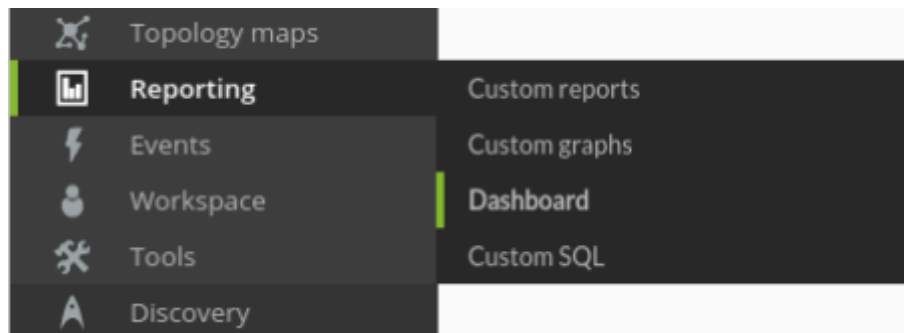
概要

ダッシュボードは、Pandora FMS エンタープライズ版の機能で、ユーザごとのモニタリングページを作成することができます。一つ以上のページを追加することができ、監視マップ、グラフ、状態サマリなどを追加できます。



E ダッシュボードの構成要素はグラフィカルウィジェット(または単に**ウィジェット**)と呼ばれ、使用しているバージョン(オープンソースまたは Enterprise)に従って分類されます。

ダッシュボードの設定または参照をするには「Pandora FMS Web コンソールの右にある レポート(Reporting) → ダッシュボード(Dashboard) へ行きます。



この画面にいくと、ユーザがアクセス権を持つダッシュボードの一覧と、新しいダッシュボードを作成するオプションが表示されます。

Pandora FMS は、**ユーザ権限**を通じて監視管理を簡素化します。ユーザが表示または管理できるものを制限するいくつかの権限システムがありますが、最も重要なのは**グループ** (Pandora FMS によって事前定義されたグループ、およびカスタマイズされたグループ) と各ユーザのプロファイルとの組み合わせです。なお、ドキュメント全体を通して、“すべて” グループ (ALL) に関する注記には特に注意してください。

新たなダッシュボードシステムへのマイグレーション

バージョン 745 以降では Pandora FMS に新たなダッシュボードシステムが導入されました。

システムにすでにダッシュボードが作成されている場合は、新しいシステムへの移行が自動的に行われるため、追加の設定を実行する必要はありません。ただし、対応する**ウィジェット**を再配置してサイズを変更する必要があります。

場合によっては、一部のウィジェットのコンテンツを移行できないため、ウィジェットを削除して再作成する必要があります。

ダッシュボードの作成

ダッシュボードを作成するには、レポート(Reporting) → ダッシュボード(Dashboard) メニューの“新規ダッシュボード(New dashboard)” ボタンをクリックします。

DASHBOARDS

Total items: 3

Name	Cells	Group	Favorite	Full screen	Copy	Delete
Testin Private Dashboard	1	Private for (admin)	1			
Testing Public Dashboard	1		1			
Testing Public Dashboard Firewalls	1		0			

Total items: 3

[New dashboard >](#)

ポップアップダイアログで、ダッシュボードに名前を付け、それに含まれるセル(ウィジェット)の数を選択し、それをプライベートタイプにするかどうか(指定すると作成したユーザーと Pandora FMS 管理者だけができるようになります)や、参照できるグループを指定します。また、各ウィジェットをスライドとして全画面表示するオプションもあります。

Update Dashboard ✕

Name Example for new dashboards

Private

Group All ▼

Favourite

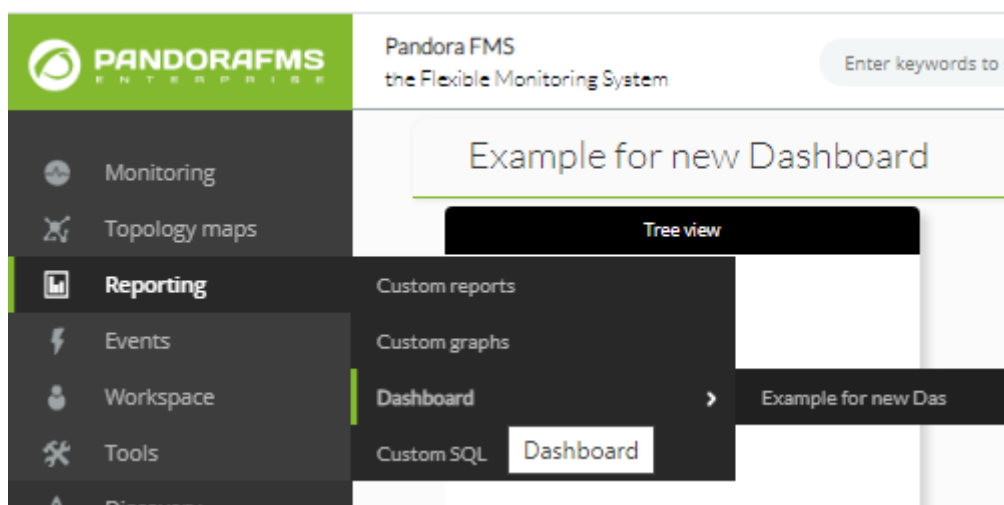
Cancel
OK

Pandora FMS v7.0NG.761 - OUM 761 - MR 53
 Page generated on 2022-05-17 22:34:06

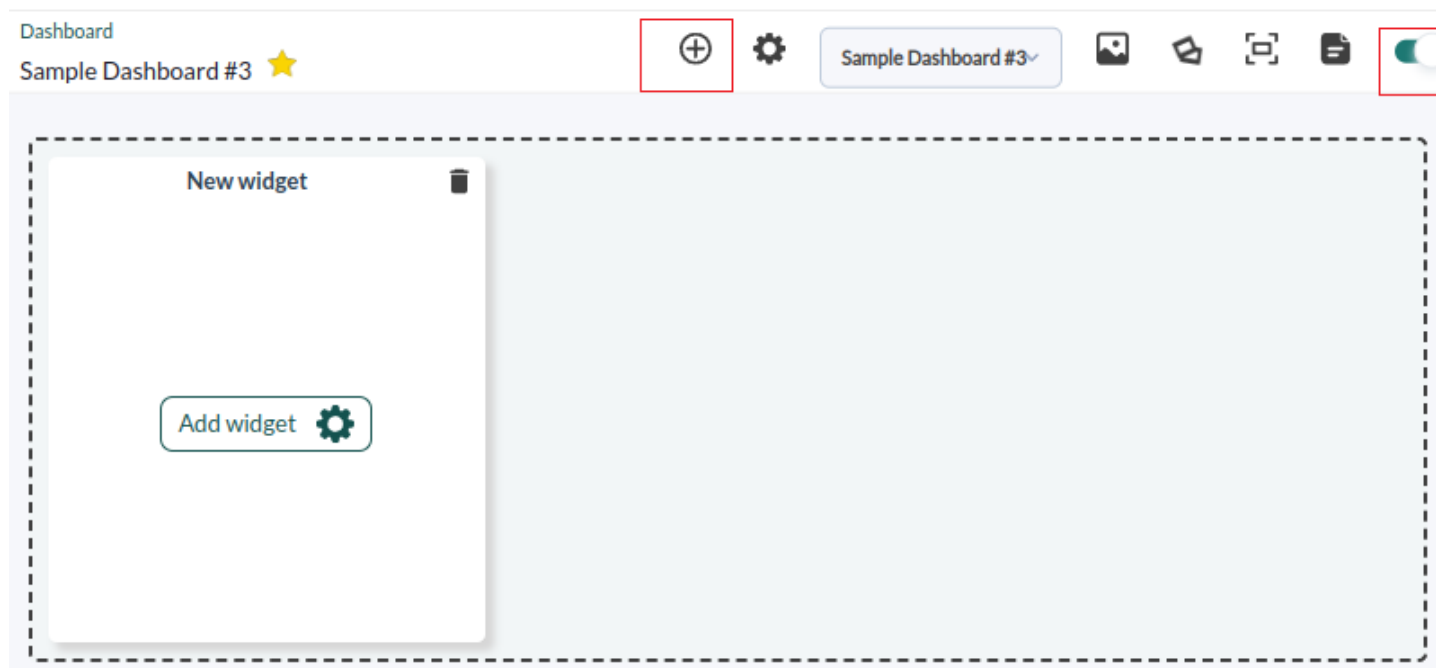
ユーザが明示的に"すべて"グループに属していない限り、ユーザが属するグループのみダッシュボー

ドに割り当てることができます。

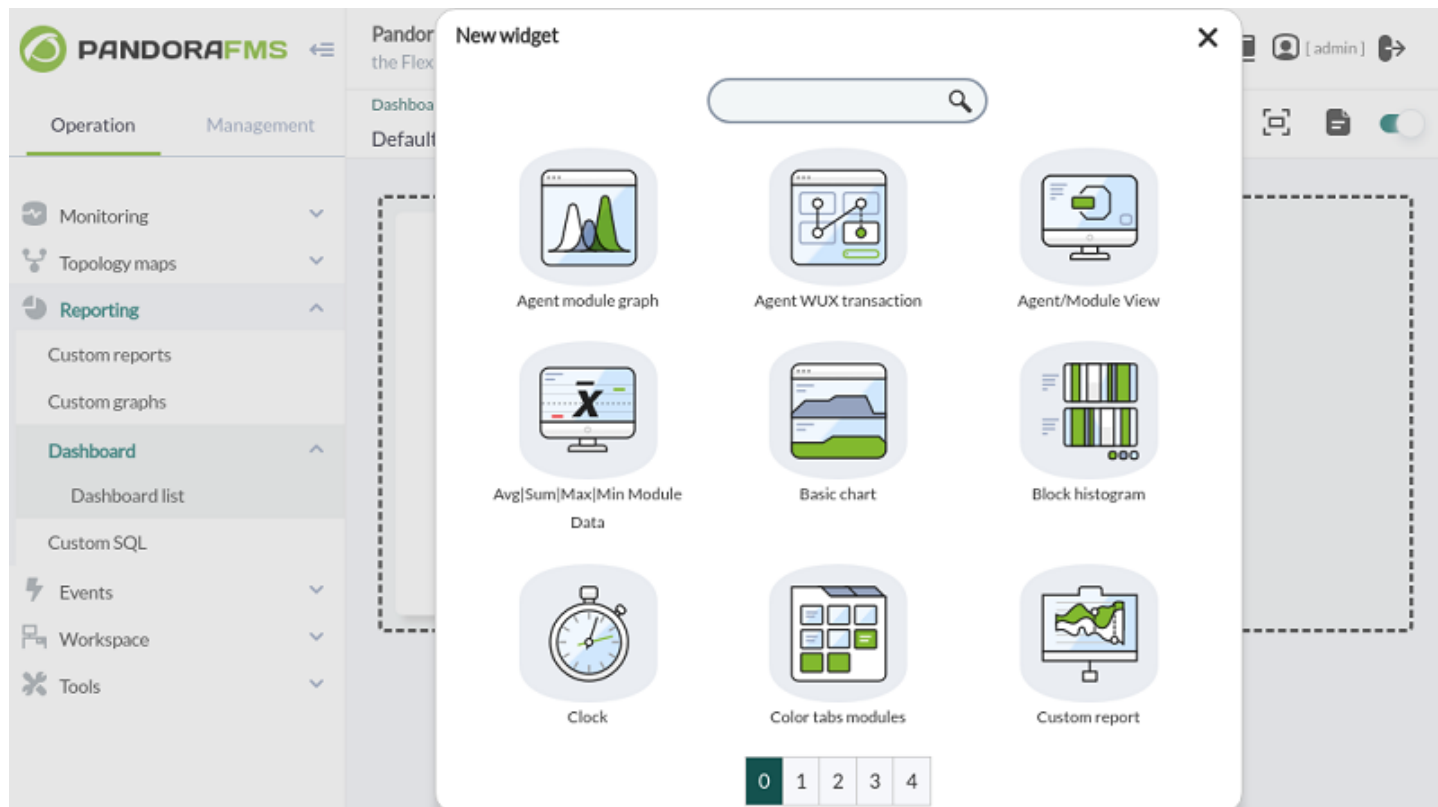
ページをリロードするときにお気に入り(Favourite) オプションをオンにすると、メニューに最近作成されたダッシュボードに直接アクセスできるようになります。



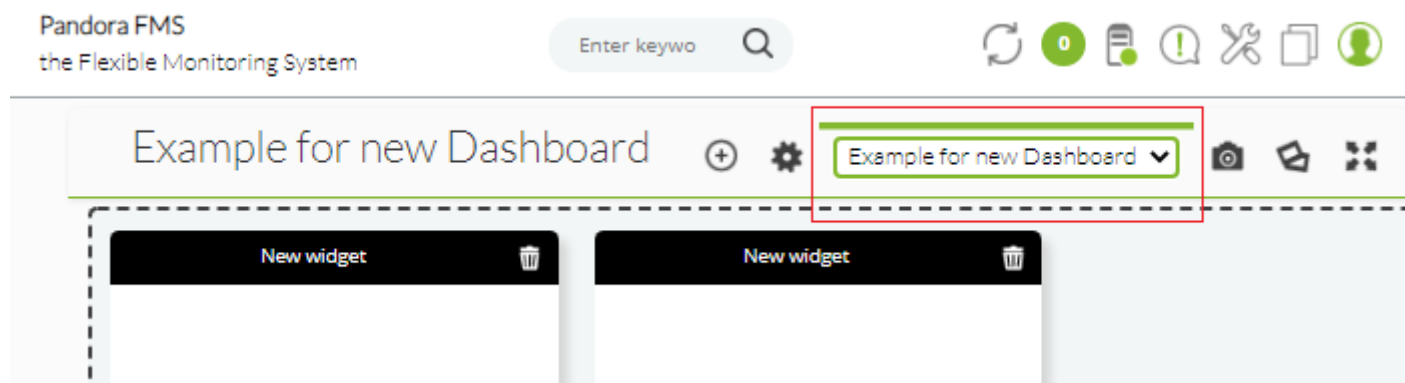
ダッシュボードを編集するには、アイコン行の右側にある編集ボタンをクリックしてから、セルを追加するには、+ の付いた円のアイコンをクリックします。



ウィジェットの追加(Add widget) をクリックすると、追加できるすべてのタイプのアイテムが含まれる新しいウィンドウが表示されます。左隅のボタンを使用して、さまざまなページを参照し、使用可能なすべてのウィジェットを表示できます。



ダッシュボード(名前、プライベート、ユーザ、お気に入り)を再度変更できます。セルの追加ボタンの横にあるアイコンをクリックします。横にある展開リストから他のダッシュボードを選択して、ウィジェットの変更と追加の手順を繰り返すこともできます。



バージョン NG 770 以降

ダッシュボードの一般設定のお気に入り(Favourite) フィールドとは別に、名前の横の星ボタンをクリックすることにより、**お気に入りシステム** に追加することもできます。お気に入りシステムから削除するには、もう一度クリックしてチェックを外します。

The screenshot displays the Pandora FMS web interface. On the left is a navigation menu with categories: Operation and Management. Under Management, there are sections for Monitoring, Topology maps, Reporting, Dashboard, Custom SQL, Events, Favorite, and another Dashboard section. The 'Dashboard main' item is highlighted in the main menu and also in the 'Favorite' section. On the right, the main content area shows the 'Dashboard main' page with a 'Clock' widget. A red box highlights a yellow star icon next to 'Dashboard main' in the top navigation bar, and another red box highlights the 'Favorite' section in the left menu.

ダッシュボードへのウィジェットの追加

いくつかの異なるウィジェットを各ダッシュボードに追加でき、それぞれがセルを占有します。各ウィジェットには独自の機能と設定があり、それぞれの使用法と使用可能なオプションについて以下で詳しく説明します。

- エージェントモジュールグラフ
- エージェント WUX トランザクション表示
- エージェントモジュール一覧表示
- 平均|合計|最大|最小 モジュールデータ
- ブロックヒストグラム
- 時計
- カラータブモジュール
- カスタムレポート
- データマトリクス
- ユーザ定義グラフ
- イベントカードボード
- グループ状態レポート
- ビジュアルマップレポート
- システムの状態
- グループ状態

- グループ化メーターグラフ
- アイコンとモジュールの値表示
- 最新イベントリスト
- モジュール状態の履歴グラフ表示

- モジュールの値のグラフ表示
- モジュールの状態表示
- モジュールの値表示
- 状態ごとのモジュール
- ネットワークマップ
- OS クイックレポート
- メッセージ付きパネル
- サービスマップの表示
- サービス表示
- モジュールの SLA パーセンテージ表示
- 概要表示
- モジュールごとのトップ N イベント
- エージェントグループごとの上位イベント数
- 上位モジュール
- ツリー表示
- 発報アラートレポート
- URL の内容表示
- ビジュアルコンソールマップ
- Pandora FMS へのようこそメッセージ
- WUX トランザクション統計

ウィジェットには、タイトル、グループ、背景色などのいくつかの共通フィールドがあります。ウェルカムウィジェットがあり、選択、追加、編集、削除など、およびツールに慣れるために利用できます。

ウェルカムウィジェット



エージェント/モジュール一覧表示

選択したエージェントとモジュールの一覧を表示するには、次のウィジェットを利用します。



同時に表示するデータがあれば、エージェントの共通モジュールがデフォルトでロードされます。以下のオプションでも設定することができます。

Configure widget
✕

Title

Background ⓘ

Group ▼

Recursion

Agent

1
10
100
101
102
103
104
105
106
107

Show common modules ▼

Module

Agents_Unknown
Connections opened
CPU IOWait
CPU Load
CPU Usage
Database Maintenance
DiskUsed_
DiskUsed_/boot
DiskUsed_/home
Disk_Free

↻

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトルです。
- 背景画像(Background image): 背景の CSS カラーコードです。
- グループ(Group): エージェント一覧のフィルタに使います。
- エージェント(Agent): エージェント選択です。自動補完されます。
- 共通モジュールの表示(Show common modules): 選択したエージェントに対して共通のモジュールを表示するか、すべてのモジュールを表示するか、の2つのオプションがあります。デフォルトは、共通モジュールの表示です。
- モジュール(Module): 選択したエージェントから生成されるモジュール一覧と、共通モジュール表示です。

設定を保存すると、ウィジェットは以下のように表示されます。

Dashboard
Default ★

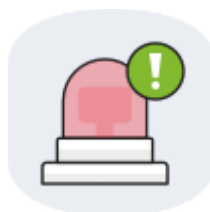
Default

Agent/Module View

Agents / Modules	CPU Load	CPU IOWait	Load Average	TCP_Connections	Memory_Used
nodo-1-pandorafms					
nodo-1-pand...s agent	■	■	■	■	■

発報アラートレポート

発報したアラートのレポートを表示するには、次のウィジェットを利用します。



設定オプションは次の通りです。

Configure widget

Title

Background ⓘ

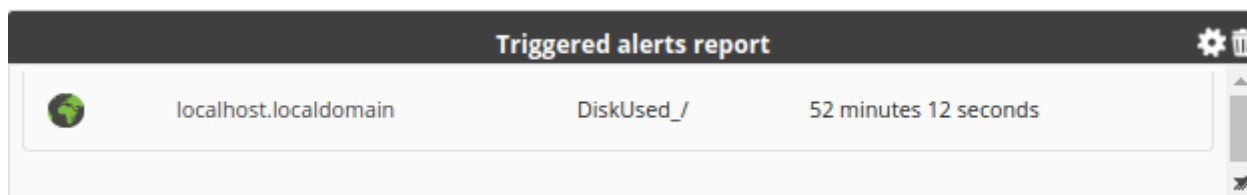
Group ▼

Update ↻

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトル。
- 背景画像(Background image): CSS に指定するカラーコード。

- グループ(Groups): アラートレポートを取得したいグループ。

設定を保存すると、ウィジェットは次のような表示になります。



時計

このウィジェットは、コンソールで設定されている時刻で時計を表示します。このウィジェットを追加するには、次のアイコンをクリックします。

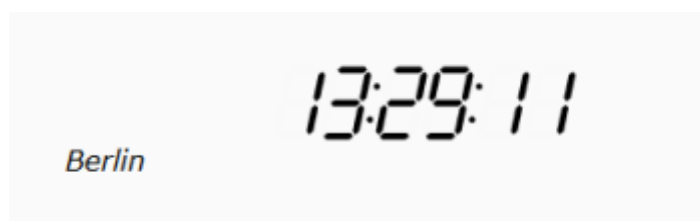
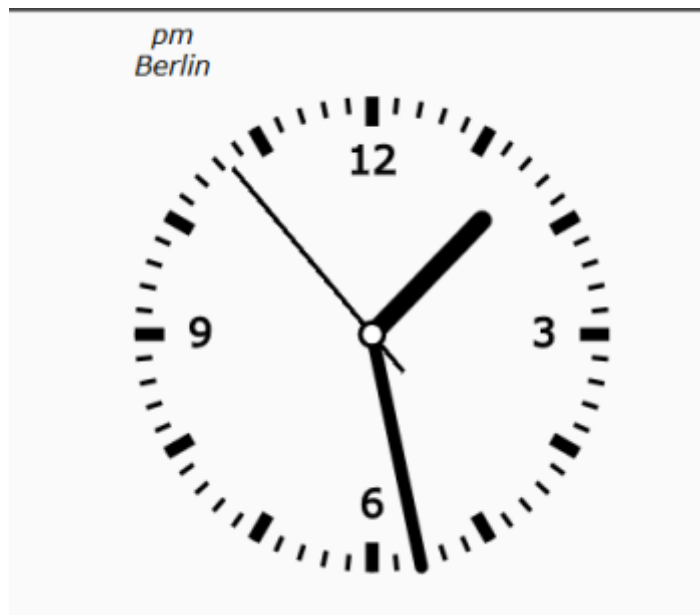


次の設定画面が表示されます。

Title	<input type="text" value="Clock"/>
Background	<input type="text"/> ⓘ
Clock type	<input type="text" value="Analogic"/>

Update ↻

その中で、オブジェクトに表示する名前と必要な時計の種類を指定する必要があります。オプションで、ウィジェットの背景色を選択して、その CSS コードを設定することができます。

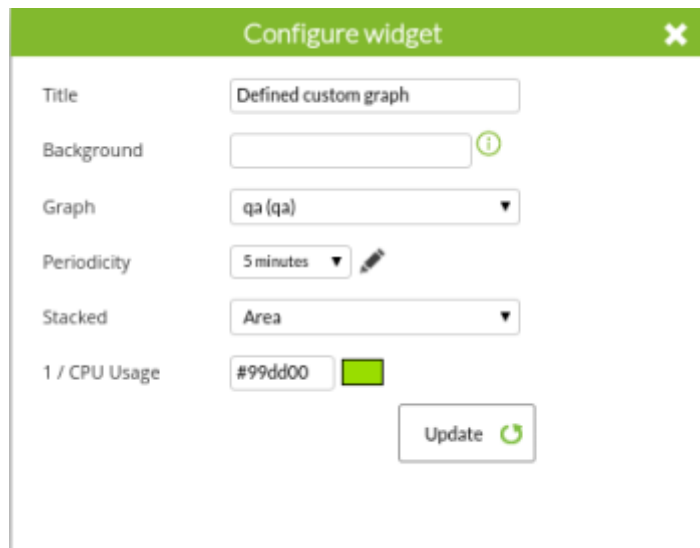


ユーザ定義グラフ

ユーザ定義グラフを追加するには、このアイコンをクリックします。



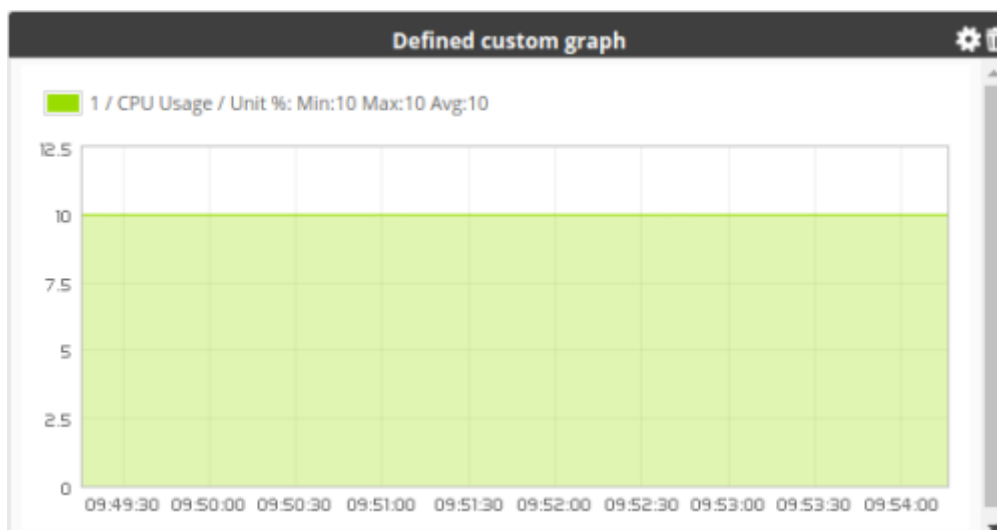
アイコンをクリックすることにより、アイテムの設定画面が表示されます。



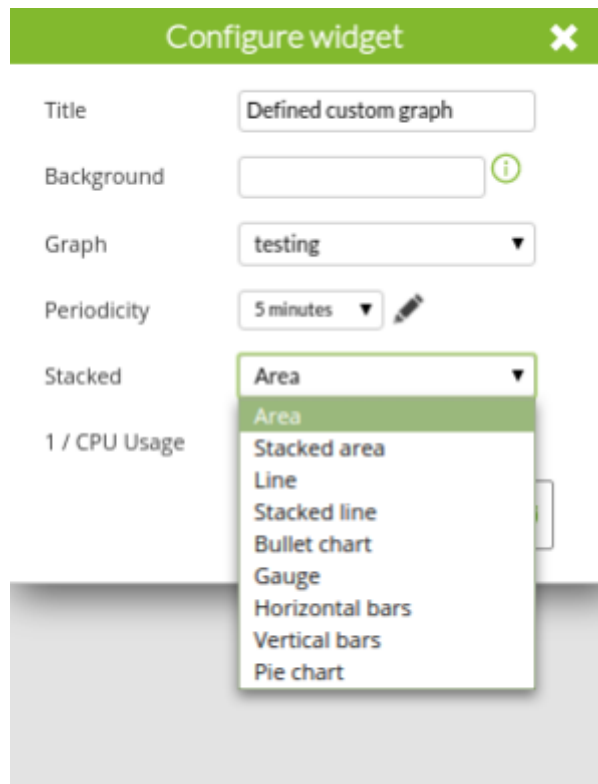
設定画面では、次のパラメータを設定します。

- タイトル(Title): グラフの先頭に表示されるタイトルを設定します。
- 背景(Background): 背景色を選択する CSS コード。
- グラフ(Graph): 表示するグラフを選択します。Pandora FMS で作成されたグラフを選択できます。
- 更新間隔(Period): グラフの表示範囲を選択します。
- 積み上げ(Pile-Up): データを表示するグラフのタイプ。
- 色(Color): グラフに表示される各エージェント/モジュールの色を選択します。グラフのタイプがゲージ、箇条書きのグラフ、水平バー、または円形のグラフの場合、色は選択できません。

“更新(update)” ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されます。

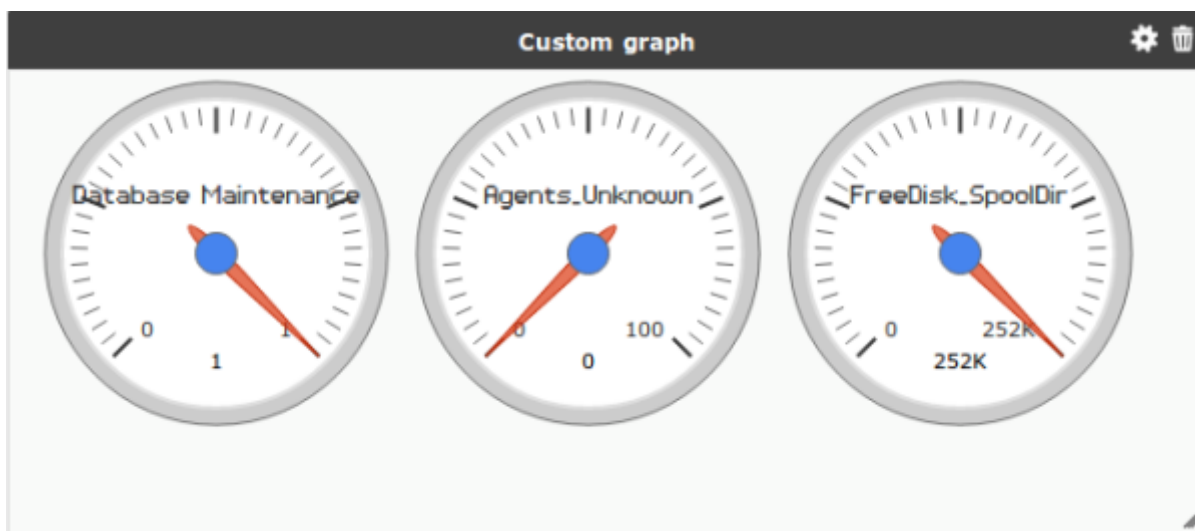


オプションの選択を以下に示します。



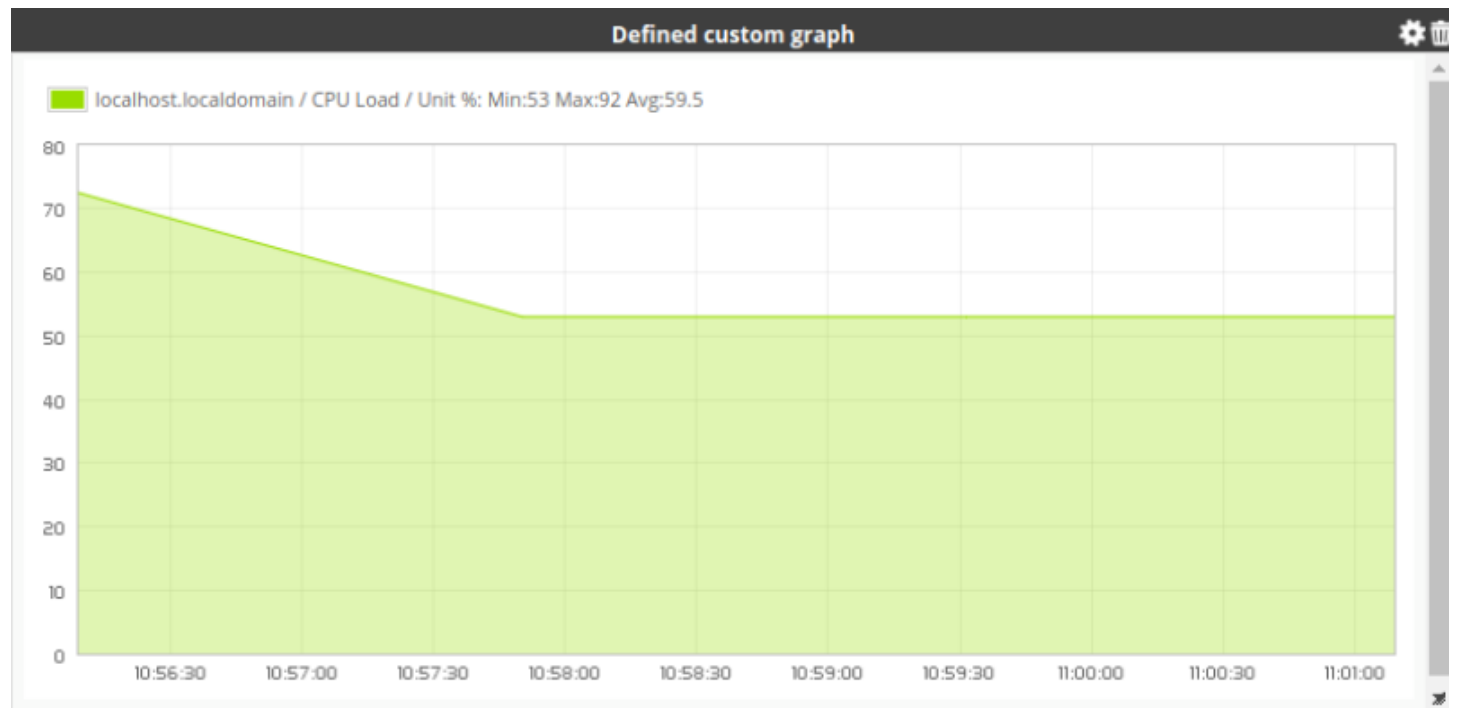
選択肢に表示されるオプションで異なるグラフのモードを選択します。例を以下に示します。

ゲージモード:



このタイプのグラフでは、メータの最大と最小はモジュールで定義された最大と最小値で設定されます。そうでなければ、これまで収集した情報の最大と最小で表示されます。“警告”と“障害”の値は、オレンジおよび赤の線で表示されます。

塗りつぶしの積み重ね:



最新イベントリスト

このウィジェットは、大量のマシン リソースを消費する可能性があります。 検索を特定のグループ (グループ (Groups)) に限定し、必要最小限の時間範囲に減らします (最大表示範囲(時間)(Max. hours old))

Pandora FMS の最新のイベント一覧を追加するには、このアイコンをクリックします。



アイコンをクリックすると、設定画面が表示されます。

Configure widget

Title

Background

Custom filters

Event type

Max. hours old

Limit

Event status

Severity

Groups

- All

Group recursion

Tags

- None
- configuration
- cpu_usage
- critical
- disk_rate
- disk_usage
- dmz
- memory_usage
- network
- network_usage

設定画面では、次のパラメータを設定します。

- タイトル(Title): グラフに表示するタイトルを設定します。
- 背景(Background): 背景色を選択するための CSS コード。
- イベントタイプ(Event Type): イベントの種類 (障害、警告、...) を選択します。
- 間隔(Interval): 利用する時間間隔。
- 制限(Limit): 表示するイベントの最大数を設定します。
- 状態(Event Status): イベントの状態 (承諾済み、未承諾、すべて) を選択します。
- グループ(Group): イベントを表示するグループを設定します。
- タグ(Tags): イベントを表示するタグを設定します。

Ok をクリックすると、次のような画面が表示されます。

S	Event name	Status	Agent name	Timestamp
	Module 'Server Status B' is going to CRITICAL (0)	★	52	3 minutes 35 seconds
	Module 'CPU Usage' is going to WARNING (72)	★	82	3 minutes 35 seconds
	Module 'Server Status B' is going to CRITICAL (0)	★	210	3 minutes 36 seconds
	Module 'Server Status B' is going to CRITICAL (0)	★	231	3 minutes 36 seconds
	Module 'Server Status B' is going to NORMAL (34)	✓	237	3 minutes 36 seconds
	Module 'Server Status B' is going to CRITICAL (0)	★	247	3 minutes 36 seconds
	Module 'Server Status C' is going to CRITICAL (0)	★	26	3 minutes 36 seconds

エージェント名をクリックすると、エージェント設定画面にアクセスできます。

モジュール状態の履歴グラフ表示

モジュール状態の履歴グラフを表示するには、次のウィジェットを利用します。



次の設定オプションが表示されます。

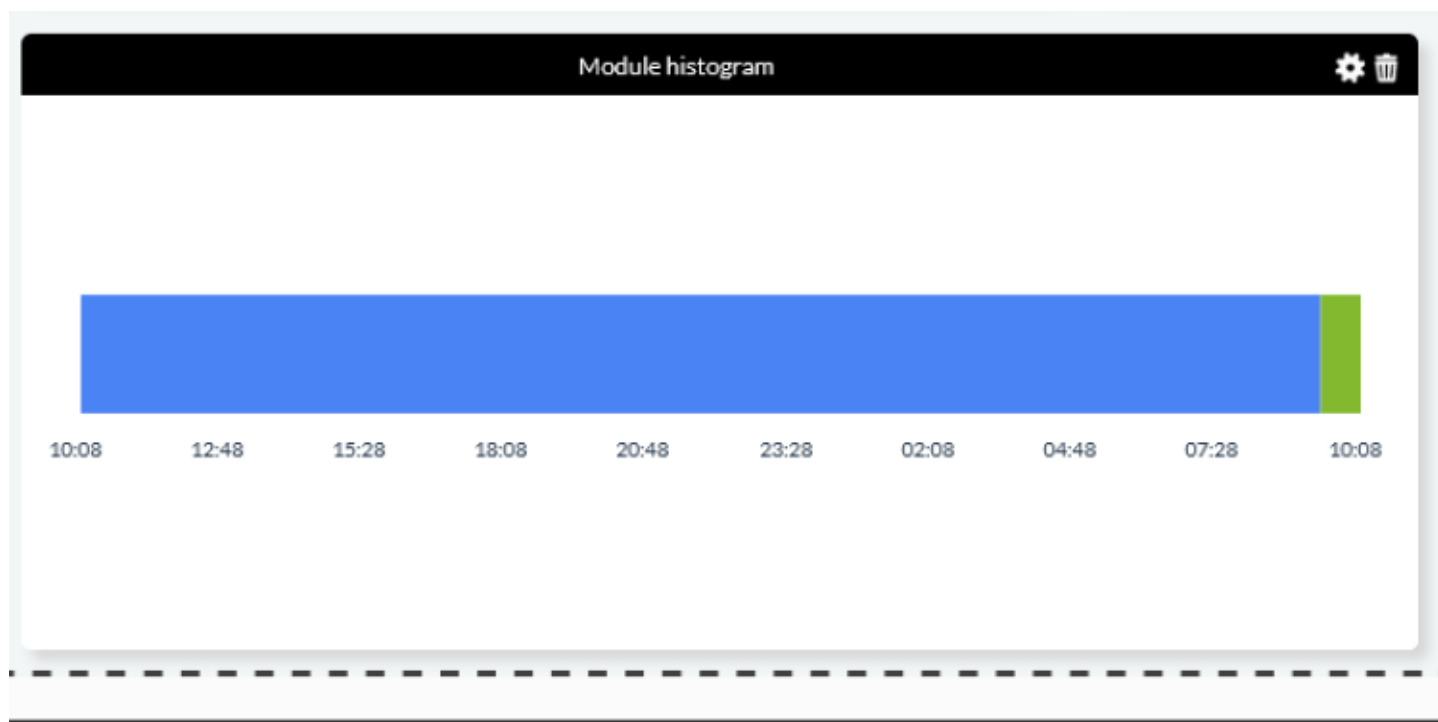
Configure widget
✕

Title	<input type="text" value="Module histogram"/>
Background	<input type="text"/> ⓘ
Label	<input type="text"/>
Agent	<input type="text"/> 📄
Module	<input type="text" value="None"/> ▼
Periodicity	<input type="text" value="1 hour"/> ▼
Text size of label in px	<input type="text"/>

🔄

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトルです。
- 背景画像(Background image): 背景の CSS カラーコードです。
- エージェント(Agent): エージェント選択です。自動補完されます。
- モジュール(Module): データ表示に使われるモジュール。
- 間隔(Periodicity): グラフがカバーする範囲です。値は、1h - 48h の間です。
- pxでの値のテキストサイズ(Text size of value in px): サイズに指定するピクセル値。指定しない場合は、Pandora FMS の設定に従います。

設定を保存すると、ウィジェットは以下のように表示されます。

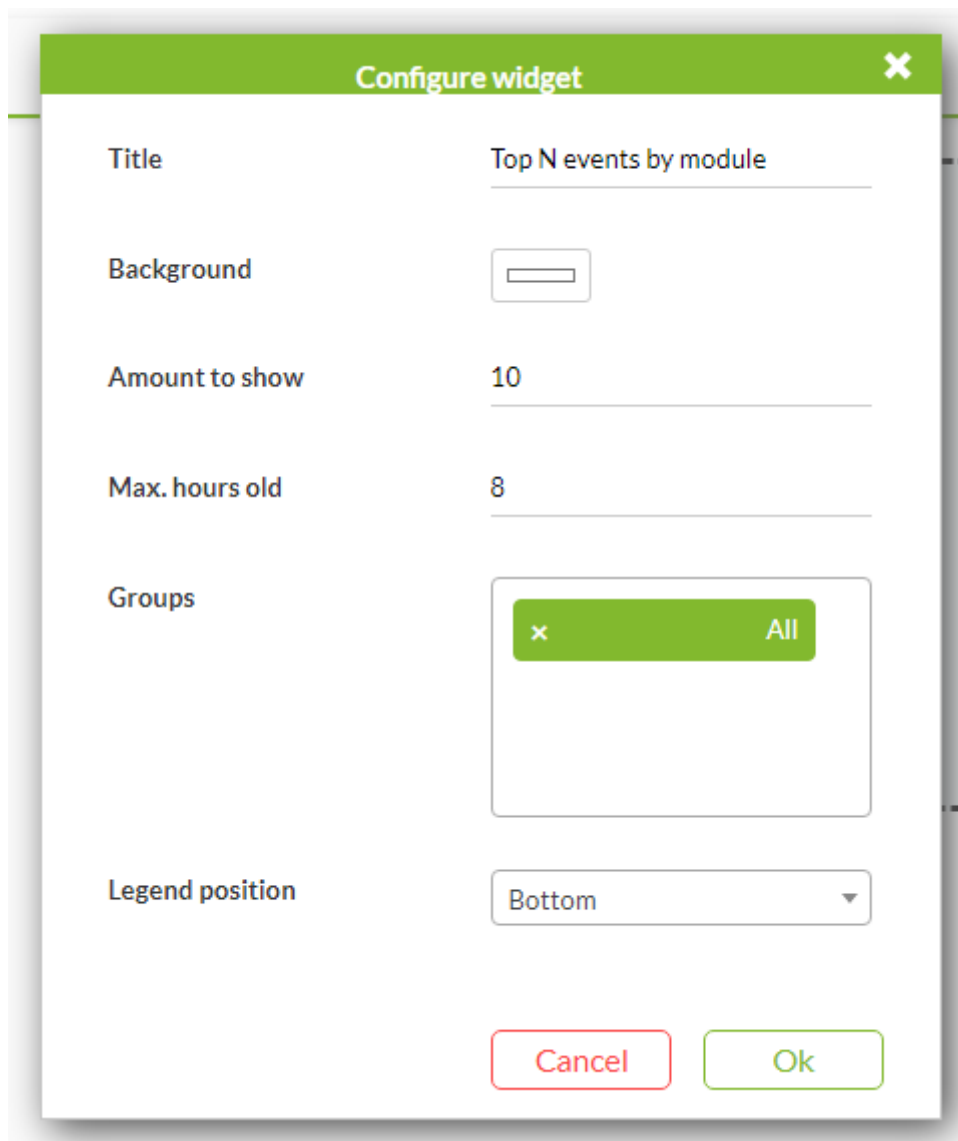


モジュールごとのトップN イベント

グループをもとにして、モジュールごとのトップイベントのグラフを表示するには、次のウィジェットを uses。



設定オプションは次の通りです。



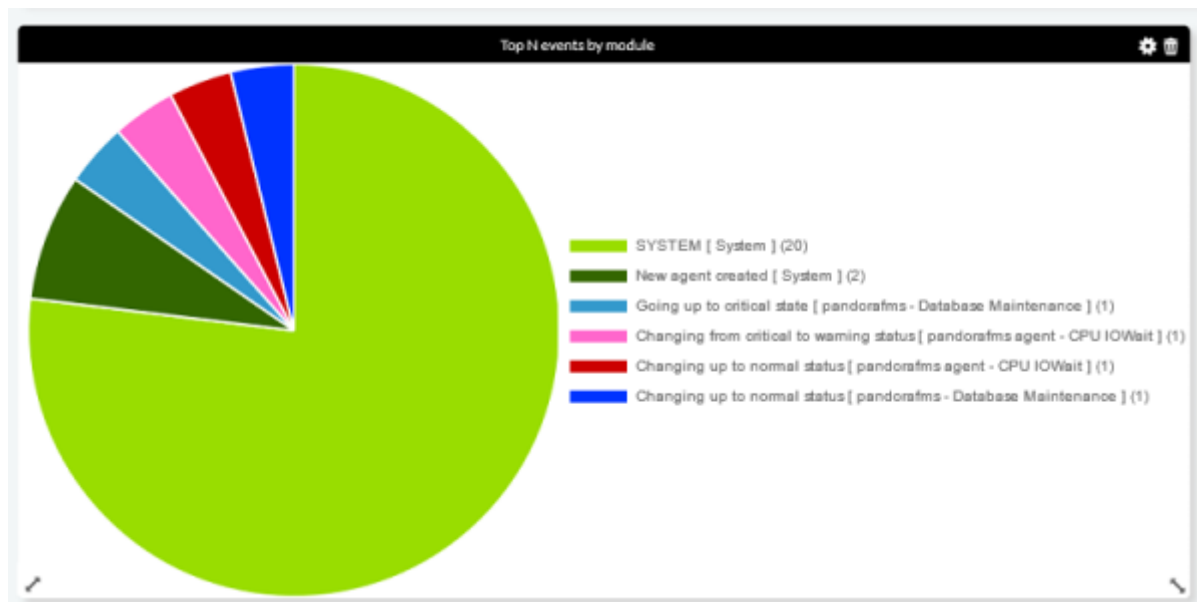
Configure widget ✕

Title	Top N events by module
Background	<input type="text"/>
Amount to show	10
Max. hours old	8
Groups	<div>✕ All</div>
Legend position	Bottom ▾

Cancel Ok

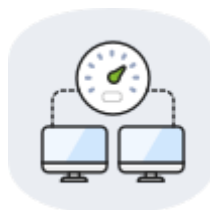
- タイトル(Title): ウィジェットのタイトル。
- 背景(Background): 背景色を選択するための CSS コード。
- 表示数(Amount to show): イベントタイプの数。
- 最大遡り時間(Max. hours old): 表示イベントの対象期間。
- グループ(Groups): 含めたいグループ。
- 凡例の位置(Legend position): グラフの凡例の位置。

ウィジェットの設定を保存すると、次のような表示がされます。

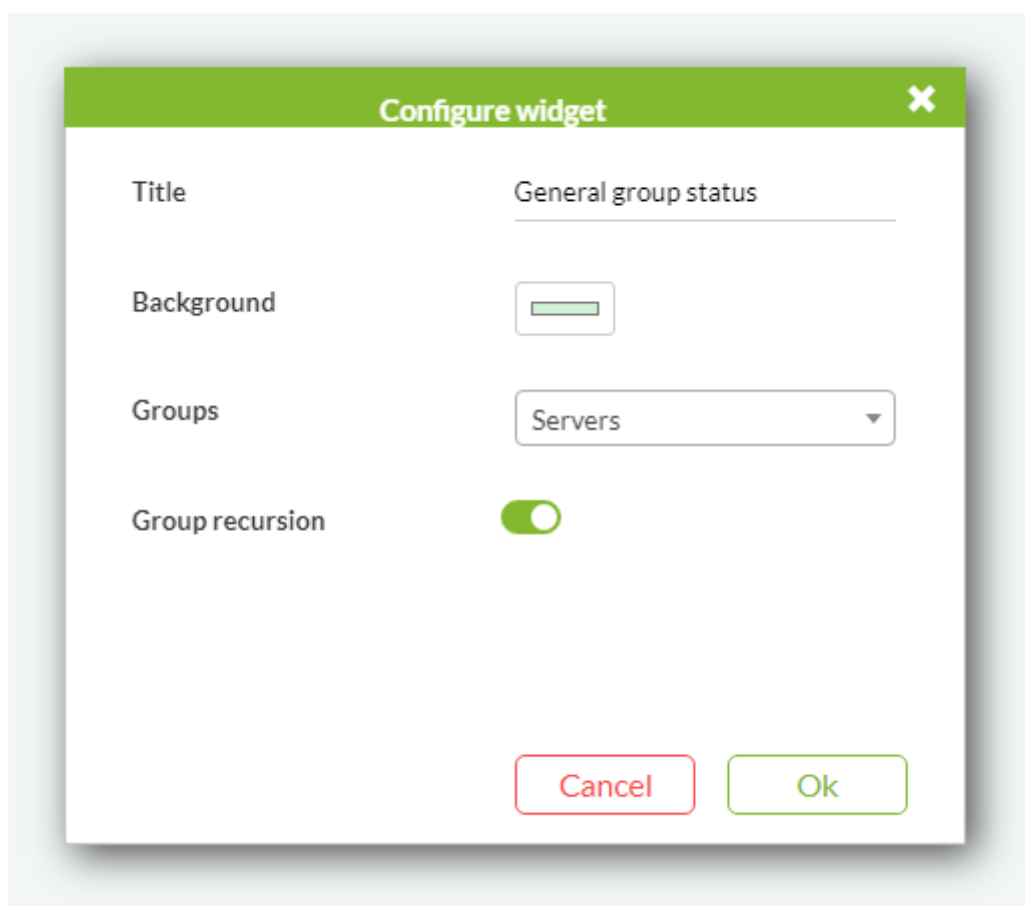


グループ状態レポート

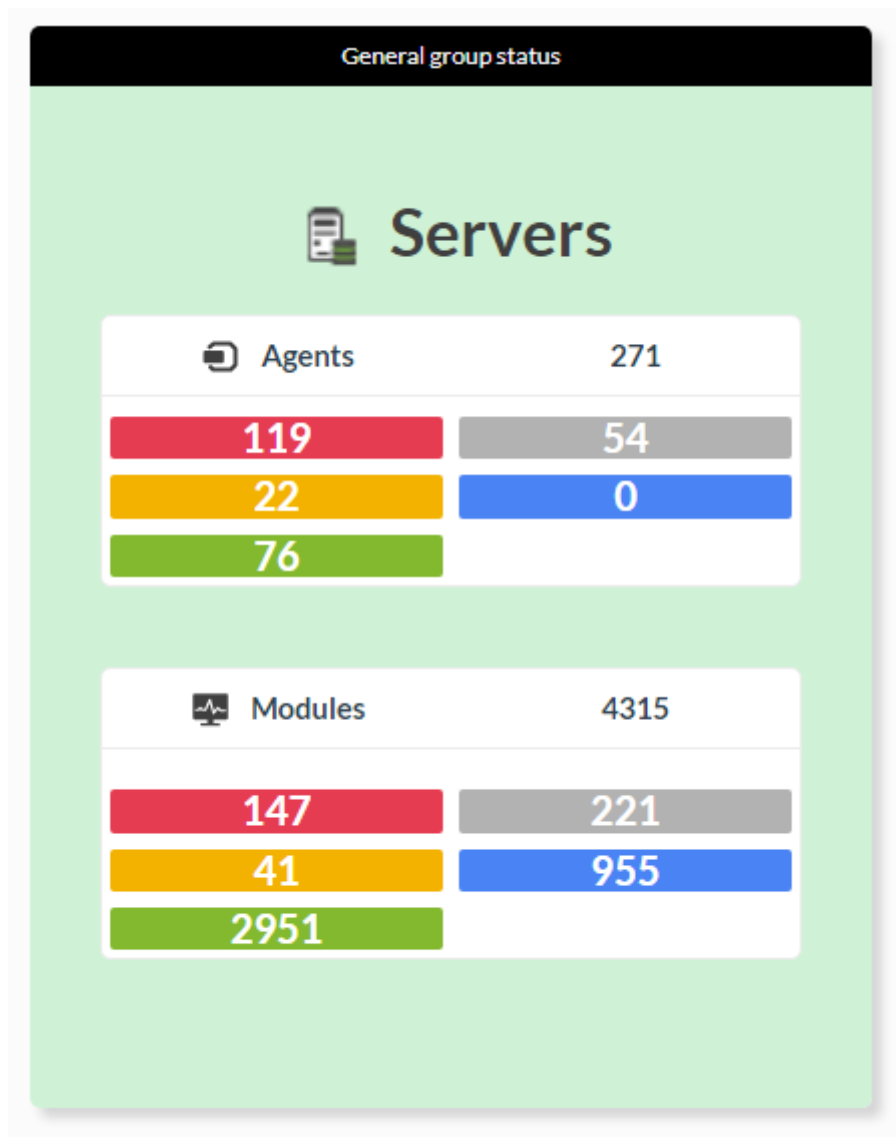
このウィジェットは、選択した Pandora FMS グループの状態を表示し、そのグループ内のエージェントとモジュールの合計数と、その状態ごとの数を示します。このウィジェットを追加するには、次のアイコンをクリックします。



設定ウィンドウで、表示するグループを設定できます(バージョン 764 以降では、選択したグループのサブグループを再帰的に表示するグループ再帰オプションがあります)。



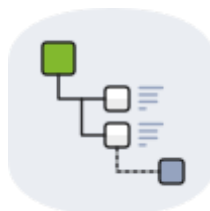
上記の通り設定すると、ウィジェットは次のようになります。



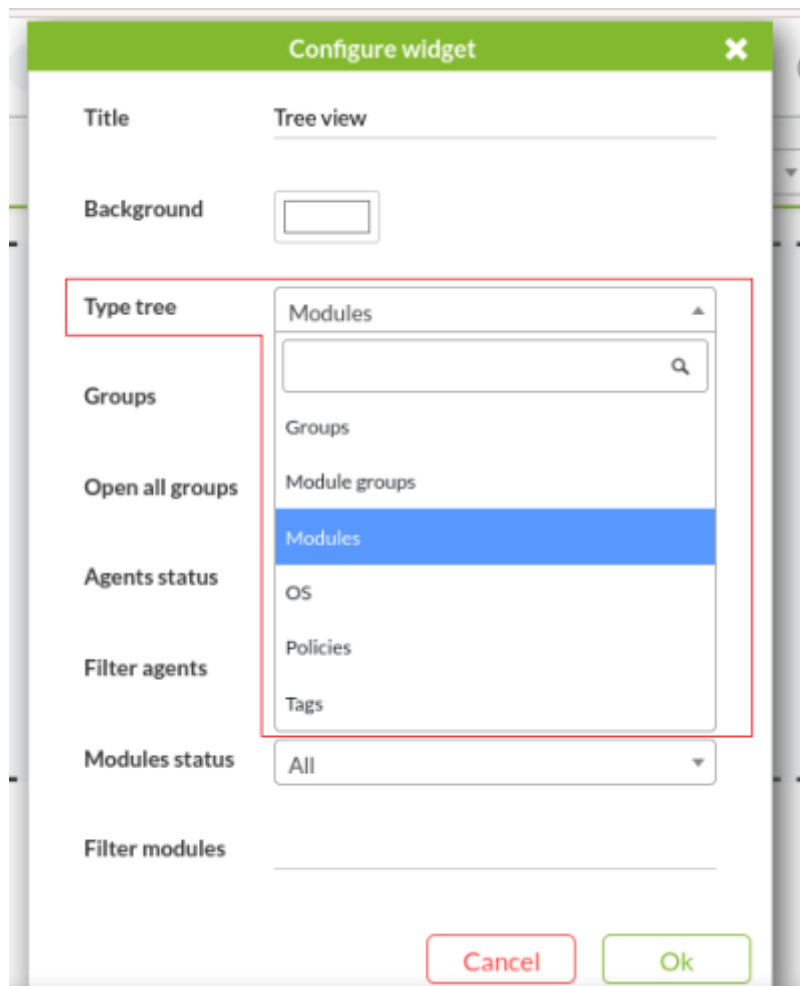
ウィジェットが作成されたら、その名前をクリックして対応するグループにアクセスできます。

ツリー表示

ツリー表示を行うには、次のウィジェットを利用します。

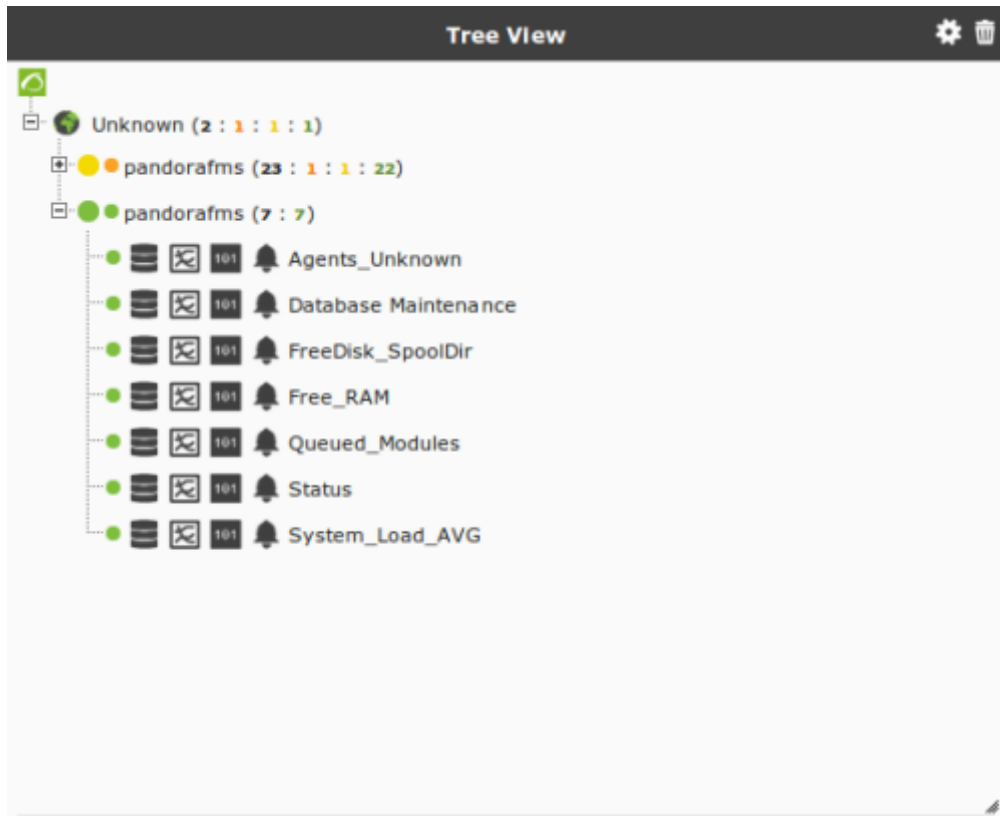


このウィジェットは、設定オプションを編集することなくデフォルトのツリー表示を行います。設定を変更することもでき、オプションは次の通りです。

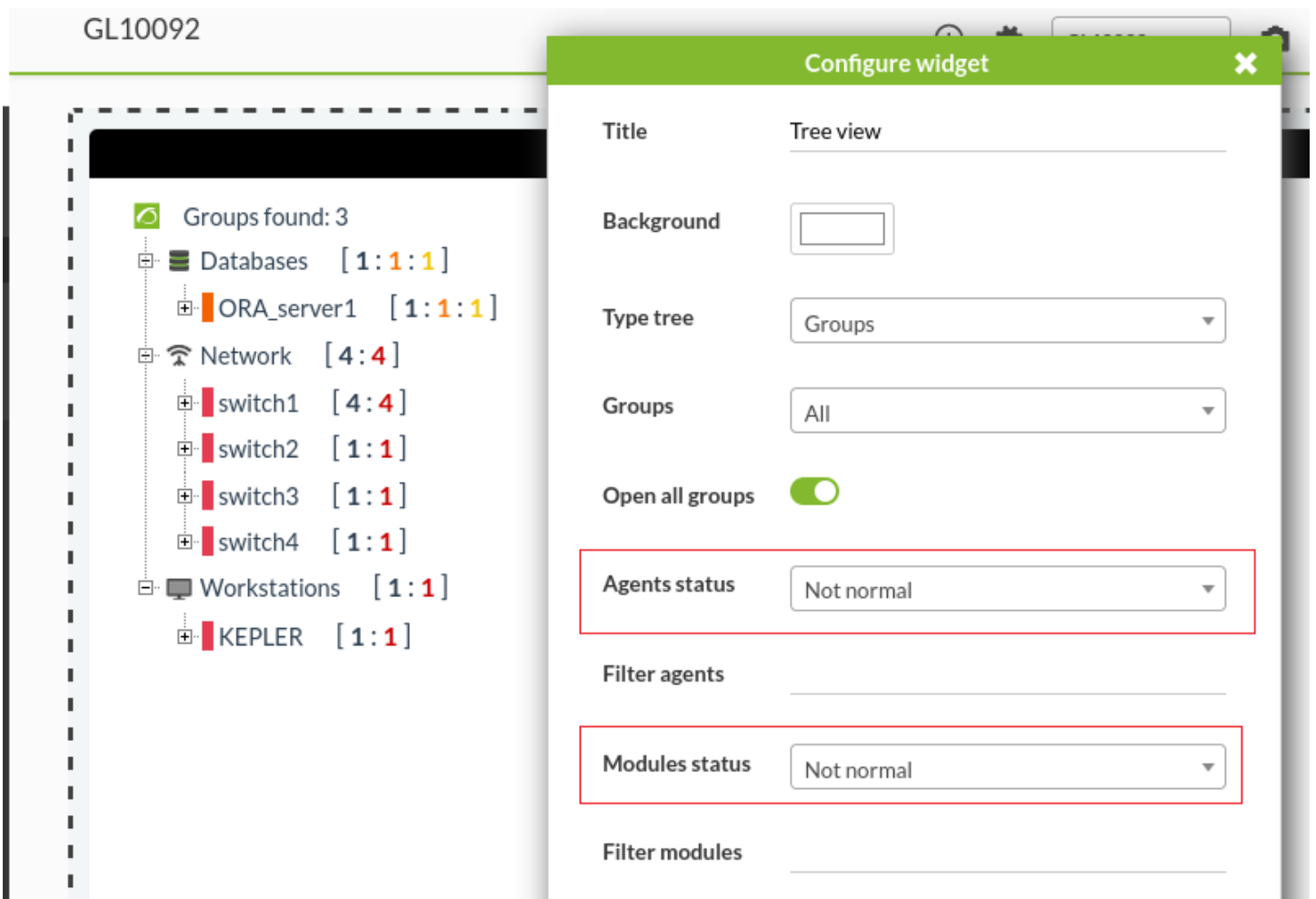


- ツリータイプ(Type tree): タグ(ポリシー)などでまとめたツリー表示。
- グループ(Group): 情報が表示されるグループ。
- 全ノードを開く(Open all nodes): チェックすると、ツリー表示は選択した内容(グループ、モジュールグループ、OS、ポリシー、またはタグ)で全ノードを開いた状態になります。
- エージェント状態(Agents status): エージェントの状態に応じたフィルタリング。(バージョン 771 以降では、アラート発報でもフィルタできません)
- エージェントフィルタ(Filter Agents): エージェント名でのフィルタ。
- モジュール状態(Modules status): モジュールの状態に応じたフィルタリング。(バージョン 771 以降では、アラート発報でもフィルタできません)
- フィルタモジュール(Filter modules): 名前によるモジュールのフィルタ。

設定を保存すると、ウィジェットは次のような表示になります。



バージョン NG 770 以降



- ノードでは、警告 と 障害 状態を同時に含む エージェント状態 と モジュール状態 の両方で、正常でないという条件でフィルタリングできます。
- コマンドセンター (メタコンソール) では、エージェント状態 の 正常でないでのみフィルタリングできます。

The screenshot displays the Pandora FMS interface. On the left, a 'Tree view' widget shows a hierarchical structure of nodes. The nodes are: 'Groups found: 3', 'Databases [1:1:1]', 'ORA_server1 [29:1:1:28]', 'Network [4:4]', 'switch1 [12:2:8:2]', 'switch2 [12:1:8:3]', 'switch3 [12:4:8]', 'switch4 [12:2:8:2]', 'Unknown [1:1]', and 'nodo-1-pandorafms [75:1:74]'. On the right, the 'Configure widget' dialog is open. The dialog has the following fields: 'Title' (Tree view), 'Background' (empty), 'Type tree' (Groups), 'Groups' (All), 'Open all groups' (checked), 'Agents status' (Not normal), and 'Filter agents' (empty). The 'Agents status' field is highlighted with a red box. At the bottom right of the dialog are 'Cancel' and 'Ok' buttons.

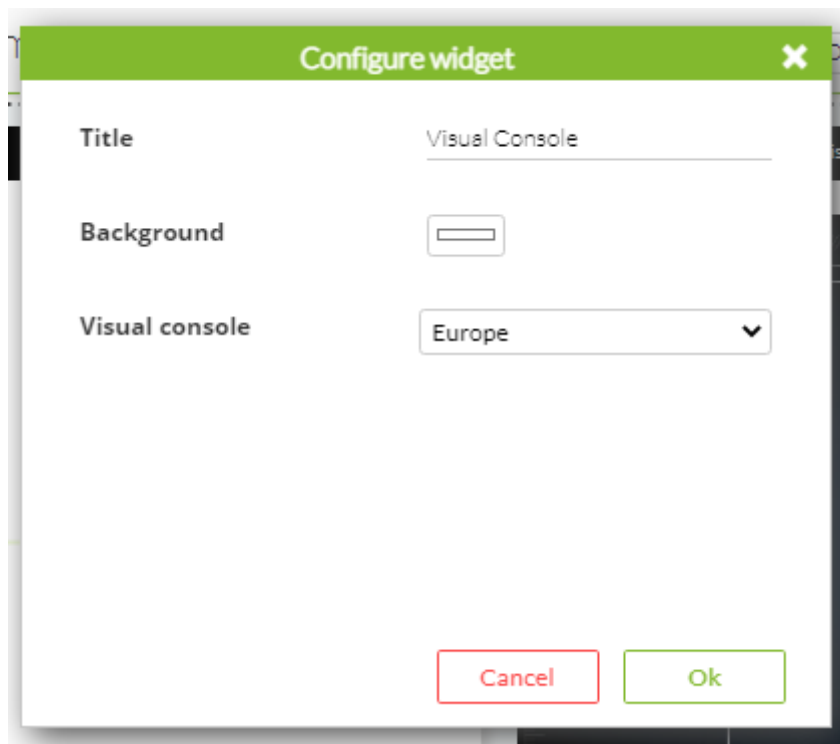
ビジュアルコンソールマップ

このオプションは、コンピュータ画面にのみ対応しています。

Pandora FMS のビジュアルコンソールのマップを追加するには、このアイコンをクリックします。



アイコンをクリックすると、設定画面が表示されます。



タイトルを入力し、表示するマップを選択します。

“更新(update)” ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されます。

注意: マップは、システム管理(Administration) → ビジュアルコンソールビルダ(Visual console builder) にて事前に作成しておく必要があります。



ビジュアルマップレポート

Pandora FMS のビジュアルマップのレポートを追加するには、次のアイコンをクリックします。



アイコンをクリックすると、設定画面が表示されます。

A screenshot of a 'Configure widget' dialog box. The dialog has a green header bar with the title 'Configure widget' and a close button (X). It contains three sections: 'Title' with the text 'General visual maps report', 'Background' with a color selection box, and 'Maps' with a list of map options. The list includes 'Basque Country', 'Catalonia', 'CPD Agent Status' (highlighted in green), 'Demo visual console', 'Demo visual console 2', 'Europe', 'France', 'Germany', 'Madrid', and 'My Network Agent Status' (highlighted in green). At the bottom, there are 'Cancel' and 'Ok' buttons.

この設定ウィンドウで、ウィジェットのタイトルと背景色を指定し、全体の状態を表現するビジュアルコンソールを選択します。次に、OK をクリックして、選択したデータを含むレポートを作成します。

General visual maps report

CPD Agent Status



My Network Agent Status



この一覧には、コンソール内のすべてが正常状態の場合は緑色の四角形(正常)が表示されますが、モジュールの1つが他の状態の場合は赤色(障害)になります。

マップ名をクリックすると、ビジュアルコンソールのマップにアクセスできます。



アイコンとモジュールの値表示

アイコンとモジュールの値を表示するには、次のウィジェットを利用します。



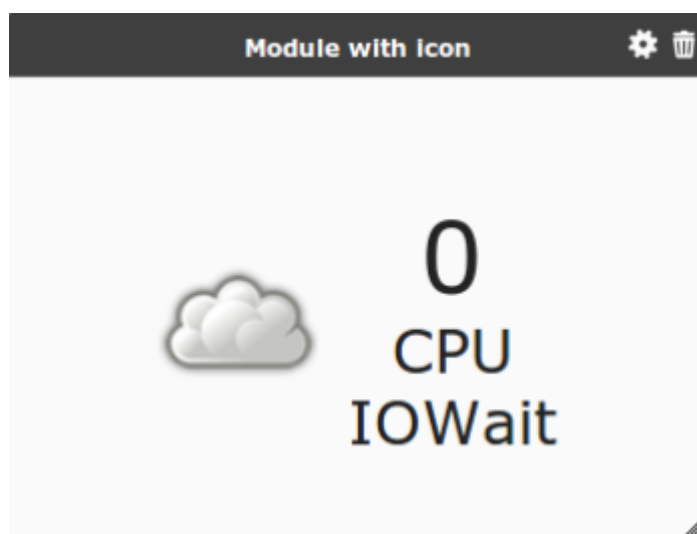
次の設定オプションが表示されます。

Configure widget

Title	<input type="text" value="Icon and module value"/>
Background	<input type="text"/>
Label	<input type="text"/>
Agent	<input type="text"/> 
Module	<input type="text" value="Select an Agent first"/>
Icon	<input type="text" value="_ball"/>
	
Text size of value in px	<input type="text" value="20"/>
Text size of label in px	<input type="text" value="20"/>
Size of icon	<input type="text" value="70"/>

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトルです。
- 背景画像(Background image): 背景の CSS カラーコードです。
- ラベル(Label): ウィジェットに表示するテキストラベル。
- エージェント(Agent): エージェント選択です。自動補完されます。
- モジュール(Module): データ表示に使われるモジュール。
- アイコン(Icon): アイコンを選択します。
- pxでの値のテキストサイズ(Text size of value in px): テキストの値のピクセルサイズ[Pandora FMS の設定にデフォルトサイズがあります。
- pxでのラベルのテキストサイズ(Text size of label in px): ラベルテキストのピクセルサイズ[Pandora FMS の設定にデフォルトサイズがあります。
- アイコンサイズ(Size icon): デフォルトのアイコンのサイズです。

設定を保存すると、ウィジェットは以下のように表示されます。

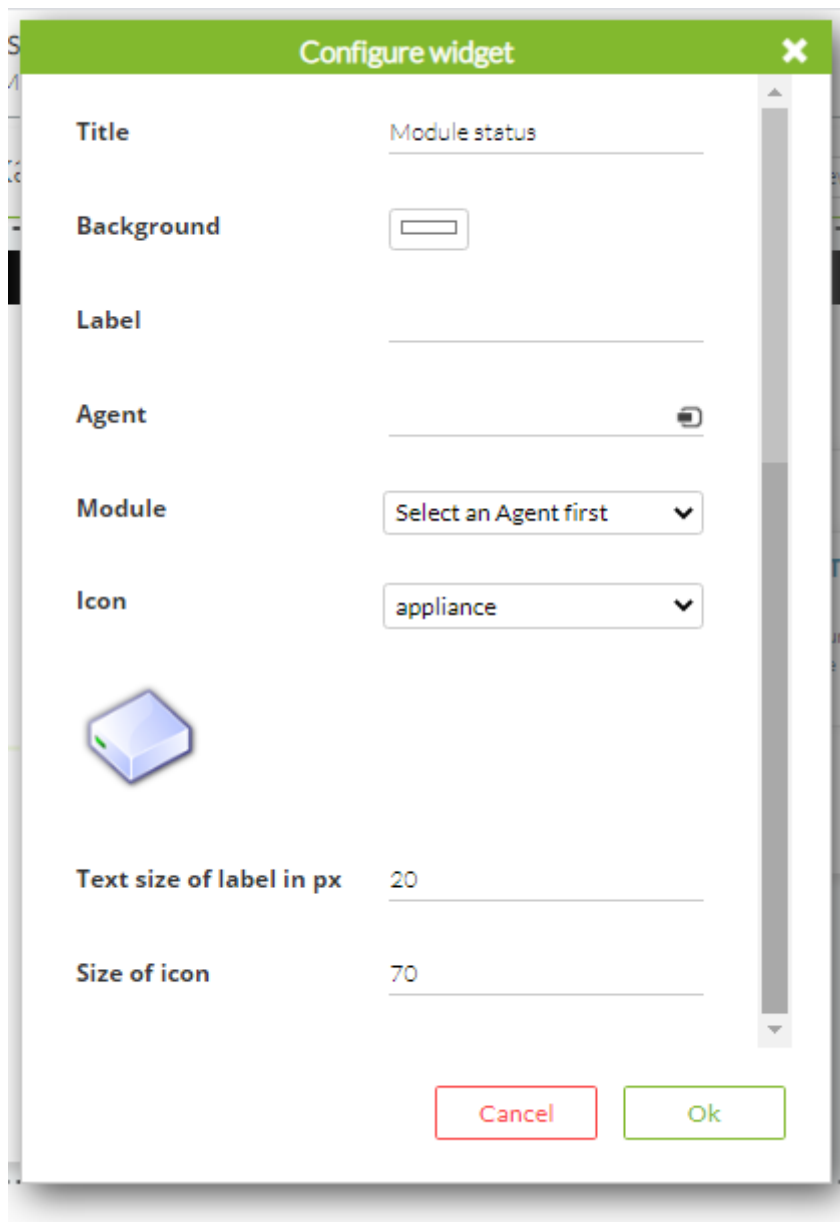


モジュールの状態表示

モジュールの状態を表示するには、以下のウィジェットを利用します。



次の設定オプションが表示されます。




Configure widget

Title Module status


Background

Label

Agent 

Module Select an Agent first

Icon appliance

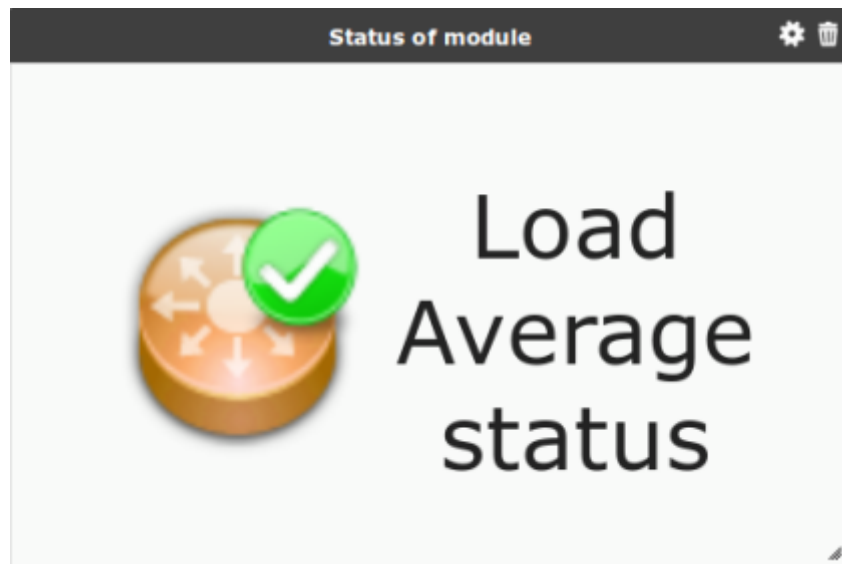


Text size of label in px 20

Size of icon 70

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトルです。
- 背景画像(Background image): 背景の CSS カラーコードです。
- ラベル(Label): ウィジェットに表示するテキストラベル。
- エージェント(Agent): エージェント選択です。自動補完されます。
- モジュール(Module): データ表示に使われるモジュール。
- アイコン(Icon): モジュールの状態変化を反映してウィジェットに表示されるアイコン。
- pxでのラベルのテキストサイズ(Text size of label in px): ラベルのピクセルサイズ。指定しない場合は、Pandora FMS の設定に従います。
- アイコンサイズ(Size icon): アイコンサイズ。

設定を保存すると、ウィジェットは以下のように表示されます。

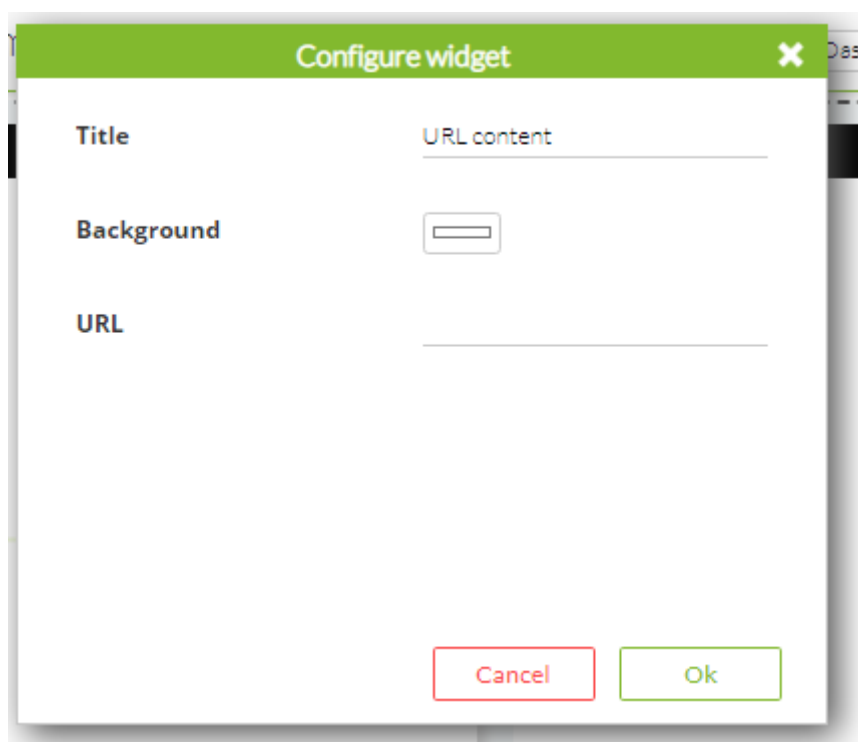


URL の内容表示

Pandora FMS に URL の内容を表示するには、このアイコンをクリックします。



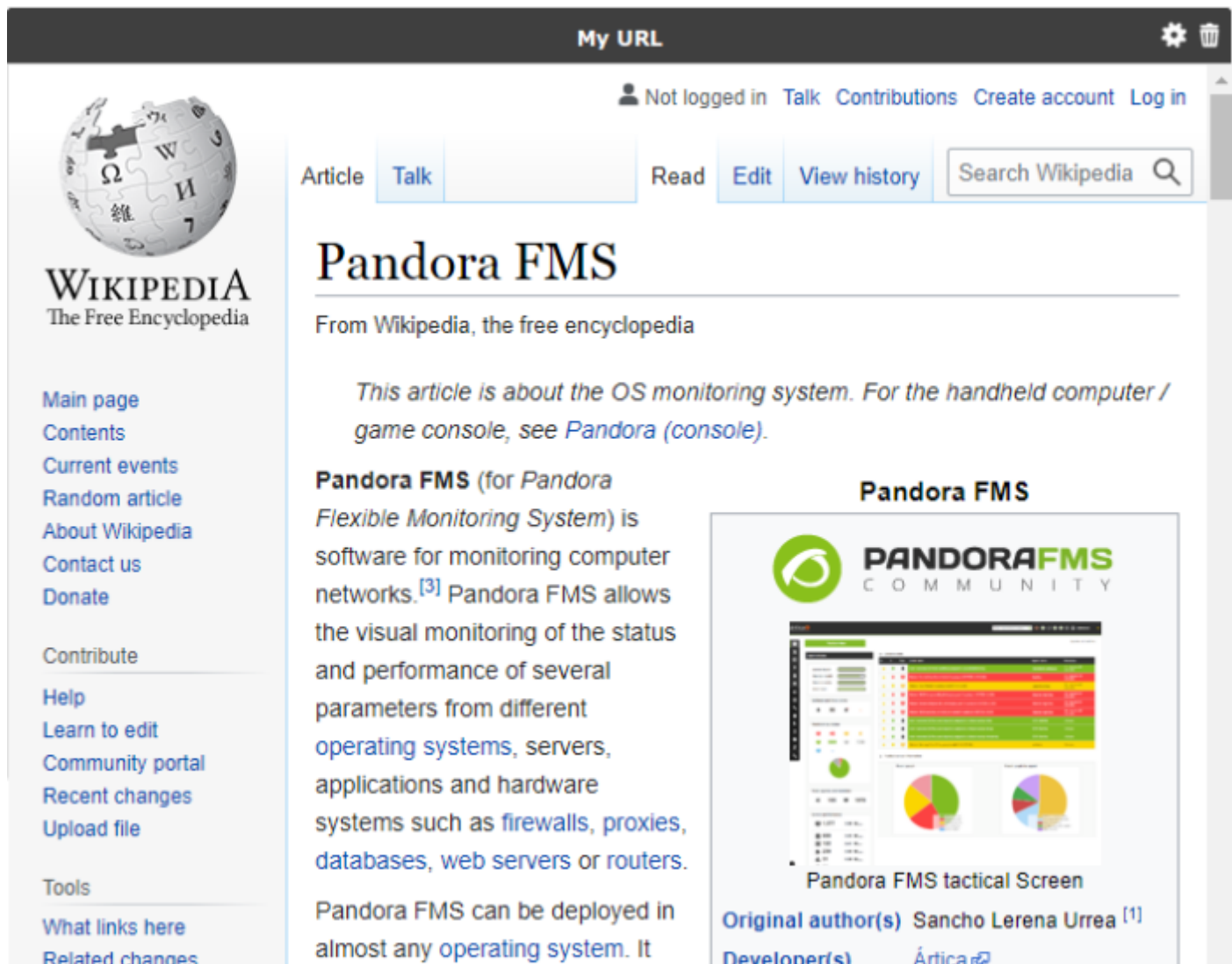
アイコンをクリックすると、オブジェクトの設定ウィンドウが開きます。



設定ウィンドウでは、次のパラメータを設定します。

- タイトル(Title): ウィジェットに表示するタイトル
- 背景(Background): 背景色を選択するための CSS コード
- URL: 表示する URL

更新(update)ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されます。



The screenshot shows the Wikipedia article for Pandora FMS. The article title is "Pandora FMS" and it is categorized as "OS monitoring system". The article text describes Pandora FMS as software for monitoring computer networks, servers, applications, and hardware systems. A screenshot of the Pandora FMS tactical screen is included, showing various monitoring dashboards and charts. The article is attributed to Sancho Lerena Urrea and developed by Ártica.

Web サイトは、ウィジェットをホストするセルのサイズと一致するか、レスポンシブ Web デザインテクノロジーを備えている必要があることに注意してください。同様に、iFrame またはボックスに注意し、さらに HTTPS(暗号化されたコンテンツ)の代わりに HTTPを使用する可能性のあるリンクに注意してください。

モジュールの値のグラフ表示

モジュールの値を表示するには次のウィジェットを利用します。



次の設定オプションが表示されます。

A screenshot of a 'Configure widget' dialog box. The dialog has a green header bar with a close button (X). It contains several configuration options: 'Title' with the value 'Module in a table'; 'Background' with a color selection box; 'Agent' with a selection box and a refresh icon; 'Module' with a dropdown menu showing 'Select an Agent first'; 'Text size of label in px' with the value '20'; and 'Data separator' with a dropdown menu showing 'Blank' selected, and other options like 'Carriage return', 'Colon', 'Commas', 'Semicolon', and 'Vertical bar'.

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトルです。
- 背景画像(Background image): 背景の CSS カラーコードです。
- エージェント(Agent): エージェント選択です。自動補完されます。
- モジュール(Module): データ表示に使われるモジュール。
- pxでの値のテキストサイズ(Text size of value in px): サイズに指定するピクセル値。指定しない場合は、Pandora FMS の設定に従います。
- データセパレータ(Data separator): 行の区切りのセパレータです。設定可能なオプションは、改行、水平の線、セミコロン、コロン、カンマ、スペースです。

設定を保存すると、ウィジェットは以下のように表示されます。

```

Show module value in a table
USER      PID  VCPU  MEM  VSZ  RSS  TTY  STAT  START  TIME  COMMAND
root      1    0.0  0.0  11368 2484 ?    Ss   May08  0:00  /bin/bash /tmp/pandora_enterprise/tests/local_install.sh
root     97    0.0  0.0  12896 3828 ?    S    May08  0:00  /bin/sh /usr/bin/mysql_safe --datadir=/var/lib/mysql --socket=/var/lib/mysql/mysql.sock --pid-file=/var/run/mysql/mysql.pid --basedir=/usr --user=mysql
mysql    189  0.1  0.5 211392 69932 ?    Sl   May08  3:10  /usr/libexec/mysqld --basedir=/usr --datadir=/var/lib/mysql --user=mysql --log-err=/var/log/mysql.log --pid-file=/var/run/mysql/mysql.pid --socket=/var/lib/mysql/mysql.sock
root     239  0.0  0.1 283464 19828 ?    Ss   May08  0:02  /usr/sbin/httpd
apache   242  0.0  0.4 312896 58956 ?    S    May08  0:17  /usr/sbin/httpd
apache   243  0.0  0.4 329488 54816 ?    S    May08  0:15  /usr/sbin/httpd
apache   244  0.0  0.3 315984 68168 ?    S    May08  0:15  /usr/sbin/httpd
apache   245  0.0  0.3 316448 48884 ?    S    May08  0:11  /usr/sbin/httpd
apache   246  0.0  0.2 296228 38348 ?    S    May08  0:16  /usr/sbin/httpd
apache   247  0.0  0.2 293872 25192 ?    S    May08  0:13  /usr/sbin/httpd
apache   248  0.0  0.4 318752 58888 ?    S    May08  0:20  /usr/sbin/httpd
apache   249  0.0  0.4 313836 59588 ?    S    May08  0:15  /usr/sbin/httpd
pandora  926  0.0  0.0 129388 11384 ?    Ss   May08  0:01  /usr/bin/perl /usr/bin/testacle_server -a 0.0.0.0 -p 41121 -s /var/spool/pandora/data_in -i.%*.conf:conf:*.md5:md5:*.zip:collections:*.lock:trans -d -l /dev/null -v
root    1159  0.0  0.0 13832 3892 ?    S+   May08  0:00  /bin/bash
apache   2515  0.0  0.4 318876 58828 ?    S    May08  0:16  /usr/sbin/httpd
apache   3829  0.0  0.2 388184 32328 ?    S    May08  0:11  /usr/sbin/httpd
root    26244 16.3  5.8 3118428 716984 ?    Ssl  18:48  0:01  /usr/bin/perl /usr/bin/pandora_server /etc/pandora/pandora_server.conf -D
root    26360 1.0  0.0 58388 9192 ?    Ssl  18:48  0:00  /usr/bin/perl /usr/bin/pandora_agent /etc/pandora
root    26455 0.0  0.0 18788 2456 ?    Ssl  18:48  0:00  sh -c ps aux | head -n 20 > /dev/null

```

モジュールの値表示

モジュールの値を表示するには、次のウィジェットを利用します。



次の設定オプションが表示されます。

Configure widget
✕

Title

Background ⓘ

Label

Agent ⓘ

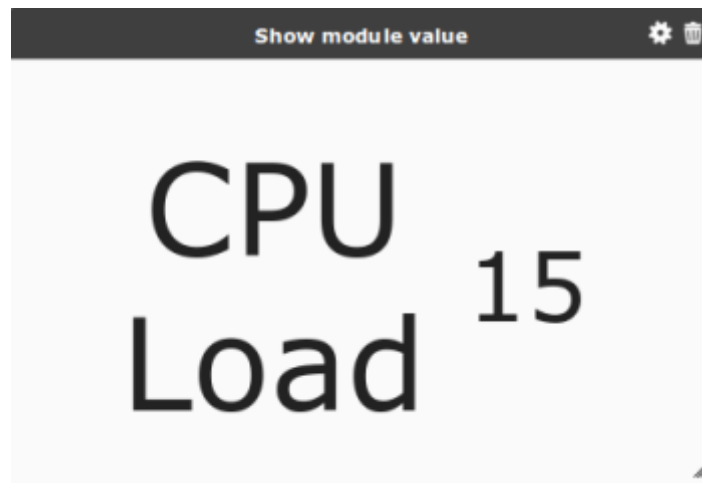
Module

Text size of value in px

Text size of label in px

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトルです。
- 背景画像(Background image): 背景の CSS カラーコードです。
- ラベル(Label): ウィジェットに表示するテキストラベル。
- エージェント(Agent): エージェント選択です。自動補完されます。
- モジュール(Module): データ表示に使われるモジュール。
- pxでの値のテキストサイズ(Text size of value in px): テキストの値のピクセルサイズ[Pandora FMS の設定にデフォルトサイズがあります。
- pxでのラベルのテキストサイズ(Text size of label in px): ラベルテキストのピクセルサイズ[Pandora FMS の設定にデフォルトサイズがあります。

設定を保存すると、ウィジェットは以下のように表示されます。

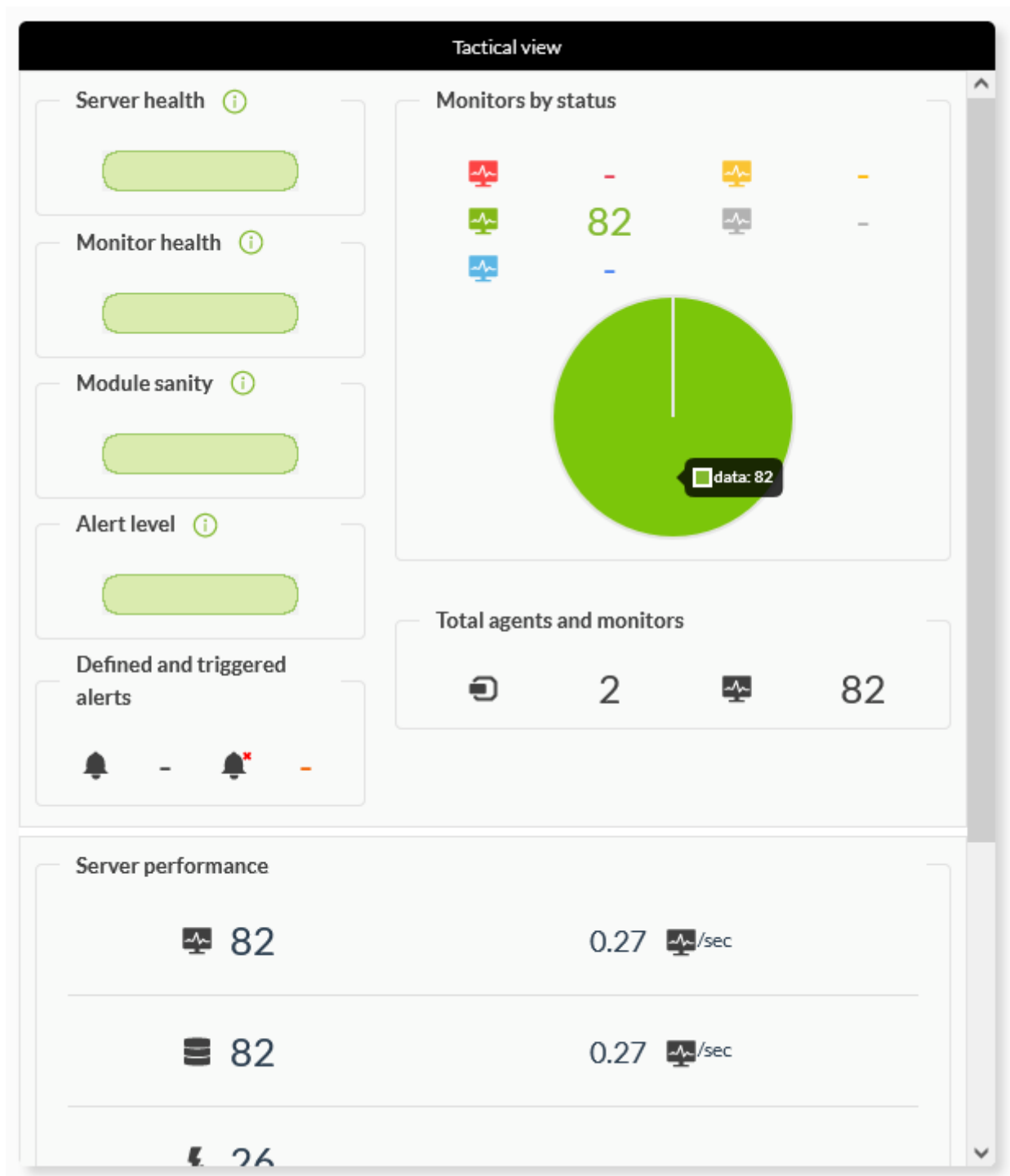


システムの状態

Pandora FMS のモニタリング状態のレポートを追加するには、このアイコンをクリックします。



アイコンをクリックすると、システムの状態を表示するオブジェクトが現れます。



ネットワークマップ

このタイプの要素は、同じダッシュボード内の別のネットワークマップまたはサービスマップとは互換性はありません。

E Pandora FMS のネットワークマップを追加するには、このアイコンをクリックします。



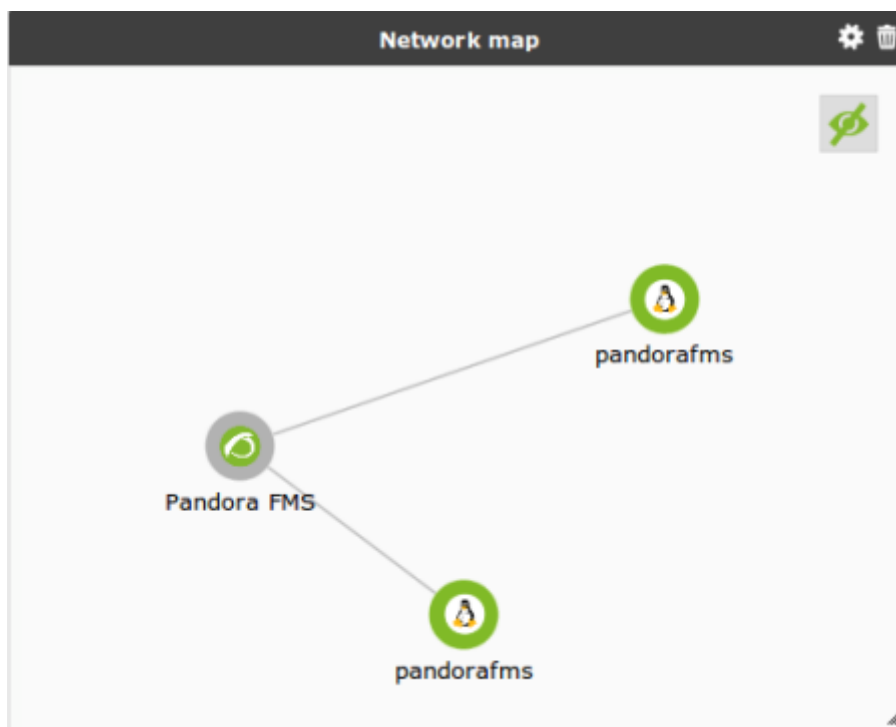
General visual maps report

このアイコンをクリックすると、設定画面が表示されます。

設定画面では、次のパラメータを設定します。

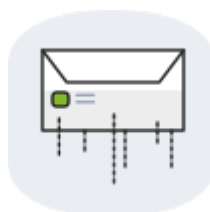
- タイトル(Title): マップに表示するタイトルを設定します。
- 背景(Background): 背景色を選択するための CSS コード。
- マップ(Map): ネットワークマップを選択します。
- X オフセット(X offset): X軸に沿って移動する量です。負の値も指定できます。
- Y オフセット(Y offset): Y軸に沿って移動する量です。負の値も設定できます。
- 拡大率(Zoom level): ネットワークマップの拡大率です。

“更新(update)” ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されます。

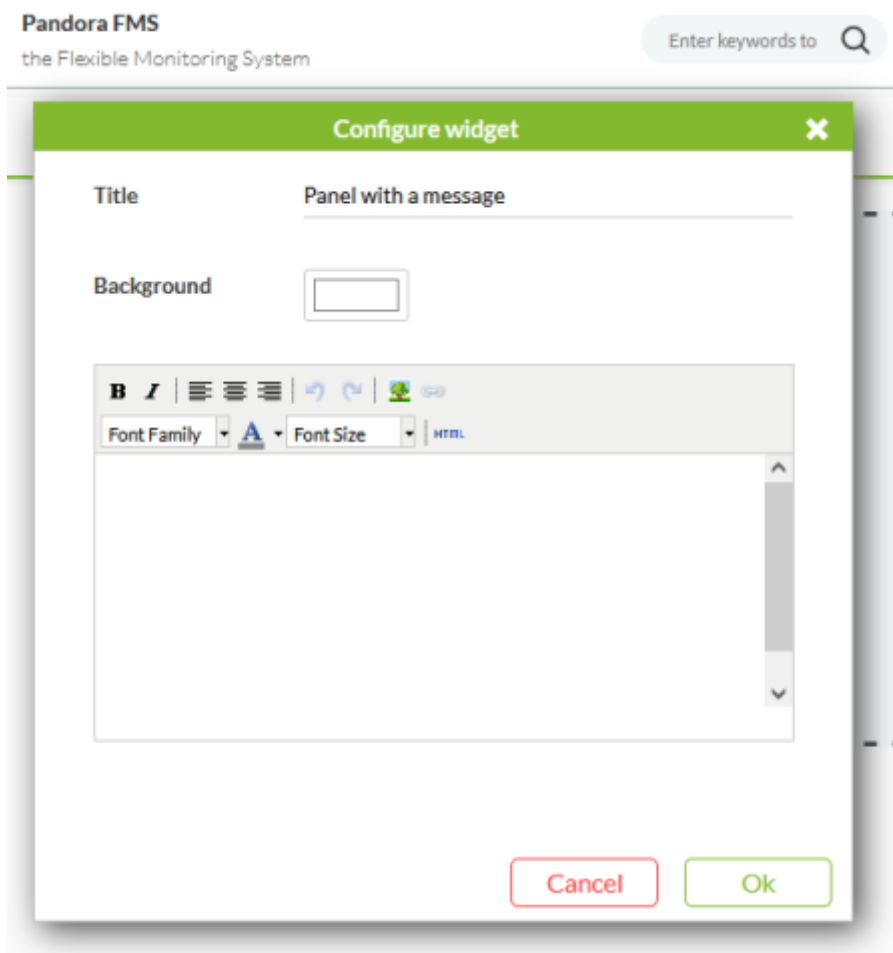


メッセージ付きパネル

Pandora FMS にメッセージ付きパネルを追加するには、このアイコンをクリックします。



アイコンをクリックすると、オブジェクトの設定ウィンドウが開きます。

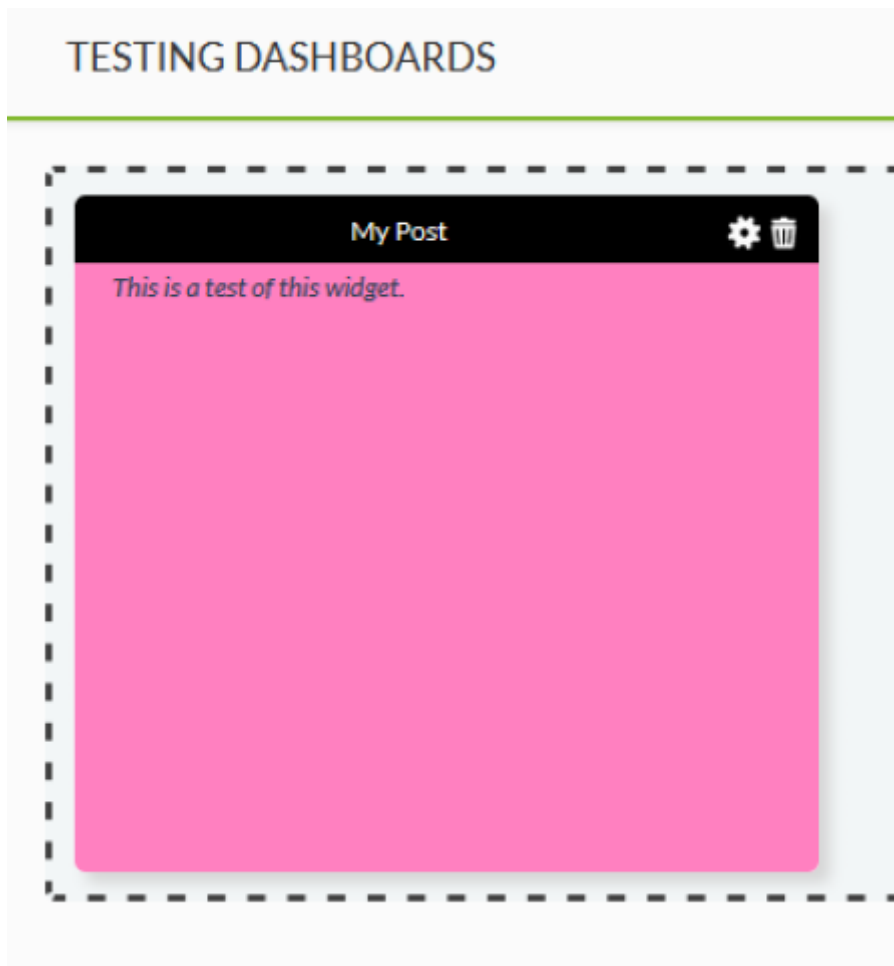


設定ウィンドウでは、次のパラメータを設定します。

- Title: ウィジェットに表示するタイトル
- Text: 表示するメッセージテキスト

更新(update)ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されます。

TESTING DASHBOARDS



カスタムレポート

Pandora FMS にカスタムレポートを追加するには、このアイコンをクリックします。



アイコンをクリックすると、オブジェクトの設定ウィンドウが表示されます。

Configure widget ✕

Title

Background i

Report ▼

↻

設定ウィンドウでは、次のパラメータを設定します。

- タイトル(Title): レポートに表示するタイトル
- 背景(Background): 背景色を選択するための CSS コード
- レポート(Report): ウィジェットに表示するレポート名

更新(update)ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されます。

Status	Name	Type	Severity	Value	Timestamp
✓	Module 'CPU IOWait' is going to NORMAL (3)		Normal	System	May 8, 2017, 3:14 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to WARNING (14)		Warning	System	May 8, 2017, 3:09 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to NORMAL (0)		Normal	System	May 8, 2017, 2:54 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to WARNING (13)		Warning	System	May 8, 2017, 2:49 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to NORMAL (1)		Normal	System	May 8, 2017, 2:29 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to CRITICAL (20)		Critical	System	May 8, 2017, 2:19 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to NORMAL (0)		Normal	System	May 8, 2017, 2:04 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to WARNING (13)		Warning	System	May 8, 2017, 1:59 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to NORMAL (0)		Normal	System	May 8, 2017, 12:34 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to WARNING (10)		Warning	System	May 8, 2017, 12:29 pm
✓	Module 'CPU IOWait' is going to NORMAL (2)		Normal	System	May 8, 2017, 11:54 am

サービスマップの表示

このタイプの要素は、同じダッシュボード内の別のサービスマップまたはネットワークマップとは互換性はありません。

E サービスマップを表示するには、以下のウィジェットを使います。



設定オプションは次の通りです。

Configure widget

Title

Background

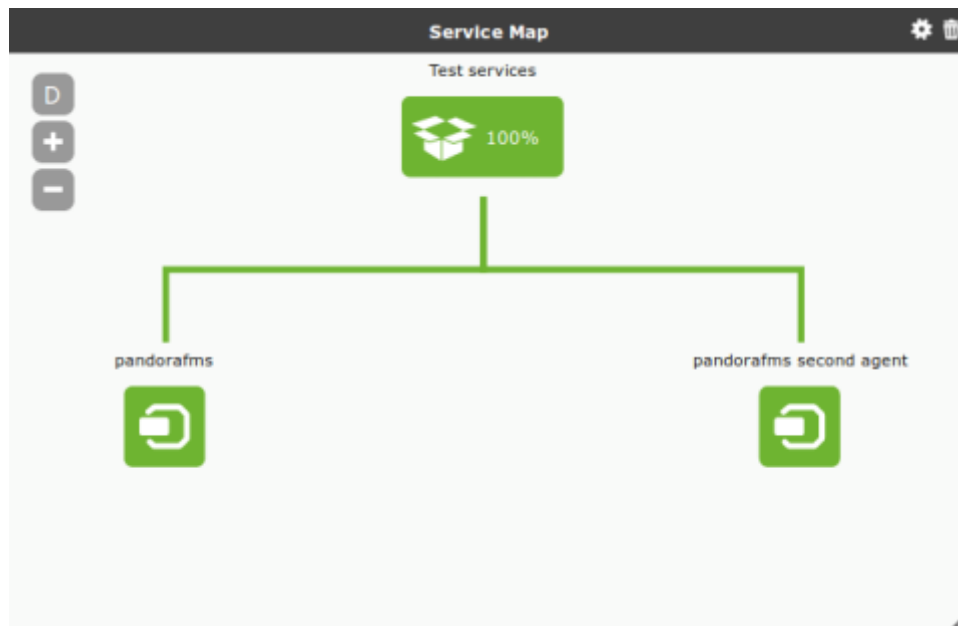
Service

Enable sunburst

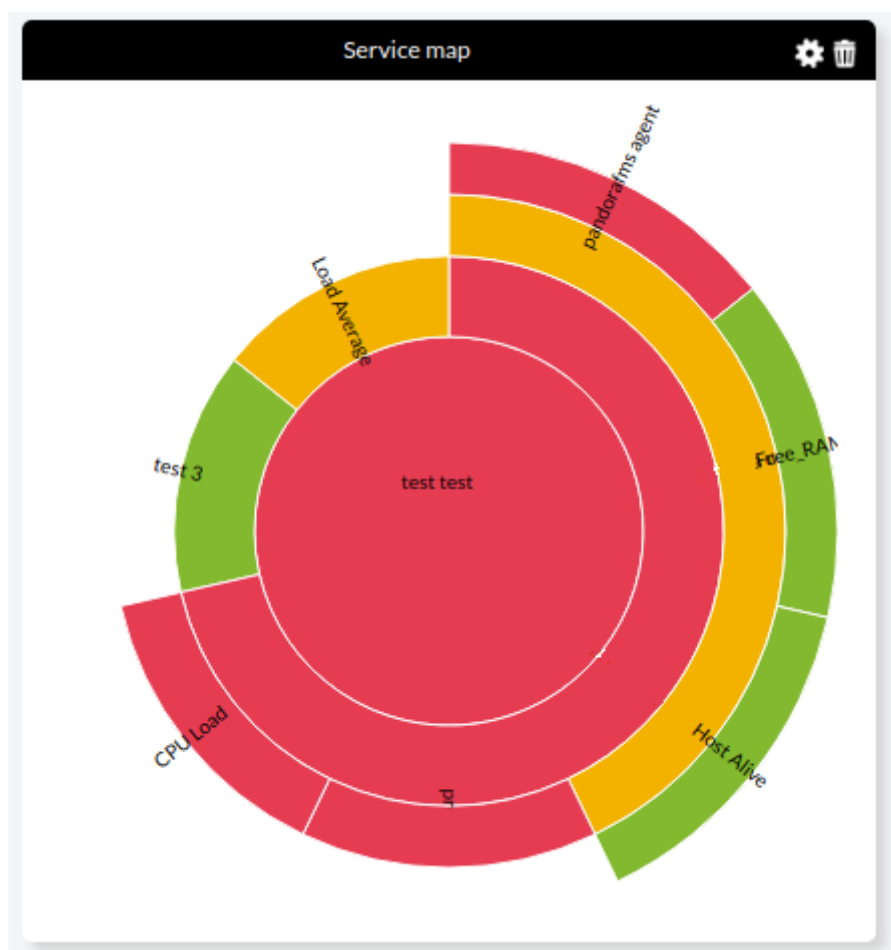
Cancel Ok

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトル。
- 背景(Background): CSS に設定する背景色。
- サービス(Service): 表示するサービス。事前にサービスの画面で作成しておく必要があります。
- サンバーストの有効化(Enable sunburst): 中心点から分岐する表示を有効にすることができます。

設定を保存すると、ウィジェットは次のような表示になります。



サンバーストを設定した場合は、次のような表示になります。



エージェントモジュールグラフ

Pandora FMS のエージェントモジュールの一つのグラフを追加するには、このアイコンをクリックします。



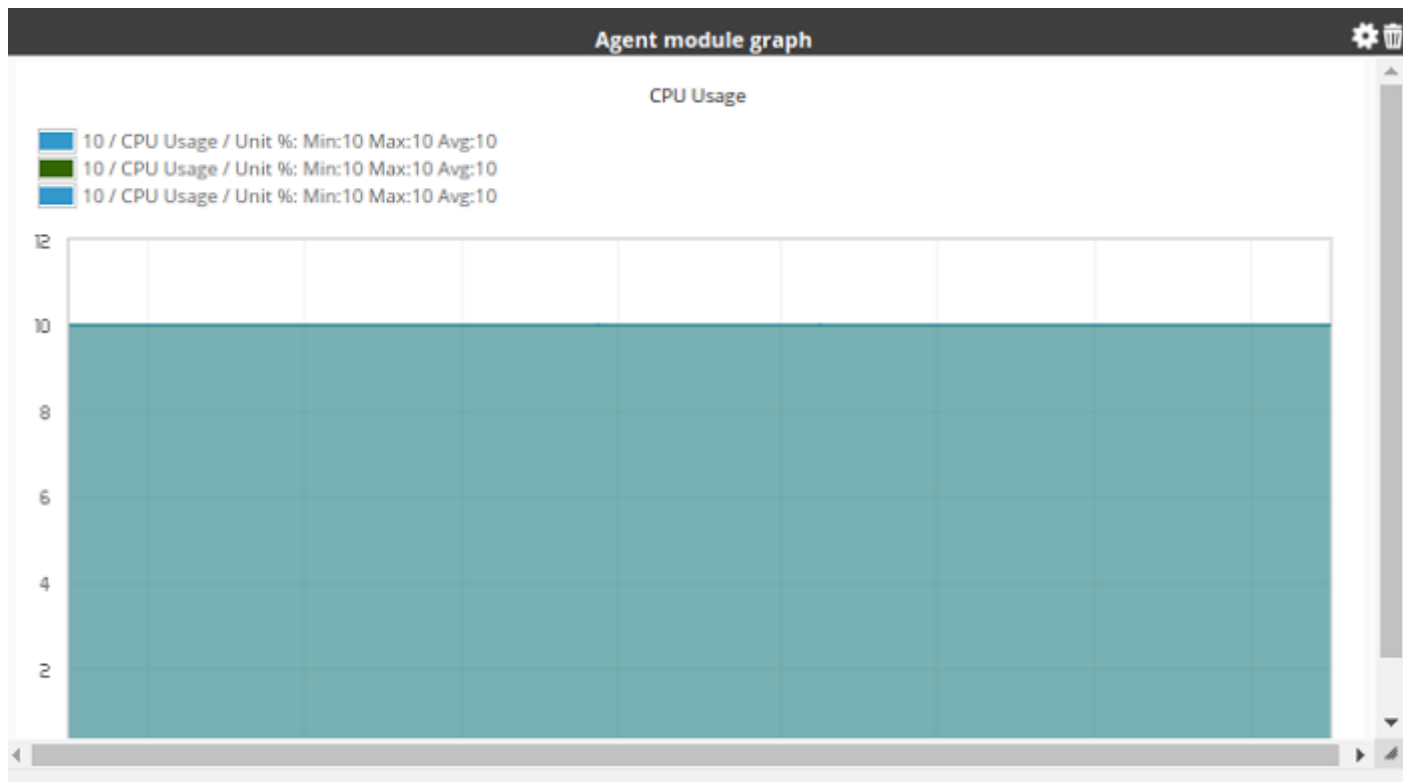
アイコンをクリックすると、設定画面が表示されます。

A screenshot of a 'Configure widget' dialog box. The title bar is green with a white 'x' icon. The dialog contains several configuration options: 'Title' with a text input field containing 'Agent module graph'; 'Background' with an empty text input field and an information icon; 'Agent' with an empty text input field and a selection icon; 'Module' with a dropdown menu showing 'None'; 'Show full legend' with an unchecked checkbox; 'Periodicity' with a dropdown menu showing '5 minutes' and a refresh icon; 'Graph colour' with a text input field containing '#3399cc' and a blue color swatch; and an 'Update' button with a refresh icon.

設定画面で、次のパラメータを設定します。

- タイトル(Title): グラフに表示するタイトルを設定します。
- エージェント(Agent): エージェントを選択します。
- モジュール(Module): モジュールを選択します。
- 全凡例を表示(Show full legend): チェックすると、全凡例が表示されます。
- 更新間隔(Period): グラフの表示範囲を選択します。
- グラフ色(Graph color): 最大値、最小値、平均値のグラフの色を定義します。全凡例を表示のチェックボックスがオフの場合は、グラフの平均のみが表示されるため、その色のみが使用されます。

“更新(update)” をクリックすると、次のような画面が表示されます。



モジュールの SLA パーセンテージ表示

モジュールの SLA パーセンテージ表示をするには、次のウィジェットを利用します。



次の設定オプションが表示されます。

Configure widget

Title	<input type="text" value="SLA percentage"/>
Background	<input type="text"/> ⓘ
Label	<input type="text"/>
Agent	<input type="text"/> ⓘ
Module	<input type="text" value="None"/>
Periodicity	<input type="text" value="1 hour"/>
Text size of value in px	<input type="text"/>
Text size of label in px	<input type="text"/>

↻

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトルです。
- 背景画像(Background image): 背景の CSS カラーコードです。

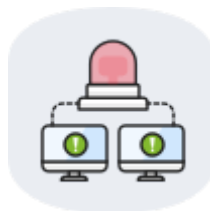
- ラベル(Label): ウィジェットに表示するテキストラベルです。
- エージェント(Agent): エージェント選択です。自動補完されます。
- モジュール(Module): 情報を取得するモジュールです。
- 期間(Periodicity): モジュールの SLA の対象時間範囲です。
- pxでの値のテキストサイズ(Text size of value in px): テキストの値のピクセルサイズ。設定しない場合は、Pandora FMS のデフォルト設定を利用します。
- pxでのラベルのテキストサイズ(Text size of label in px): ラベルテキストのピクセルサイズ。設定しない場合は、Pandora FMS のデフォルト設定を利用します。

設定を保存したら、ウィジェットは次のように表示されます。



グループ状態

このウィジェットは、選択したグループの状態を表で表示します。



設定画面が表示されます。

Configure widget ✕

Title Groups status

Background

Groups

Status

- Alert Fired
- Critical
- Normal
- Warning

Group recursion

Cancel Ok

- グループ(Group): ウィジェットで表示したいグループ。
- 状態(Status): 表示するグループの状態。
- 子グループを含める(Group recursion): 選択したグループの子グループを表示。

すべてのグループを表示するには、すべて(All)グループのみを選択し、子グループを含める(Group recursion) ボタンを有効にします。

Ok をクリックすると次のような画面が表示されます。

Groups status



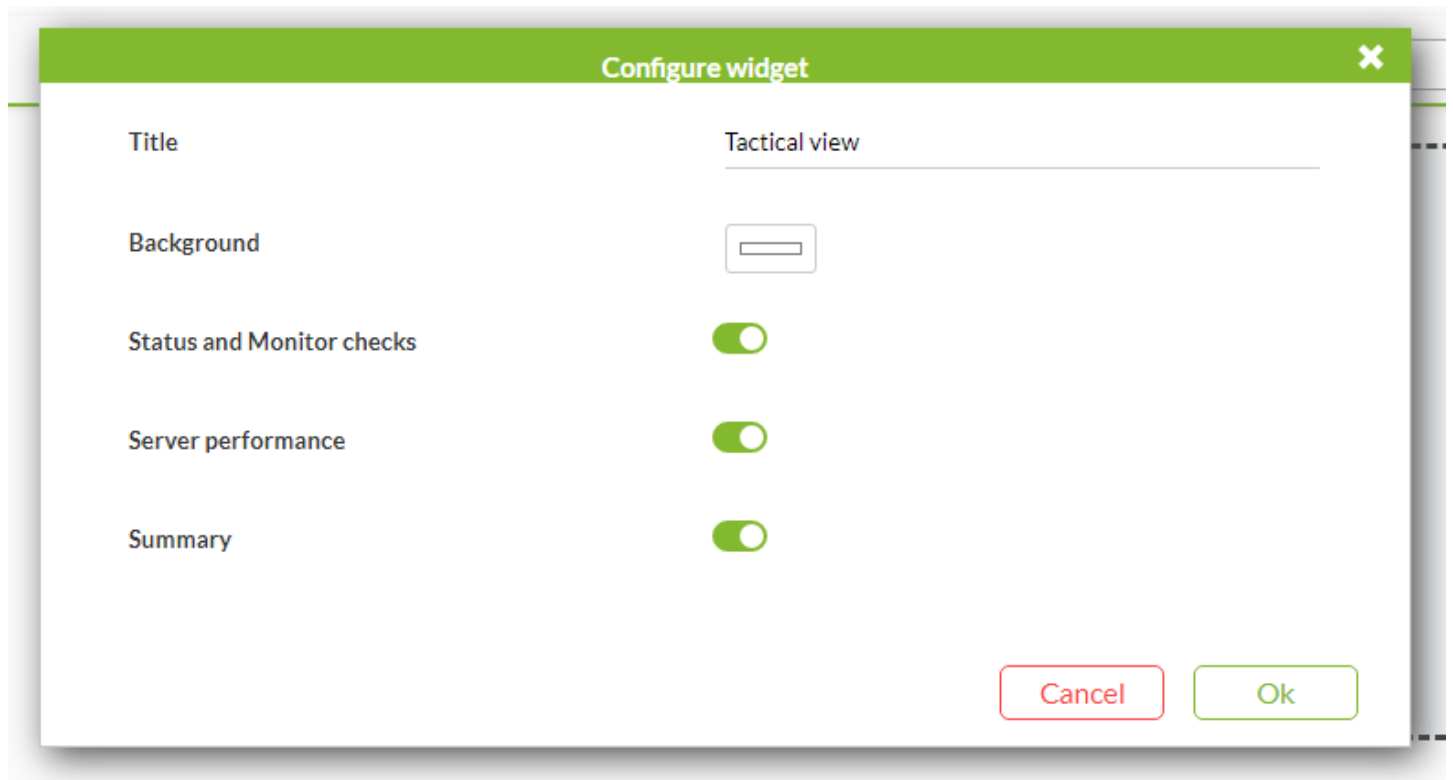
Servers	2526	8	266	0
Firewalls	0	0	0	0
Databases	10	0	1	0
Network	0	0	0	0
Unknown	8	0	0	0
Workstations	0	0	0	0
Applications	1	0	1	0
Diego	10	0	4	0
Web	9	0	0	0
test	0	0	0	0

概要表示

Pandora FMS に概要表示を追加するには、このアイコンをクリックします。



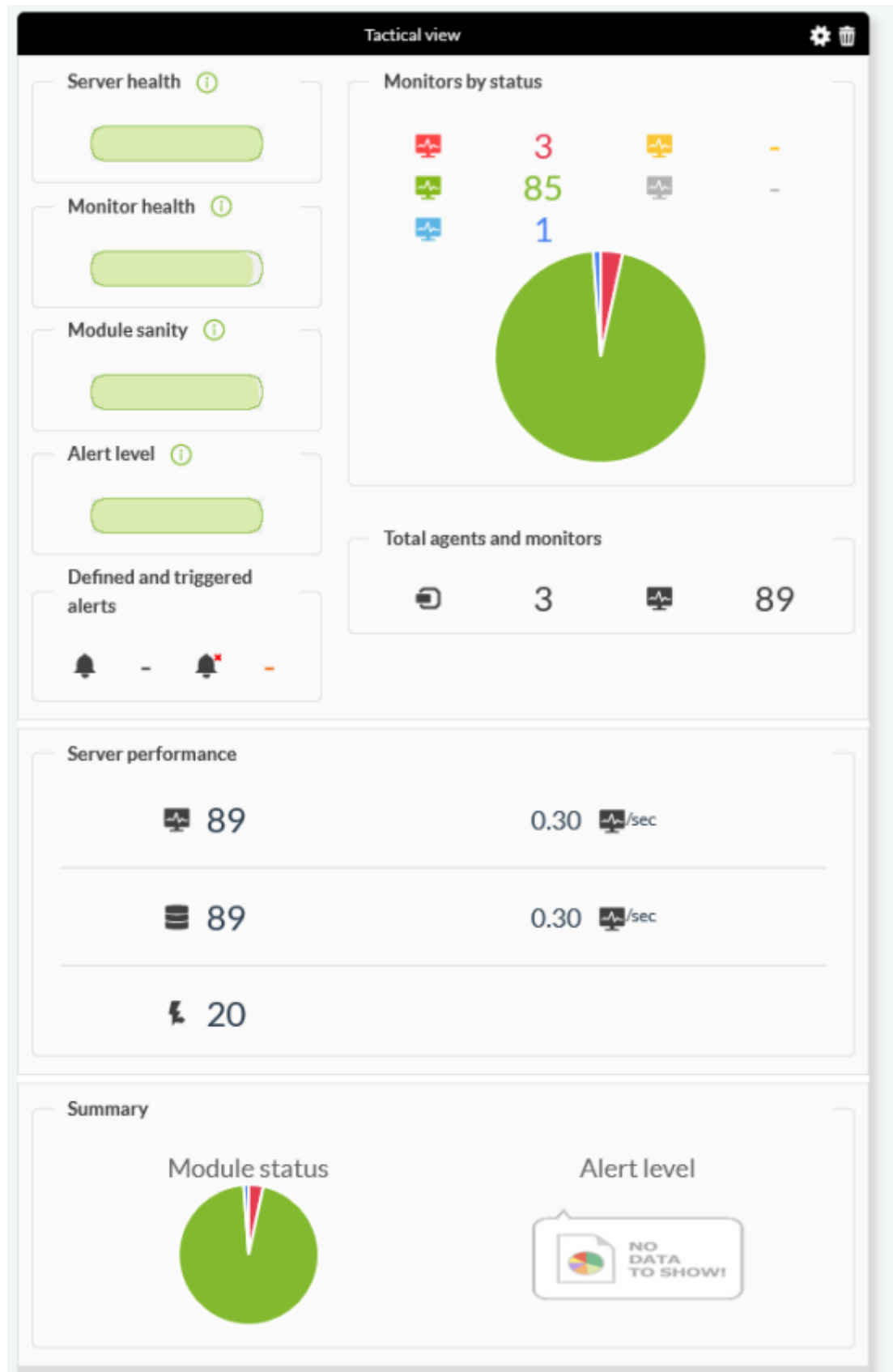
アイコンをクリックすると、設定ウィンドウが開きます。



設定ウィンドウでは、次のパラメータを設定します。

- Title: ウィジェットに表示するタイトル
- Status and Monitor checks: モジュールに関する情報を表示するかどうか
- Server performance: サーバの状態を表示するかどうか
- Summary: エージェントとモジュールに関する情報を表示するかどうか

更新(update)ボタンをクリックすると、次のような画面が表示されます。



エージェントグループごとの上位イベント数

エージェントの上位イベントのグラフを表示するには、次のウィジェットを使います。

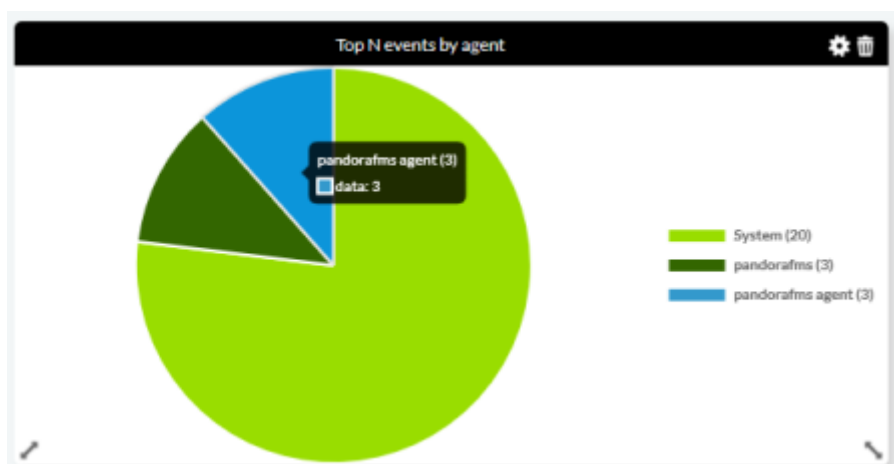


設定オプションは次の通りです。

Field	Value
Title	Top N events by agent
Background	[Color selection box]
Amount to show	10
Max. hours old	8
Groups	[x] All
Legend position	Bottom

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトル。
- 表示量(Amount to show): エージェントの数。
- 最大表示範囲(時間)(Max. hours old): イベントを集計して表示する時間間隔。
- グループ(Groups): 含めるエージェントグループの定義。
- 凡例の位置(Legend position): グラフの凡例の位置。

設定を保存すると、ウィジェットは次のような表示になります。



上位モジュール

上位モジュールのグラフを表示するには、以下のウィジェットを使います。



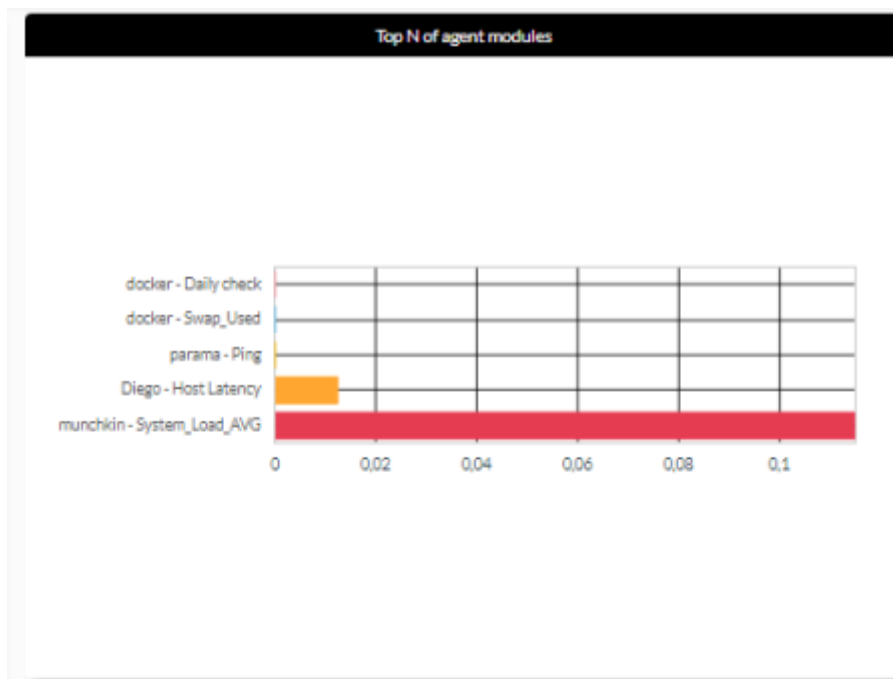
設定オプションは次の通りです。

Title	Top N of agent modules
Background	<input type="text"/>
Agent ⓘ	<input type="text"/>
Module ⓘ	<input type="text"/>
Interval	1 day
Quantity (n)	5
Order	Descending
Display	Avg

Cancel Ok

- タイトル(Title): ウィジェットのタイトル。
- 期間(Period): ウィジェットの情報を表示するのに使用するデータの期間。
- 数量(Quantity (n)): 表示するモジュール数。
- 順序(Order): 要素の表示順。
- 表示(Display): 最小、最大、平均のいずれの値で上位モジュールを表示するか。
- アイテム(Items): ウィジェットで利用したいモジュールの追加。個別または、まとめて追加できます。

設定を保存すると、ウィジェットは次のような表示になります。

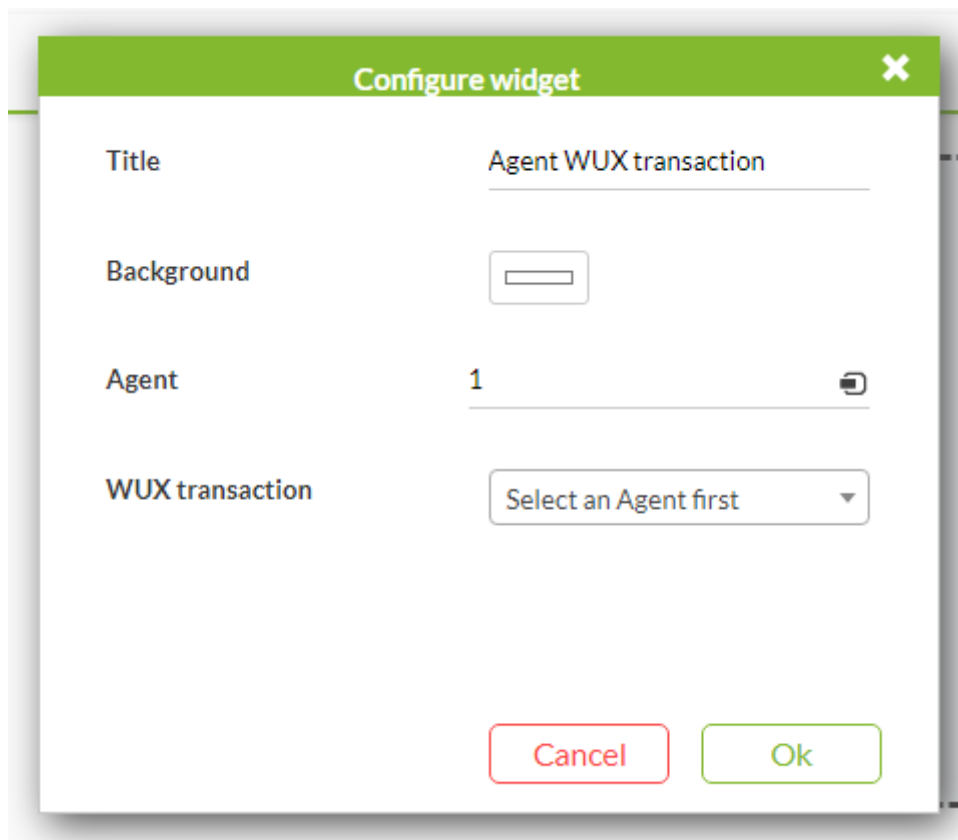


エージェント WUX トランザクション表示

E このウィジェットは、選択した wux トランザクションを表示します。



設定画面が表示されます。



Configure widget

Title Agent WUX transaction

Background

Agent 1

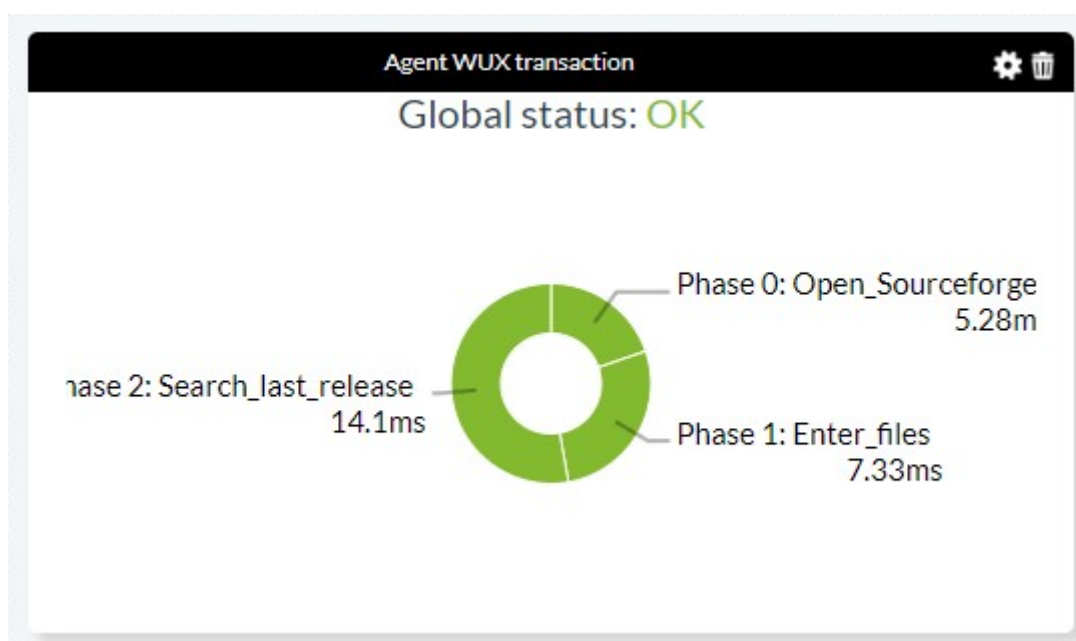
WUX transaction Select an Agent first

Cancel Ok

設定画面で、以下のパラメータを設定する必要があります。

- タイトル(Title): オブジェクトの表示名。
- 背景画像(Background image): ウィジェットの背景色□CSS コードの設定。
- エージェント(Agent): 表示したい wux 監視があるエージェントの選択。
- WUX トランザクション(WUX Transaction): 表示する wux モジュールの選択。

“更新(update)” ボタンをクリックすると、以下のような画面が表示されます。




エージェント WUX トランザクション統計表示

E このウィジェットは、選択した wux トランザクションの統計を表示します。




このリソースを利用するには、まず **WUX モジュール** でパフォーマンステスト実行(Run performance tests)オプションを有効にし、Web サイトをターゲットとして指定する必要があります。例：


✓ **Base options**


Name Disabled
ID 107 


Run performance tests


Target web site 

Execute tests from

Browser 

User data dir 

Profile 

Accept insecure certificates 


Keep counters

FF threshold Change all statuses : 0
 Change each status : To `normal` 0 To `warning` 0 To `critical` 0

Historical data

Paste your selenium test, exported as HTML, here

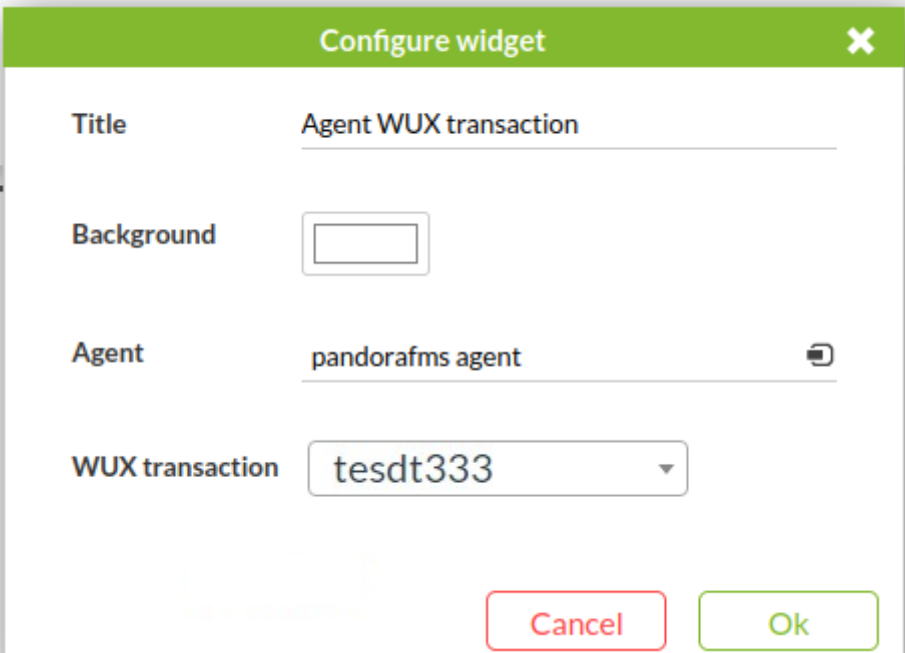
No file selected.



ウィジェット設定ウインドウ:



設定画面が表示されます。



Configure widget

Title: Agent WUX transaction

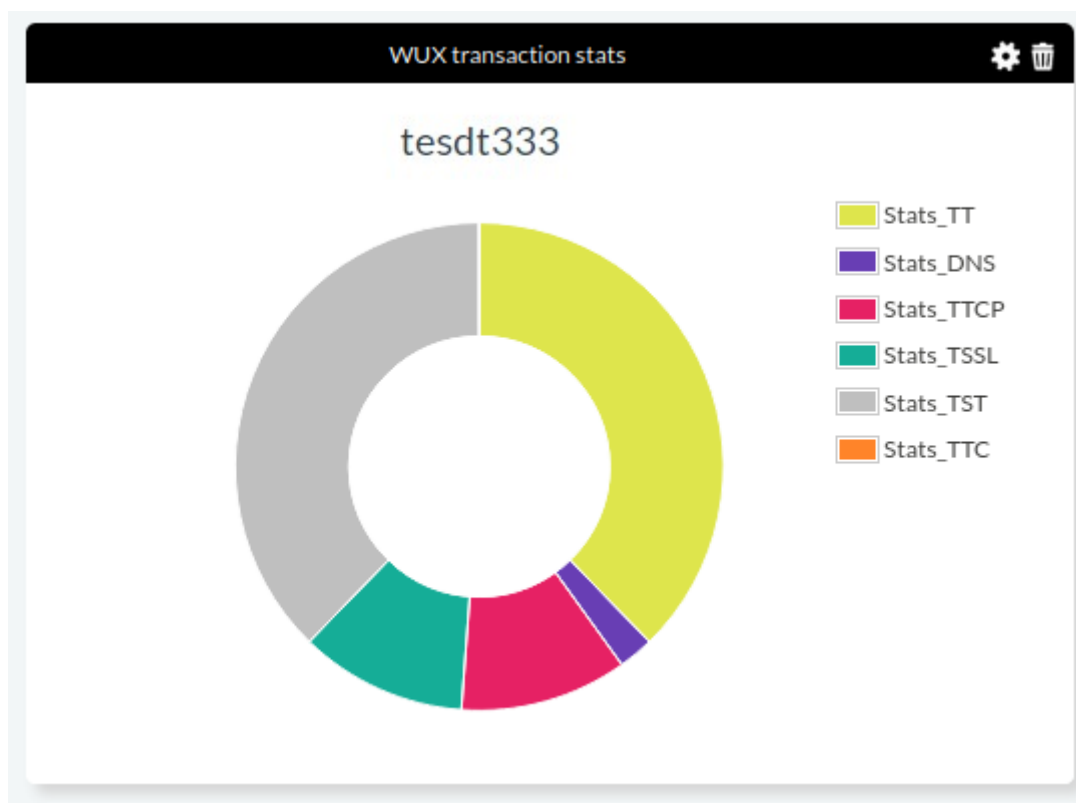
Background:

Agent: pandorafms agent

WUX transaction: tesdt333

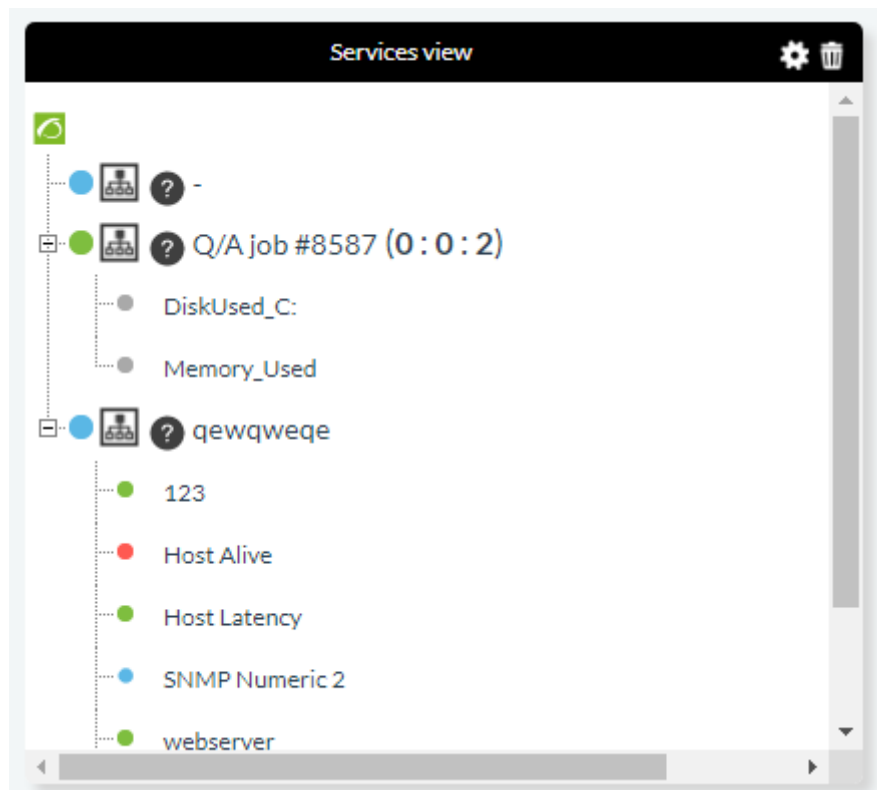
Cancel Ok

- エージェント(Agent): 表示したい wux 監視があるエージェントの選択。
- WUX トランザクション(WUX Transaction): 表示する wux モジュールの選択。



サービス表示

E このウィジェットは、Pandora FMS サーバの登録済サービスを表示します。

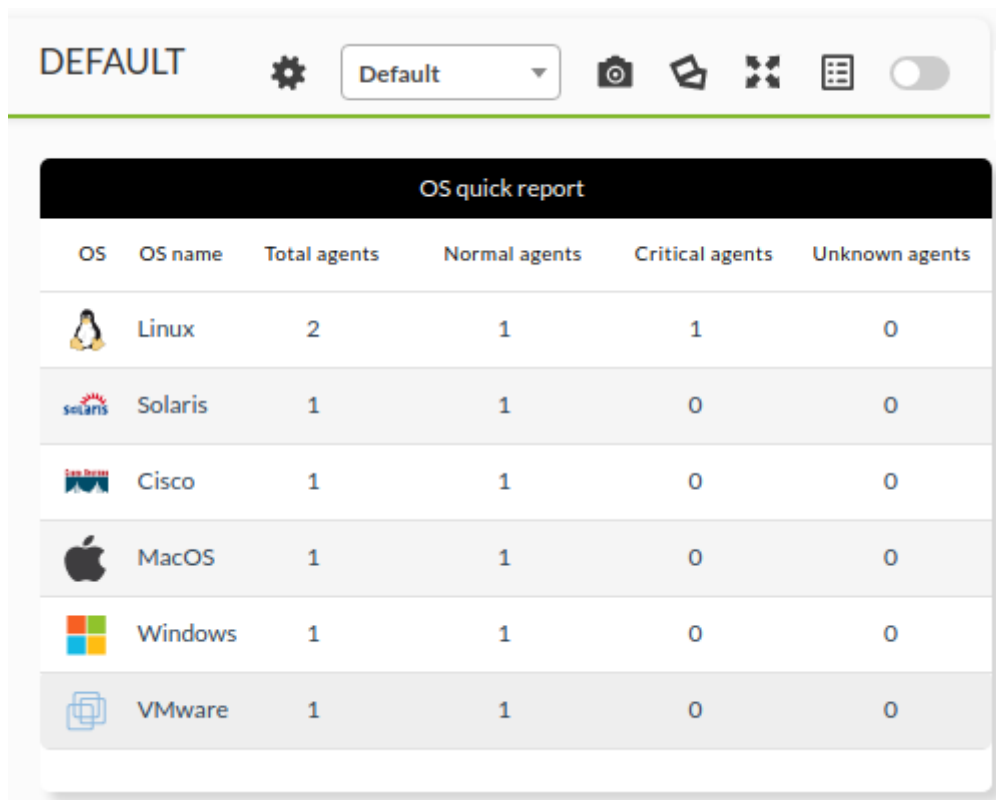


OS クイックレポート







バージョン 763 以降



登録されたエージェントで使用されているオペレーティングシステムに関するレポート。



DEFAULT [Settings] [Default] [Camera] [Clipboard] [Fullscreen] [List] [Toggle]

OS quick report					
OS	OS name	Total agents	Normal agents	Critical agents	Unknown agents
	Linux	2	1	1	0
	Solaris	1	1	0	0
	Cisco	1	1	0	0
	MacOS	1	1	0	0
	Windows	1	1	0	0
	VMware	1	1	0	0

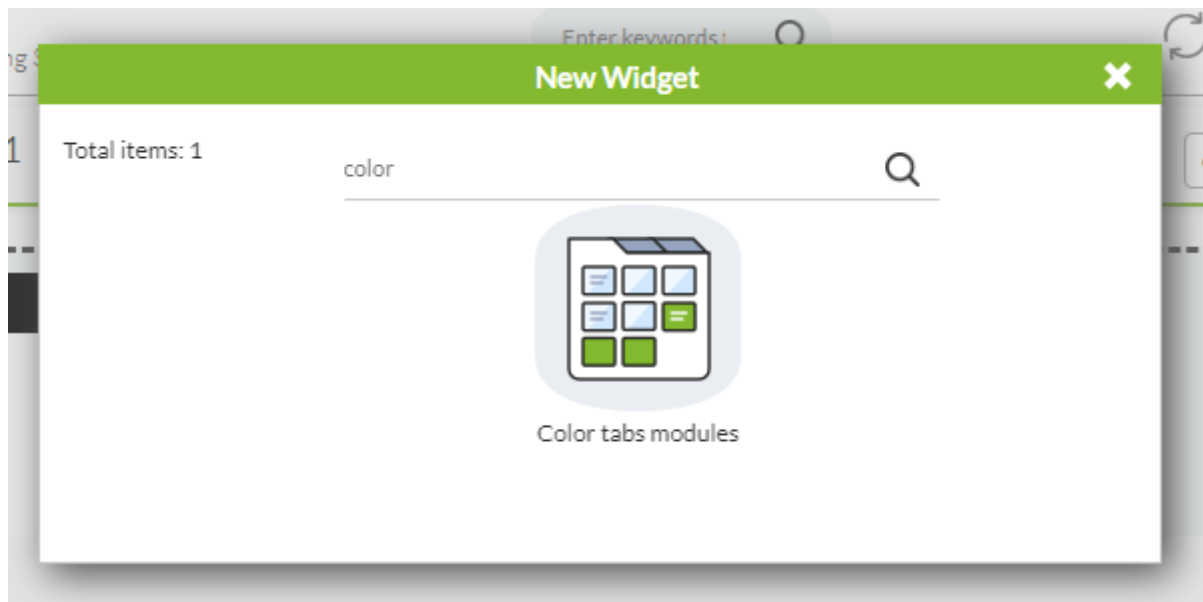
設定はなく、ユーザが属するグループに応じて、ユーザはエージェントを表示できます。同時に、これらのエージェントの状態の概要が表示されます: 正常エージェント、障害エージェント、および不明なエージェントの数

カラータブモジュール

バージョン NG 764 以降



カラータブモジュールは、複数のエージェントとモジュールを選択できます。選択したモジュールをタブの形式で表示したり、エージェントデータおよび単位をエージェントの別名を含むタブで表示します。



設定するには、テキストボックス エージェント(Agents) で表示するエージェントを選択します(または、すべて ですべてを選択します)。

Configure widget [X]

Title

Background

Label

Agents All

Type

Modules All



Format Data

Cancel Ok



エージェントを選択したら、モジュール選択のタイプ(タイプ(Type))、すべてのモジュール(すべてのモジュールを表示(Show all modules))、または選択したエージェントが共有するモジュールのみを選択します。次に、モジュール(モジュール(Modules))が表示され、[すべて]セレクターを使用してすべてを追加できます。各モジュールに対応する閉じるボタンで削除できます。データをフォーマットし(データフォーマット(Format Data))ラベル(Label)でエージェント名、モジュール、またはエージェントとモジュールを表示するかどうかを選択できます。

Color tabs modules  

Host Alive 0	Host Latency --	Host Alive 1	Host Latency 0	aaaa --	aaaa --
-----------------	--------------------	-----------------	-------------------	------------	------------

Color tabs modules  

CPU Load 4%	CPU IOWait 7%	Host Latency --	Host Latency 0	aaaa --	aaaa --
----------------	------------------	--------------------	-------------------	------------	------------

Color tabs modules  

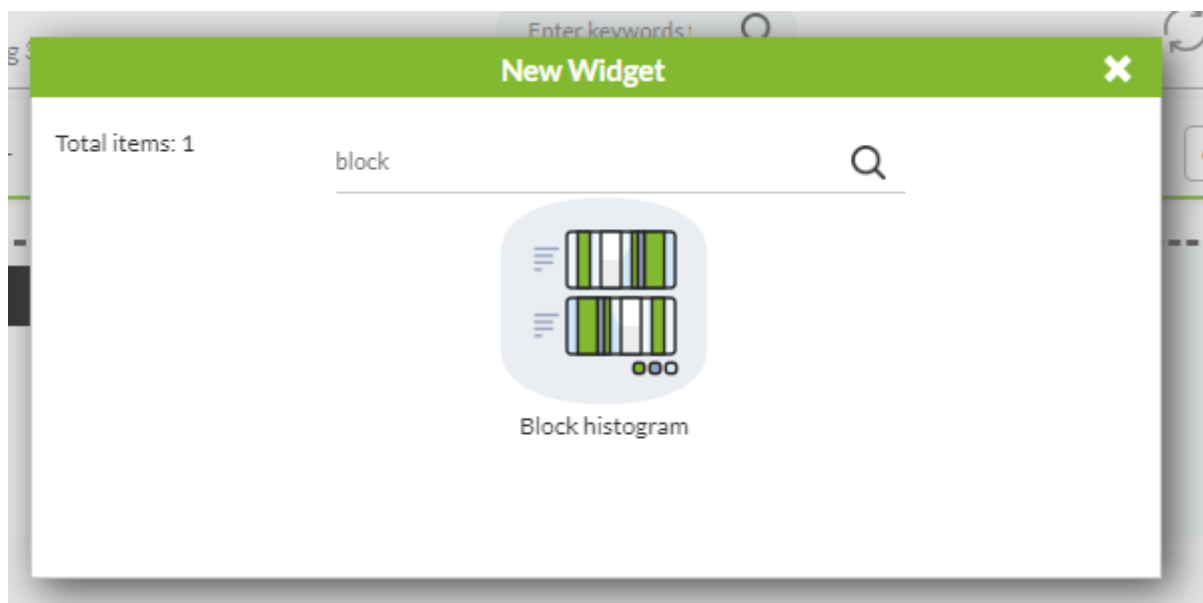
Status 1	Database Maintenance 0	Queued_Modules 1	Agents_Unknown 0	System_Load_AVG 2.1	Free_RAM 611.7K	FreeDisk_SpoolDir 94.3K	Execution_Time 495 us
Host Alive 0		Host Latency --		aaaa --			



ブロックヒストグラム



バージョン NG 764 以降



ブロックヒストグラムでは、複数のエージェントとモジュールを選択できます。選択したモジュールが、エージェント名やモジュール名で識別されるブロックの形式で表示されます。設定するには、テキストボックス エージェント(Agents) で表示するエージェントを選択します(または、すべて(All)ですべてを選択します)。エージェントを選択したら、モジュール選択のタイプ(タイプ(Type))で、すべてのモジュール(すべてのモジュールを表示(Show all modules))、または選択したエージェントで共通のモジュールのみを選択します。次に、モジュール(モジュール(Modules))が表示され、対応する "すべて" セレクターを使用してすべてを追加し、各モジュールの対応する閉じるボタンで削除することができます。データのフォーマット(データフォーマット(Format Data))ができ、ラベル(Label) で表示するエージェント、モジュール、またはエージェントとモジュールの名前を選択できます。

Enter keywords


Configure widget ✕

Title

Background

Font color

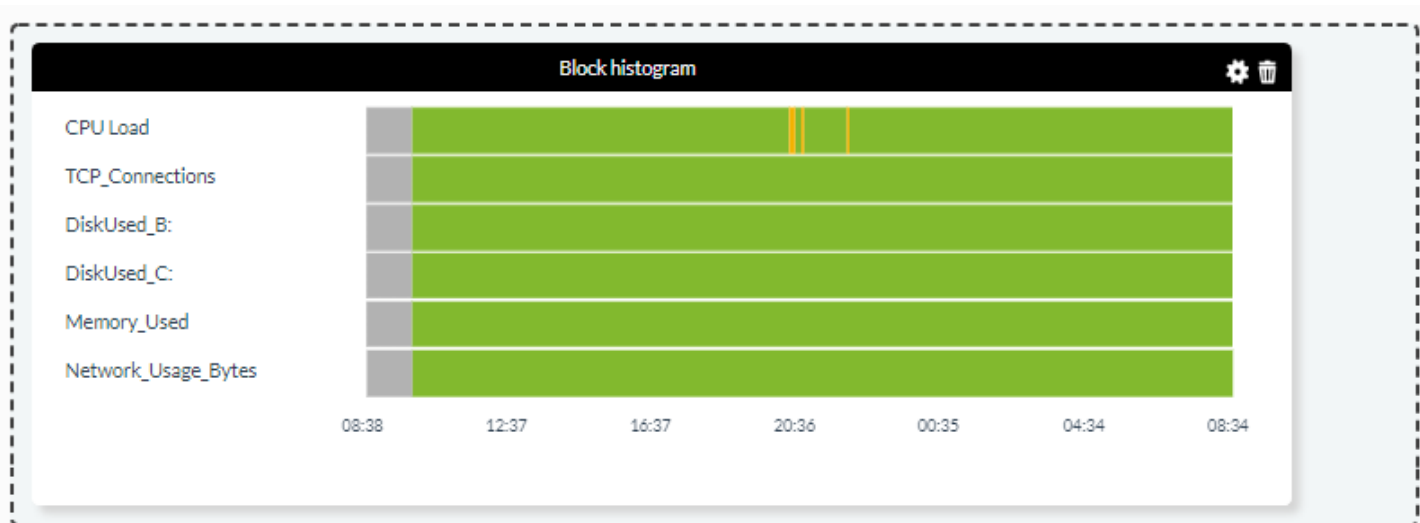
Label

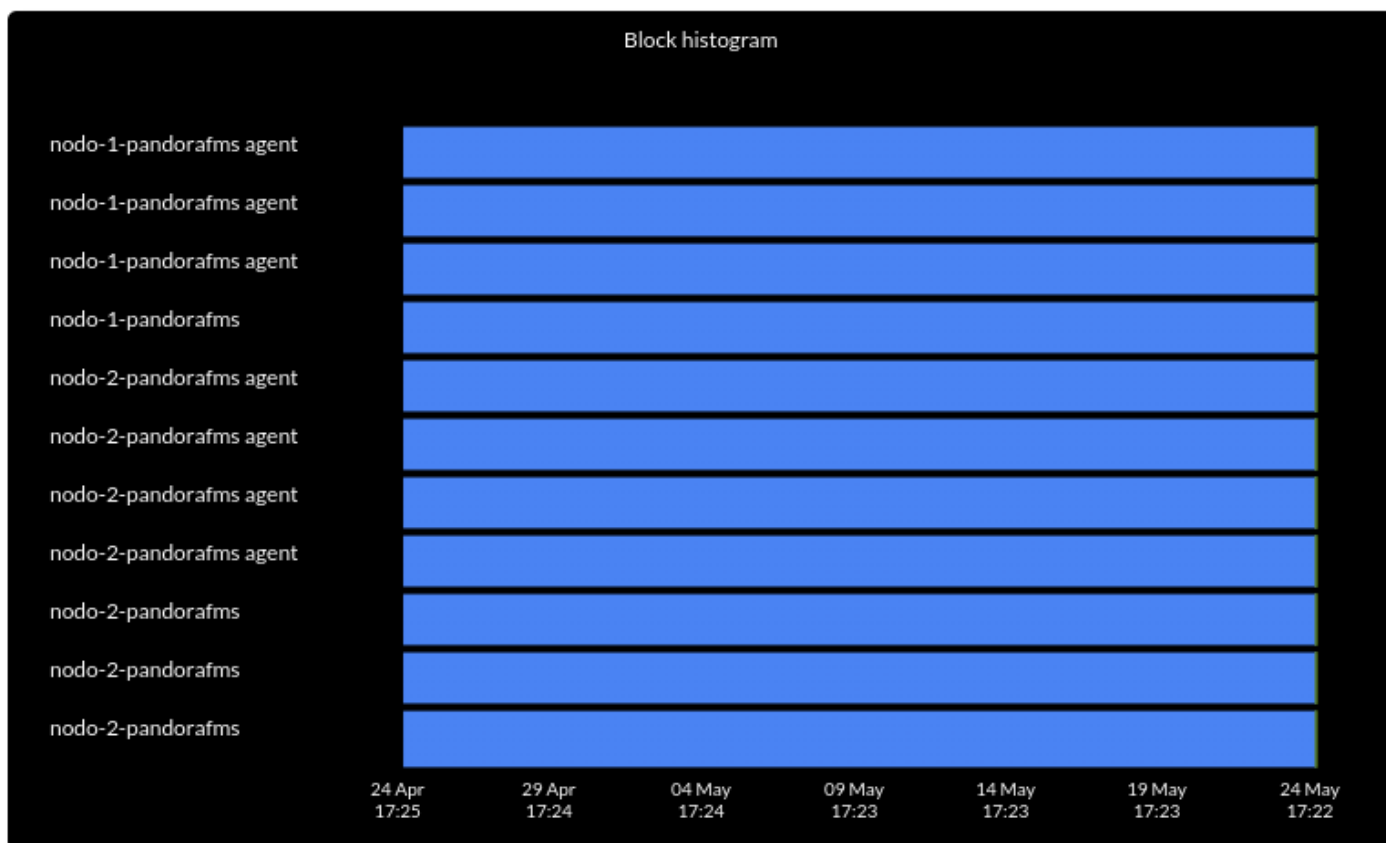
Interval 

Agents **All**

Type

Modules **All**

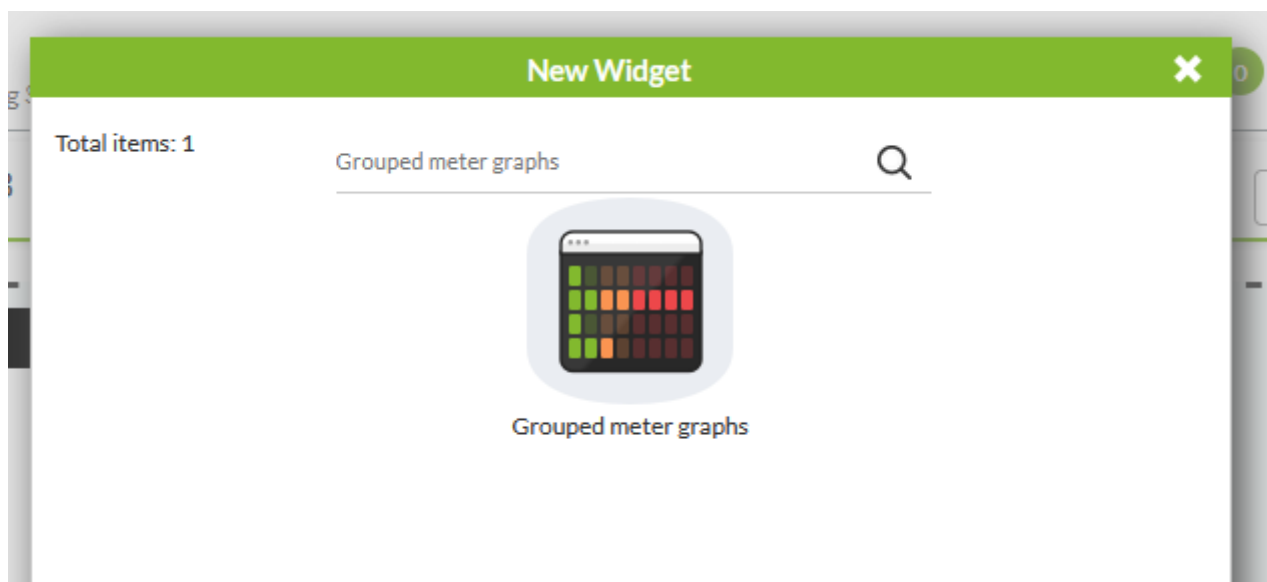




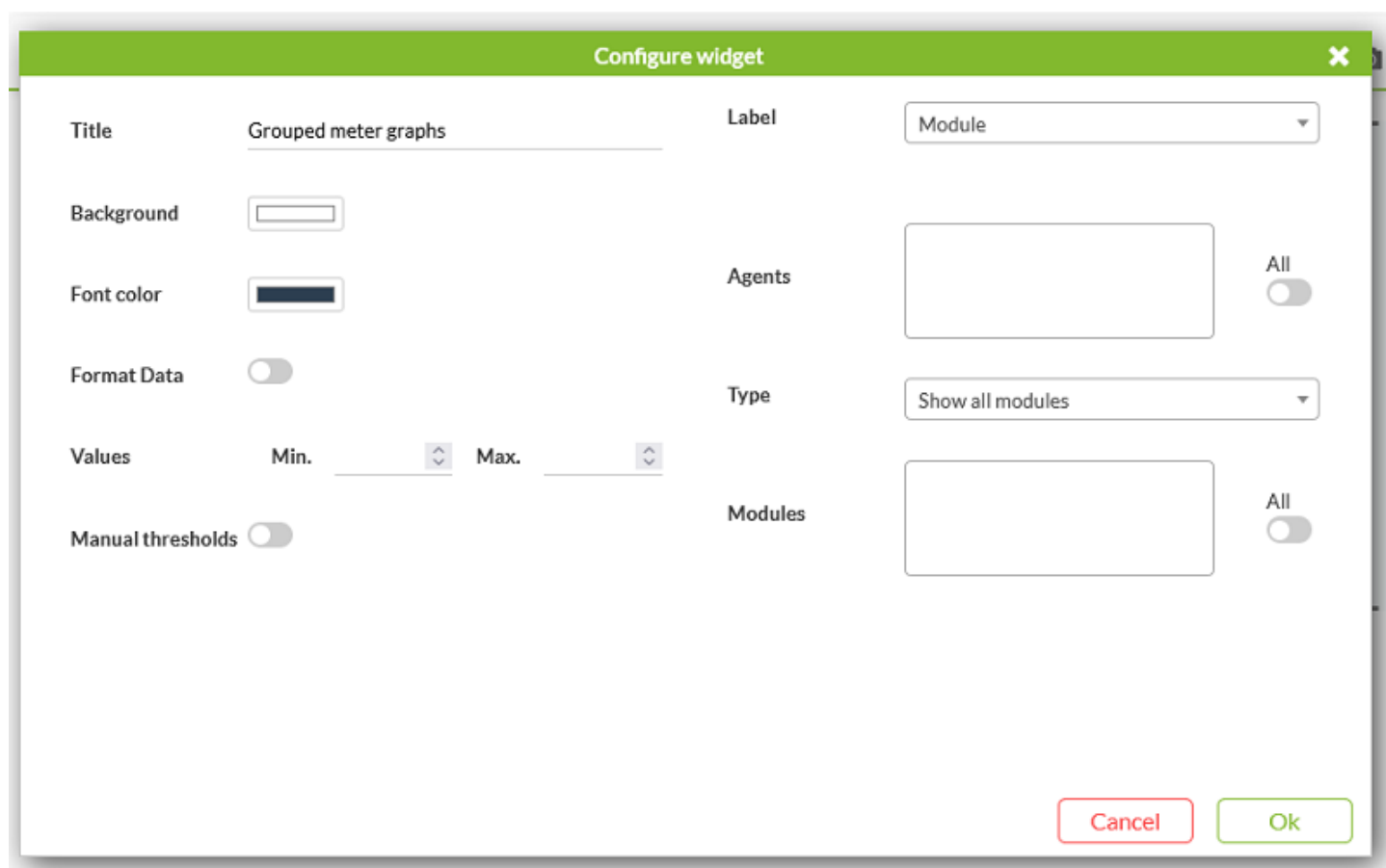
グループ化メーターグラフ



バージョン NG 766 以降



グループ化メーターグラフ(Grouped meter ggraphs) ウィジェットは、サイズに応じて、しきい値を表す一連の四角形を表示します。スペースが大きいほど、四角形の数が増えます。グラフ表示のみのカスタムしきい値を選択することもできます。

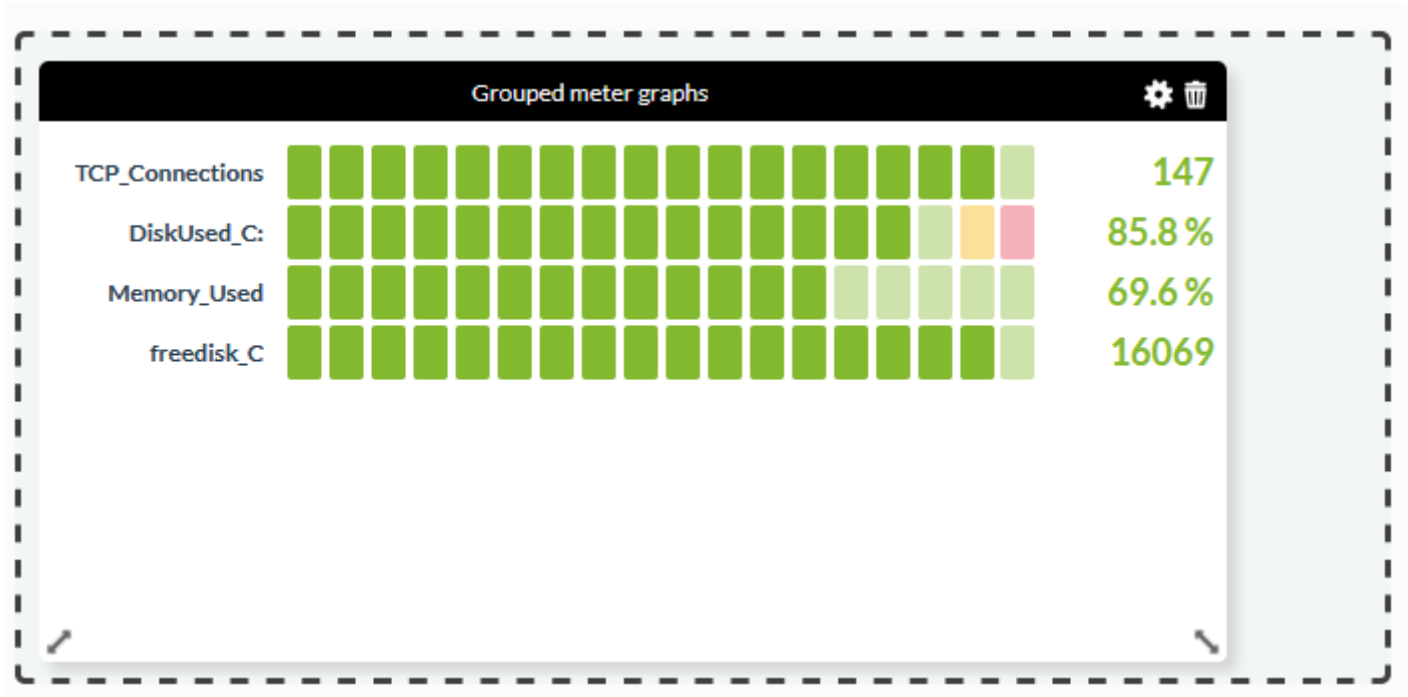


タイトル、グループ、背景色などは他のウィジェットと共通です。

- フォーマットデータ(Format data): 結果のフォーマット。例: 1000 → 1K
- 値(Values): 上下の値をカットします。
- 手動閾値(Manual thresholds): デフォルトでは、モジュール自体に割り当てられた値を動的に取得しますが、すべてのモジュールに特定のしきい値を追加することもできます。
- モジュール(Modules): 選択したエージェントのモジュールを選択できます。

- このウィジェットは文字列モジュールには対応していません。
- ウィジェットのアイテムは最大 20 個に制限されています。
- **メタコンソール**でも動作します。

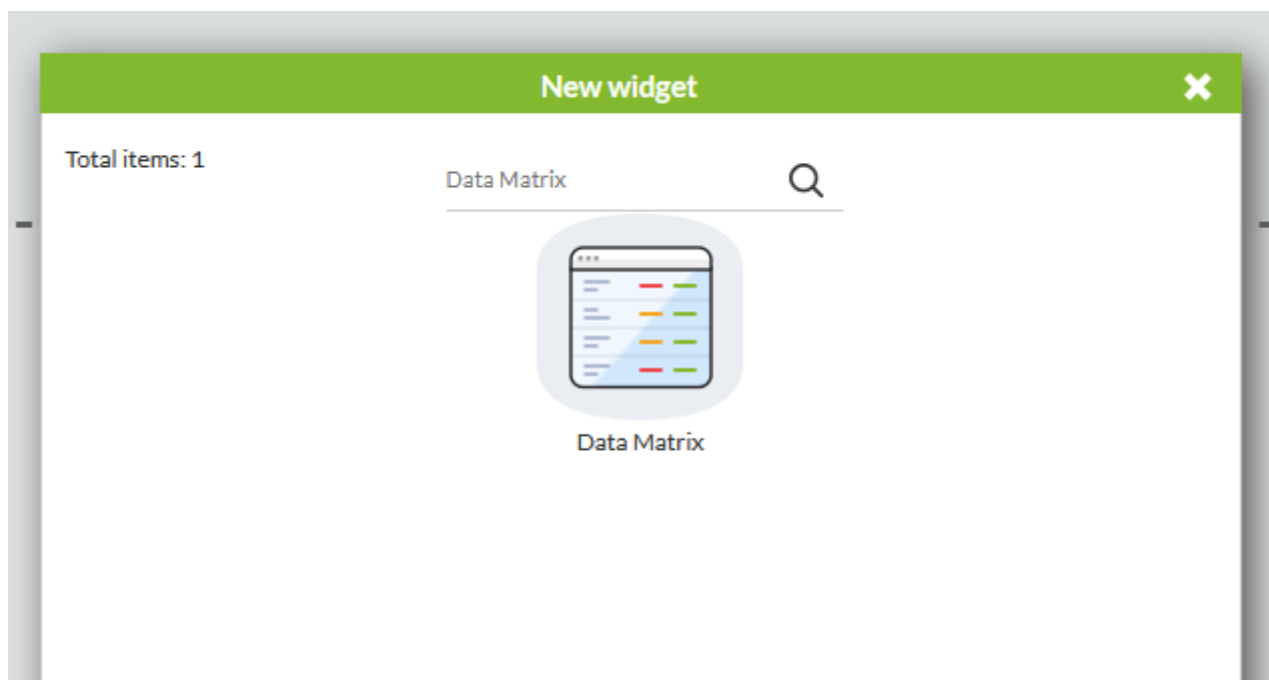
設定が完了すると、次のような画面が確認できます。



データマトリクス



バージョン NG 768 以降



指定の間隔値に従って、指定されたモジュールの情報を非圧縮形式で表示します。

Configure widget
✕

Title	Data Matrix	Label	Module
Background	<input type="text" value=""/>	Agents	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: flex; align-items: center;"> ✕ nodo-1-pandorafms <div style="margin-left: 10px;">All <input type="checkbox"/></div> </div>
Format Data	<input checked="" type="checkbox"/>	Type	Show all modules
Periodicity	1 day <input type="text" value=""/>	Modules	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: flex; align-items: center;"> ✕ Agents_Unknown ✕ Database Maintenan <div style="margin-left: 10px;">All <input checked="" type="checkbox"/></div> </div>
Interval	5 minutes <input type="text" value=""/>	<div style="display: flex; justify-content: flex-end; gap: 10px;"> Cancel Ok </div>	
Limit	5		

設定:

- タイトル(Title)
- 背景(Background)
- フォーマットデータ(Format data): モジュールによって返されるデータをフォーマットします。デフォルトは、value: active
- 周期(Periodicity): 表示する期間、デフォルト値: 1日。
- 間隔(Interval): 間隔。デフォルト値は 1分。
- 制限(Limit): 表に表示する列の数。
- ラベル(Label): エージェントのみ、モジュールのみ、またはその両方を表示するラベル。

- タイプ(Type): すべてのモジュールを表示するか、2つ以上のモジュールが選択されている場合は、共通のモジュールを表示。
- モジュール(modules): エージェントとモジュールの選択。
- 全て(All): 全モジュールのクイック選択ボタン。

Data Matrix		
Date	nod-1-pandorafms	nod-2-pandorafms
2022-11-10 15:11	599.3K	614.2K
2022-11-10 15:06	203.6K	227.5K
2022-11-10 15:01	243.4K	249.4K
2022-11-10 14:56	243.5K	238.2K
2022-11-10 14:51	343.4K	347K
2022-11-10 14:46	318.6K	314.1K
2022-11-10 14:41	2.2M	1.3M
2022-11-10 14:36	--	--
2022-11-10 14:31	--	--
2022-11-10 14:26	--	--

- [メタコンソール](#)でも動作します。

イベントカードボード



バージョン NG 770 以降

イベントカードボード ウィジェットは、重要度、一定の期間、選択したエージェントグループ別にグループ化されたイベントの数を表示します。

CARDBOARD



Configure widget

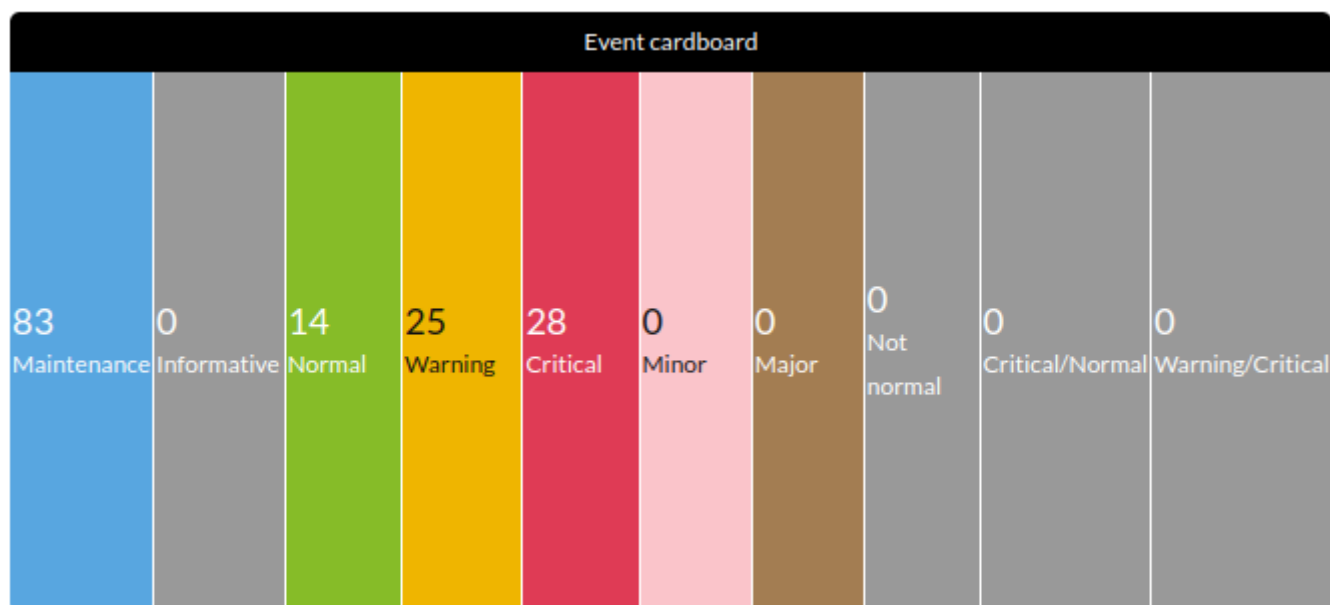
Title Event type Max. hours old Event status Groups

Severity

Cancel

Ok

- イベントタイプ(Event type): 1つのタイプのイベントのみを選択できます。エージェントの作成、アラートのトリガーなど。
- 最大時間(Max. hours old): デフォルトでは直近8時間に発生したイベントです。
- イベントの状態(Event status): イベントの状態(すべて、保留中のみ、承諾済のみ)によるフィルタリングが可能です。
- 重要度(Severity): 重要度によってイベントを選択します。お知らせ、メンテナンスなど。



- **メタコンソール**でも動作します。

平均|合計|最大|最小 モジュールデータ




バージョン NG 770 以降

モジュールの平均値、最大値、最小値 (AVG□MAX□MIN)□またはインクリメンタルモジュールの合計(SUM) を、測定単位 (単位(Unit)) と説明ラベルの有無にかかわらず表示できます。期間 (デフォルトでは過去 30 日間)。

Configure widget ✕


Title Avg|Sum|Max|Min Module Data

Background 

Label _____

Type AVG ▼


Time period Last 30 days ▼

Agent _____ 

Module None ▼

Text size of value in px 20 ⬇

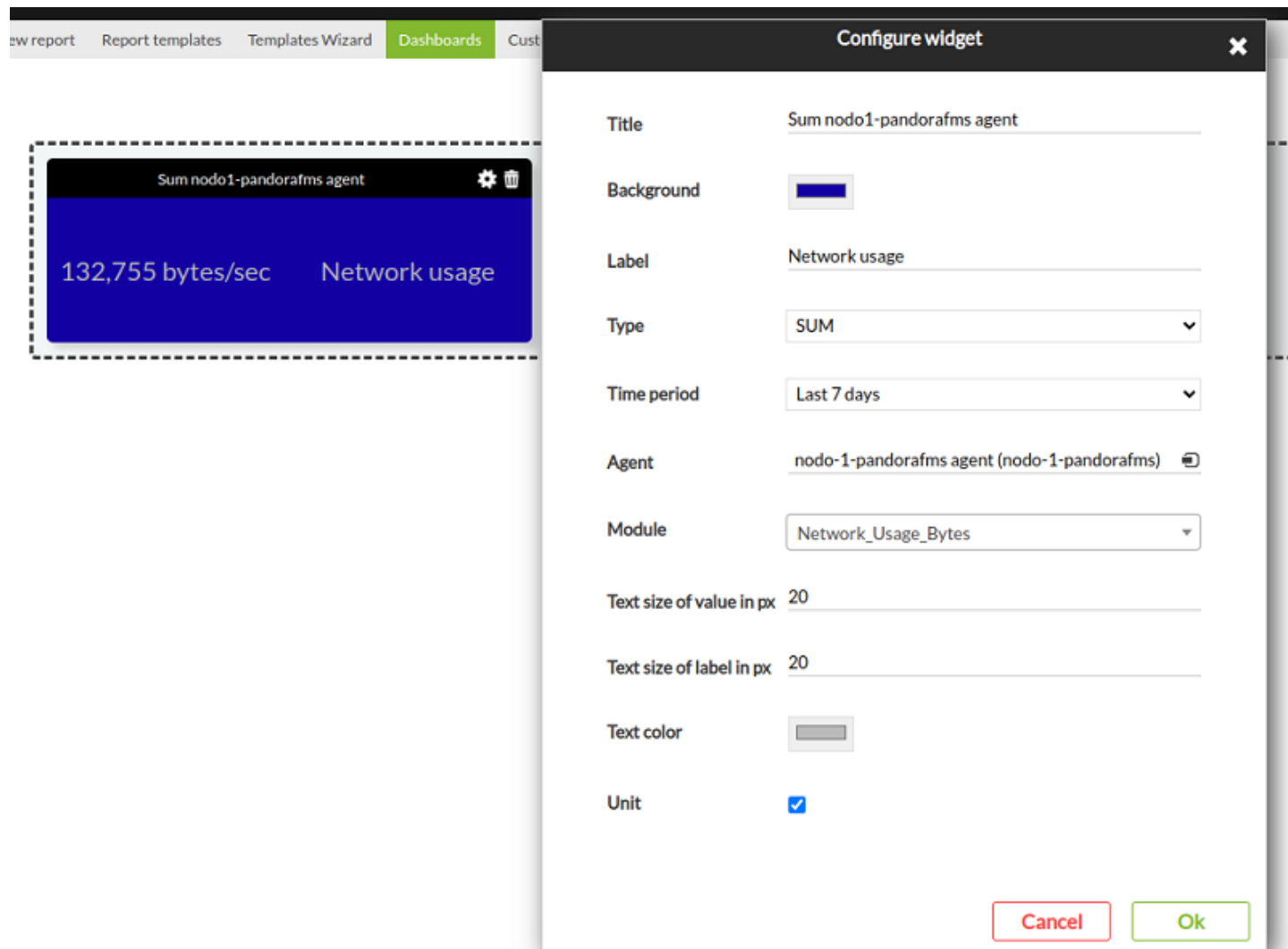
Text size of label in px 20 ⬇

Text color 

Unit


Cancel Ok

- タイプ(Type): モジュールの平均、合計、最大、または最小値。
- 時間間隔(Time period): デフォルトでは過去 30日間です。前月、過去 7日間、今週、過去 24 時間、または当日も利用できます。
- エージェント(Agent) および モジュール(Module): 表示するエージェントとモジュールの選択。
- 単位(Unit): モジュールに測定単位 (MB/セッション、バイト/秒など) が割り当てられている場合は、その単位が表示されます。
- **メタコンソール**でも動作します。



Configure widget

Title Sum nodo1-pandorafms agent

Background 

Label Network usage

Type SUM


Time period Last 7 days

Agent nodo-1-pandorafms agent (nodo-1-pandorafms)

Module Network_Usage_Bytes

Text size of value in px 20

Text size of label in px 20

Text color 

Unit

Cancel Ok

状態ごとのモジュール



Modules by status

バージョン NG 770 以降

状態ごとのモジュール(Modules by status) ウィジェットを使用すると、モジュールをページ (デフォルトでは 5 つ) ごとにグループ化して、状態 (デフォルトでは障害状態) 別に表示できます。それらは、最後の状態変更 (最後の状態変更 (Last status change)) で並べられ、最新のものから順に並べられます。次に例を示します。

The screenshot displays the PandoraFMS interface. On the left, a widget titled "Modules by status" shows a table of modules. The table has columns for "Module name", "Agent", "Last status change", and "Status". The first five entries are:

Module name	Agent	Last status change	Status
Network_Usage_Bytes	nodo-1-pandorafms agent	2 minutes 39 seconds	Critical
CPU Load	nodo-1-pandorafms agent	17 minutes 39 seconds	Warning
Database Maintenance	nodo-1-pandorafms	56 minutes 44 seconds	Normal
INVENTORYSERVER Consumer ...	nodo-1-pandorafms	2 hours	Normal
EVENTSERVER Producer Stat...	nodo-1-pandorafms	2 hours	Normal

Below the table, it says "Showing 1 to 5 of 79 entries". On the right, the "Configure widget" dialog is open, showing the following settings:

- Title: Modules by status
- Background: (empty)
- Free search: (empty)
- Status: A dropdown menu with options: Critical, Normal, Not initialised, Not normal, Unknown, Warning. "Critical" is selected.
- Limit: 5

Buttons for "Cancel" and "Ok" are visible at the bottom of the dialog.

次の設定オプションが表示されます。

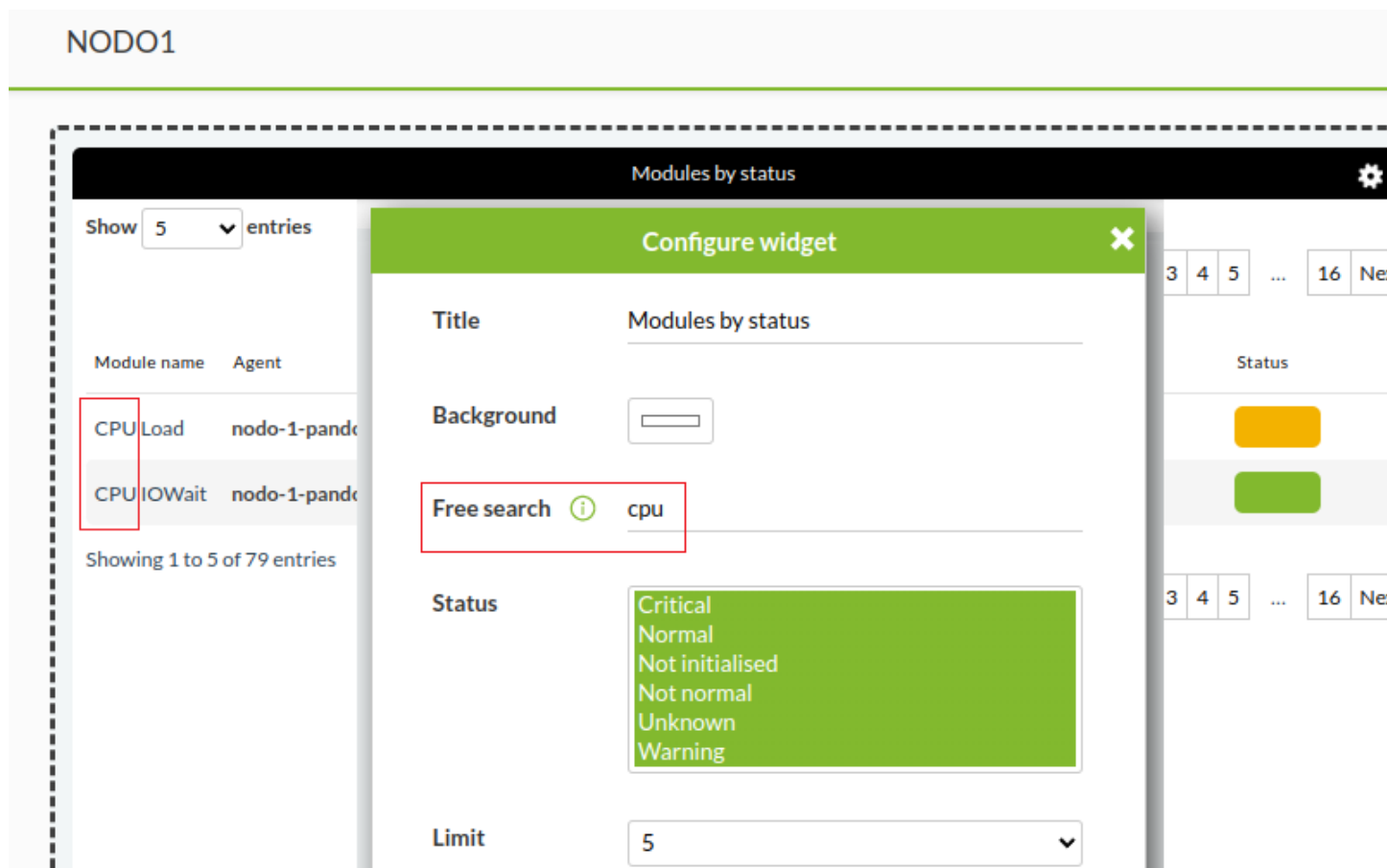
This is a close-up of the "Configure widget" dialog for the "Modules by status" widget. The settings are:

- Title: Modules by status
- Background: (empty)
- Free search: (empty)
- Status: A dropdown menu with options: Critical, Normal, Not initialised, Not normal, Unknown, Warning. "Critical" is selected.
- Limit: 5

Buttons for "Cancel" and "Ok" are visible at the bottom of the dialog.

- 検索語(Free search): キーワードでモジュールを選択できます。

NODO1



The screenshot displays the Pandora FMS interface for node NODO1. A 'Modules by status' widget is shown in a configuration window. The widget title is 'Modules by status'. The background is green. The 'Free search' field is set to 'cpu'. The 'Status' dropdown menu is open, showing the following options: Critical, Normal, Not initialised, Not normal, Unknown, and Warning. The 'Limit' field is set to 5. The widget is displaying a table of modules with columns for 'Module name' and 'Agent'. The first two rows are 'CPU Load' and 'CPU IOWait', both with agent 'nodo-1-pandora'. The widget is showing 1 to 5 of 79 entries.

- 状態(Status): 一つまたはそれ以上の状態を選択します。デフォルトでは、障害(Critical) 状態が選択されています。
- 制限(Limit): ページごとの表示件数。デフォルトは 5 です。

- **メタコンソール**でも動作します。

コマンドセンター(メタコンソール) の場合、少なくとも 1 つのノードを選択する必要があります。

基本グラフ



Basic chart

バージョン 771 以降

基本グラフ ウィジェットを使用すると、エージェントモジュールを視覚的に表示することができます。状態に応じて色を変更し、値を表示して特定の期間を選択するオプションを使用できます。

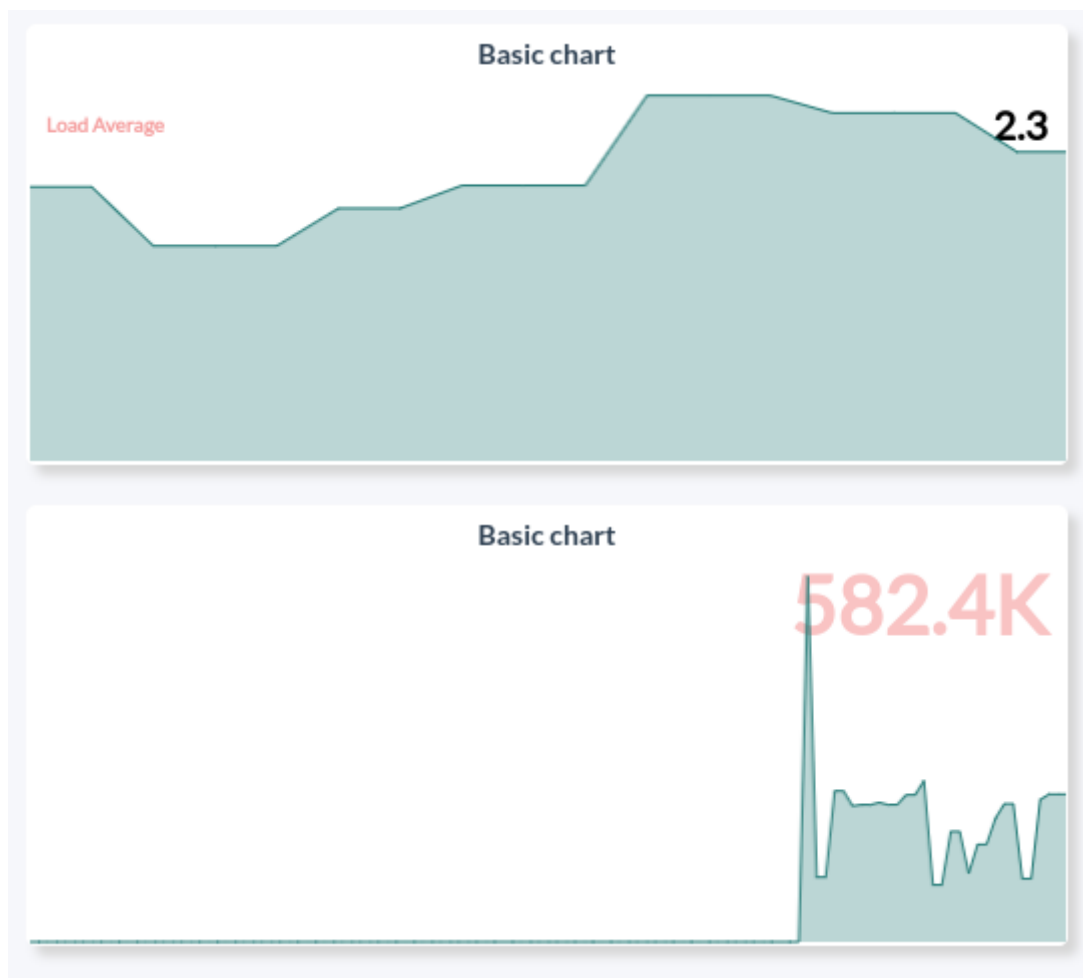
Configure widget ✕

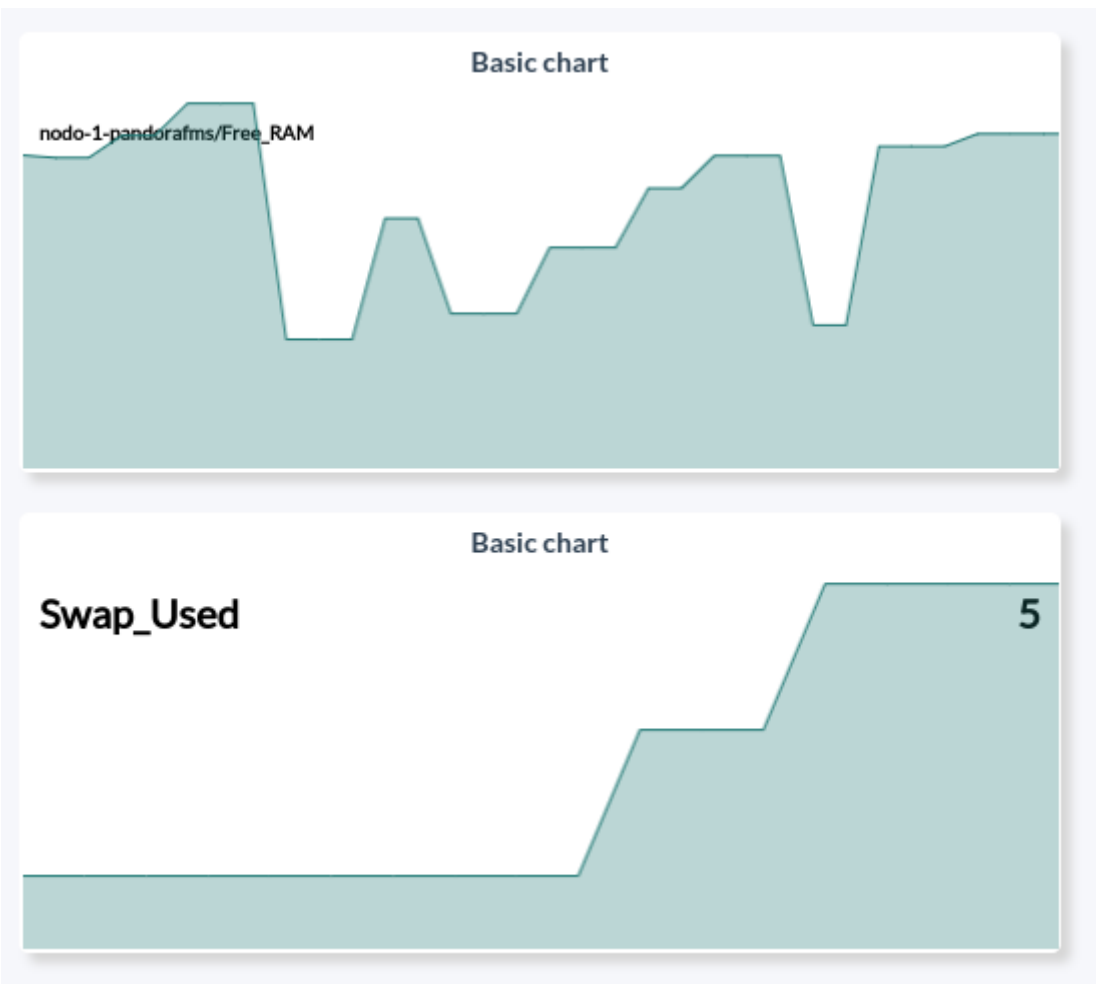
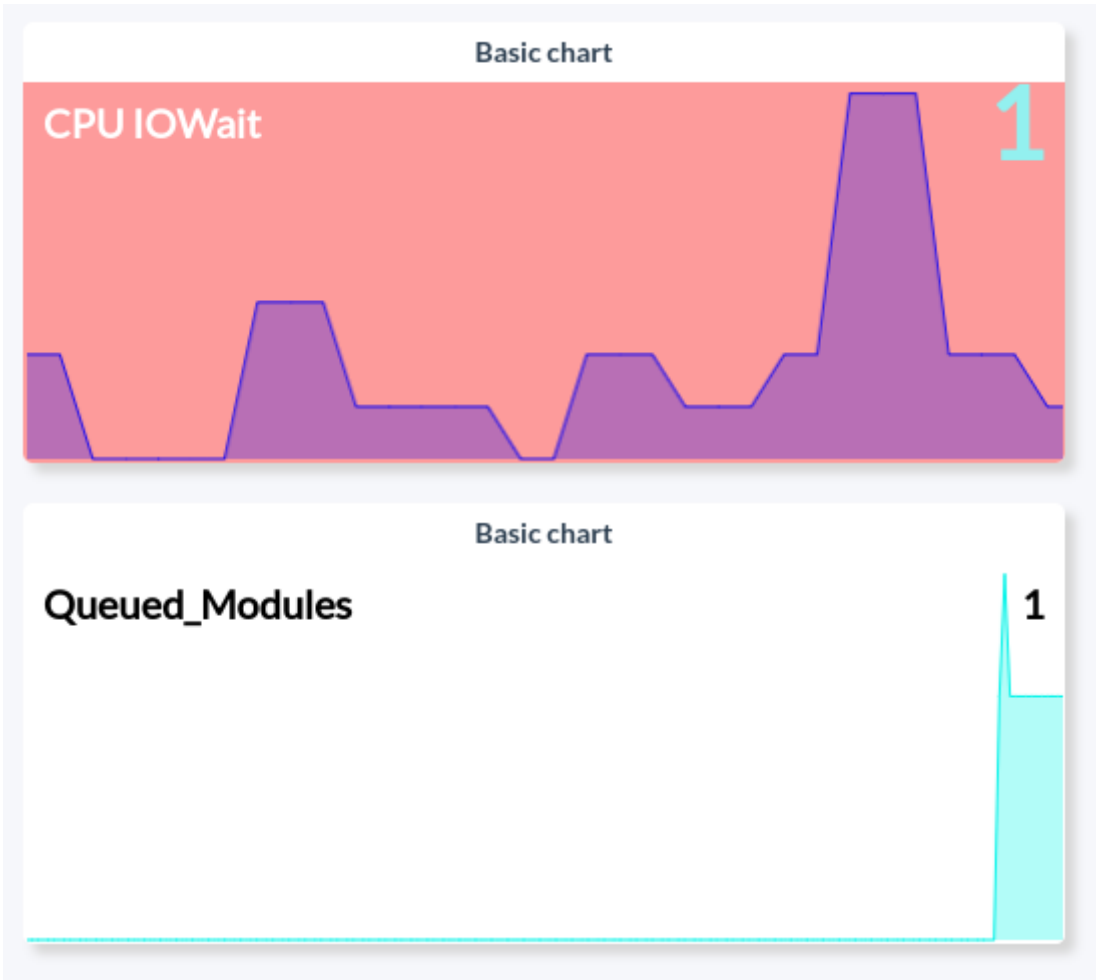
Title <input type="text" value="Basic chart"/>	Agent <input type="text" value=""/>
Background <input type="text" value=""/>	Module <input type="text" value="None"/>
Interval <input type="text" value="1 day"/>	Color chart <input type="text" value="#008080"/>
Show label <input checked="" type="checkbox"/>	Show Value <input checked="" type="checkbox"/>
Label <input type="text" value="Module"/>	Format <input checked="" type="checkbox"/>
Label size in px <input type="text" value="20"/>	Value size in px <input type="text" value="20"/>
Color label <input type="text" value="black"/>	Color value <input type="text" value="black"/>

- エージェント(Agent) および モジュール(Module): エージェントとモジュールのセレクタで、必須オプションです。使用可能なリソースの一覧を表示するには、少なくとも 2 文字を入力してください。
- 間隔(Interval): 表示する期間です。デフォルトは 1 日です。鉛筆アイコンをクリックしてカスタム間隔を設定することもできます。
- カラーグラフ(Color chart): カラーグラフです。デフォルトでは、表示設定のグラフの 1 つ目の色を使用します。
- ラベル(Label): エージェント、モジュール、またはエージェントとモジュールの名前を表示します。(デフォルトはモジュール)
- ラベル表示(Show label): ラベルを表示するかどうかです。デフォルトでは表示します。
- 値の表示(Show value): 現在のデータを表示するかどうかです。デフォルトでは表示します。

- フォーマット(Format): 値をフォーマットします。デフォルトではフォーマットします。
- カラー値(Color value): フォントの色の値です。デフォルトは黒です。

モジュールにしきい値があり、正常以外の状態(障害、警告、不明、アラートが発報されているなど)の場合、対応する状態の色が表示されます。例:





ヒートマップ



ヒートマップウィジェットは、クリック可能なマップ上にモジュールの状態を動的に表示し、ポップアップウィンドウに詳細情報を表示します。

これにより、エージェントグループごと、モジュールグループごとのモジュール、タグごとのモジュール、およびエージェントごとのモジュールをグループ化(タイプフィールド)することができます。検索テキストフィールドでは、検索文字列を追加して結果を制限できます。

グループ状態マップ



グループ状態マップウィジェットを使用すると、マップ上にグループの数を対応する状態とともに各色で表示できます。これにより、ボックスにリンクを追加してクリックするとズームインし、そのズームを解除して階層内の前のボックスに戻るボタンを作成できます。また、選択したグループにサブグループがある場合は、特定のエージェントグループを選択し、再帰を使用することもできます。

セキュリティ強化



セキュリティ強化ウィジェットは、対応するプラグインがインストールされ実行されている Enterprise 版でのみ使用できます。

共通フィールド

- タイトル(Title): タイトルを入力できます (デフォルトでは Security Hardeing です)。

- 背景(Background): 背景色を選択できます。
- グループ(Group): エージェントグループでデータをフィルタできます (全て(All) がデフォルトです)。
- 日付(Date): 進展(Evolution) および 日付によるスコアリング(Scoring by date) を備えた データタイプの場合のみ、期間 (過去7日間、先月など) を選択できます。これらの期間を選択するには、リスト(List) アイコンをクリックする必要があり、カスタム期間を設定することもできます。再度保存して編集すると、ウィジェットには、選択した期間に設定された値を持つ開始日と終了日のインターフェイスが再度表示されます。 None 値はこの設定では無効です。

Configure widget
✕

Title

Background

Data type

Group

Date

From:

2023/10/03

01:14:23

to:

2023-10-03

01:14:23

List

Cancel

Ok

- データタイプ(Data type): 次のオプションを選択できます。

最低スコアのエージェント一覧(List of agents with worst score)

スコアが低い上位 N エージェント では、悪い方から 10 のエージェントの最後のスコアが表示され (デフォルト)、悪いスコアから良いスコアの順に並べられます。

最も頻繁に失敗するチェック一覧(List of most frequent failed controls)

最も頻繁に失敗したチェックの上位 N 個 では、すべてのエージェントの最後のデータとチェックの種類がグループ化され、すべてのエージェントの中で失敗数が最も多かったチェックが表示されま

す。デフォルトで表示するチェックの数は 10 です。

カテゴリ別の失敗したチェック一覧(List of failed checks by category)

カテゴリ別上位 N チェック失敗 では、すべてのエージェント (または選択したグループ) の最新データがカテゴリごとにグループ化され、すべてのエージェントの中で失敗数が最も多いカテゴリがリストアップされます。

リストアップされるカテゴリの総数は 10 (デフォルト値) です。

カテゴリ別の脆弱性(Vulnerabilities by category)

カテゴリ別の脆弱性では、カテゴリが選択され、選択したグループ内のすべてのエージェントのチェックに失敗および成功したもの (オプションでトークン スキップしたものを無視(Ignore skipped) を使用してスキップされたもの) がグループ化されます。

存在するカテゴリ:

- アクセス制御管理(Access Control Management) (デフォルトで選択されています)
- アカウント管理(Account Management)
- アプリケーションソフトウェアセキュリティ (Application Software Security)
- 監査ログ管理(Audit Log Management)
- 継続的な脆弱性管理(Continuous Vulnerability Management)
- データ保護(Data Protection)
- データ復旧(Data Recovery)
- 電子メールおよびウェブブラウザ保護(Email and Web Browser Protections)
- 企業資産のインベントリと管理(Inventory and Control of Enterprise Assets)
- ソフトウェア資産のインベントリと管理(Inventory and Control of Software Assets)
- 問題対応管理(Issue Response Management)
- マルウェア防御(Malware Defenses)
- ネットワークインフラ管理(Network Infrastructure Management)
- ネットワーク監視と防御(Network Monitoring and Defense)
- 企業の資産とソフトウェアの安全な設定(Secure Configuration of Enterprise Assets and Software)
- セキュリティ意識とスキルのトレーニング(Security Awareness and Skills Training)
- サービスプロバイダ管理(Service Provider Management)

日付ごとのスコアリング(Scoring by date)

日付によるスコアリングを使用すると、選択した期間内の選択したグループ (または全て) のエージェントの最新のスコアが表示されます。

常に、時間範囲内の各エージェントの最後のスコアが取得されます。つまり、1 か月の範囲が設定されている場合は、その月内のエージェントの最後のスコアが検索されます。

長い履歴データを含む項目の表示は、システムのパフォーマンスに影響を与える可能性があります。30 日を超える期間を使用することはお勧めしません。

進展(Evolution)

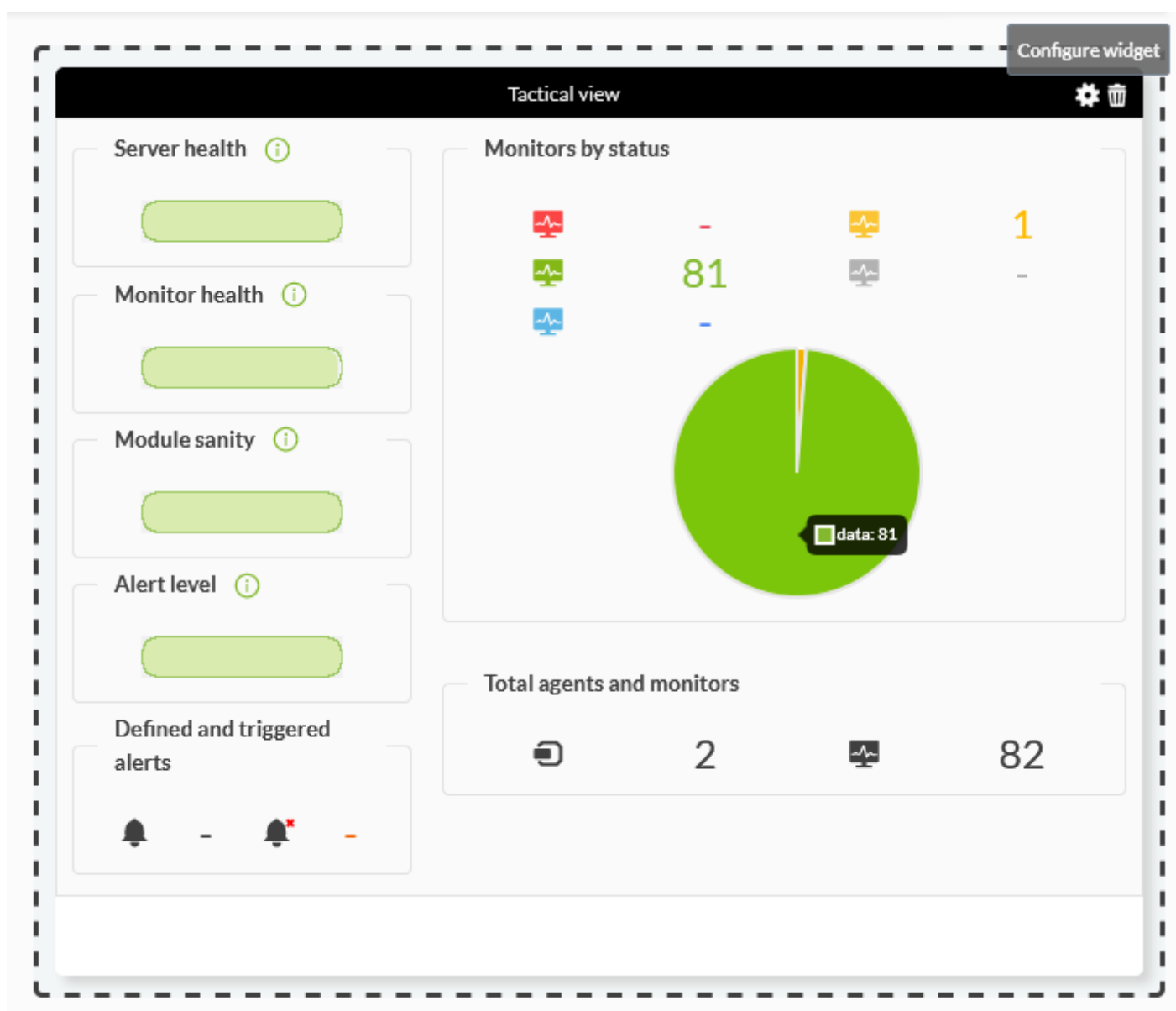
進展では、セキュリティ強化の全体の進展が、すべてのエージェントまたは選択したグループ内の過去11日のエージェントの、成功したテストと失敗したテストを日ごとにグループ化して平均することによって、グラフからはみ出さないように示されます。メタコンソールでは、すべてのノードのすべてのエージェントの平均が作成され、それらは分離することはできません。

ダッシュボードへのオブジェクトの追加

ダッシュボードのオブジェクトの上でマウスクリックすると、それを好みの場所へ移動させることができます。

ダッシュボードのオブジェクトの編集

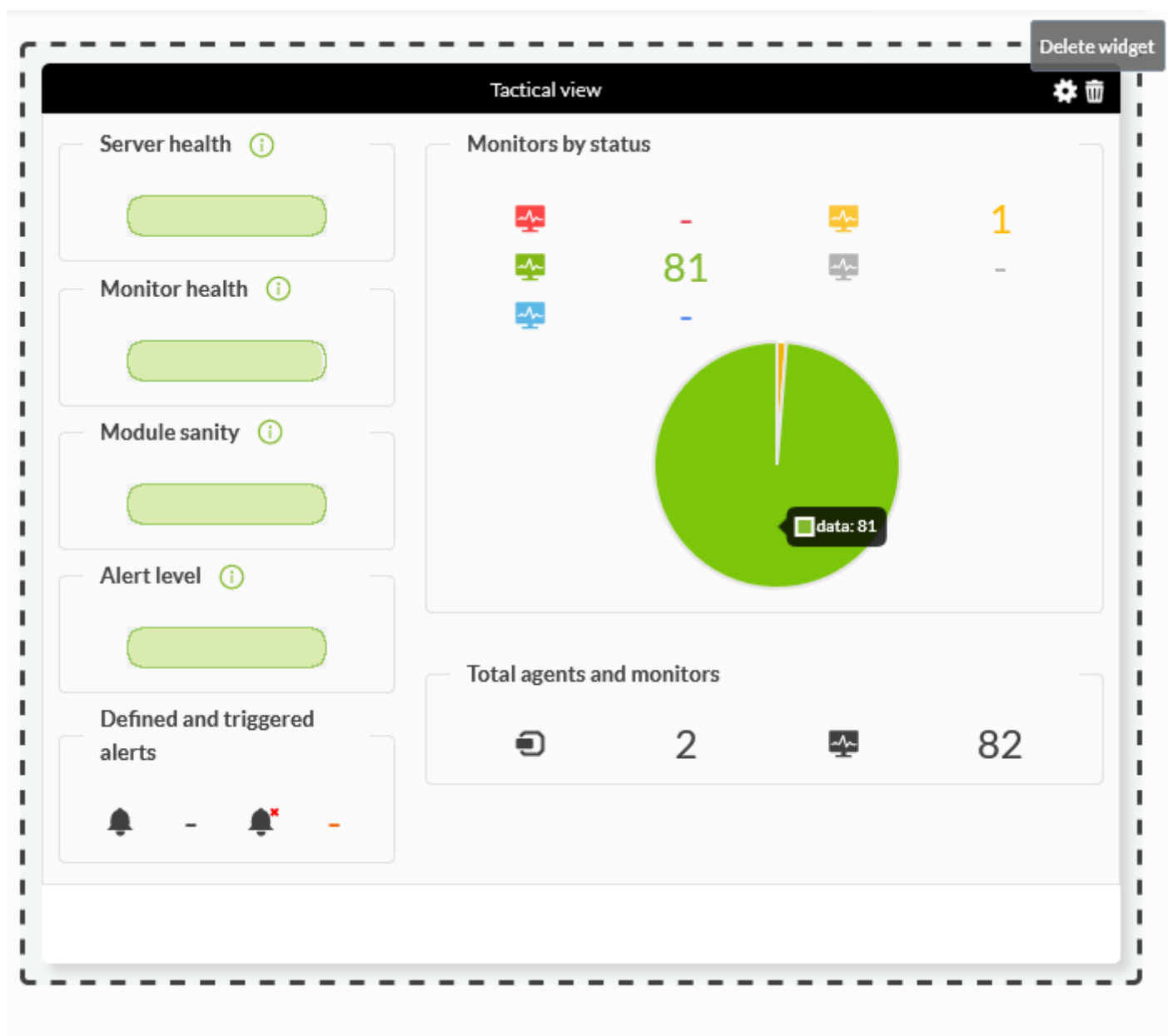
ダッシュボードのオブジェクトの設定パラメータを編集するには、編集したいオブジェクトの右上にあるノートと鉛筆のアイコンをクリックします。



アイコンをクリックすると、オブジェクトの設定メニューが表示されます。修正し、”更新(update)”をクリックすると変更が保存されます。

ダッシュボードのオブジェクトの削除

ダッシュボードに設定されたオブジェクトを削除するには、削除したいオブジェクトの右上にある赤いxアイコンをクリックします。



ダッシュボードの編集

ダッシュボードの名前とグループを編集することができます。既存のダッシュボードを更新するには、'ダッシュボードオプション(Dashboard Options)' および 'ダッシュボードの更新(Update Dashboard)' をクリックします。

Update Dashboard ✕

Name

Private

Group

Favourite

Pandora FMS v7.0NG.761 - OUM 761 - MR 53
Page generated on 2022-05-17 22:34:06

上記のように、ダッシュボードの更新オプションをクリックしてください。

ダッシュボードの削除

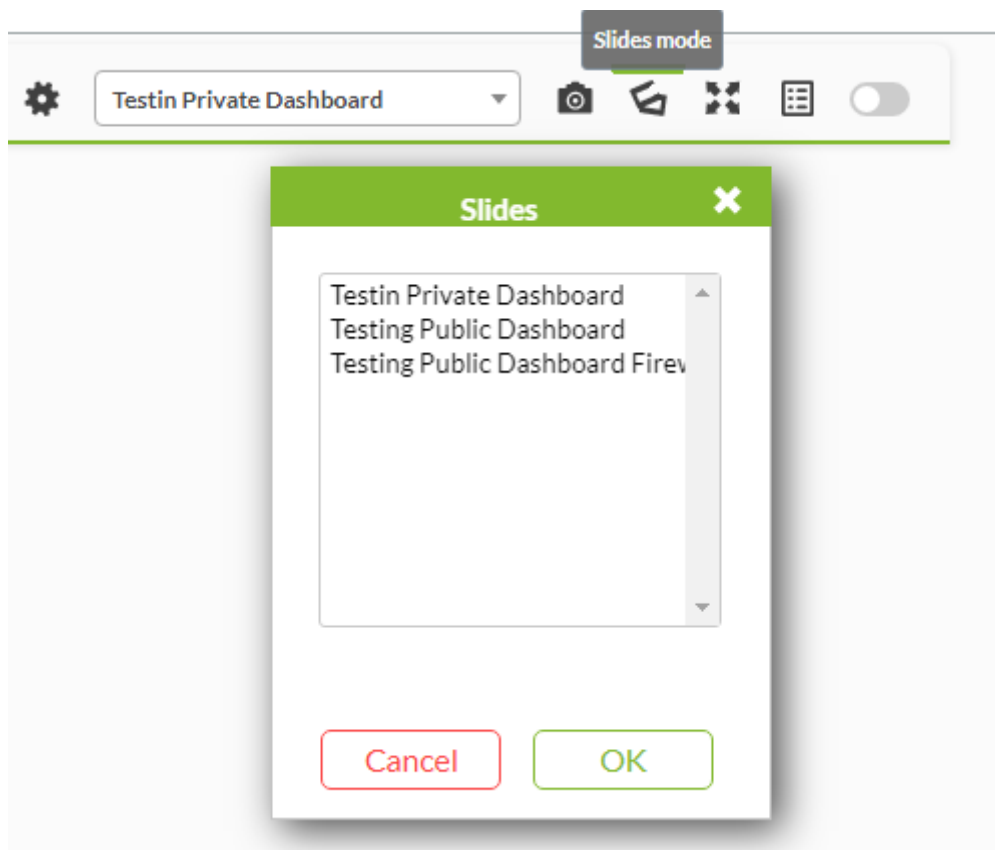
ダッシュボードを削除するには、作成したダッシュボード一覧から削除します。

DASHBOARDS							
Total items: 3							
Name	Cells	Group	Favorite	Full screen	Copy	Delete	
Testing Private Dashboard	1	Private for (admin)	1				
Testing Public Dashboard	1		1				
Testing Public Dashboard Firewalls	1		0				

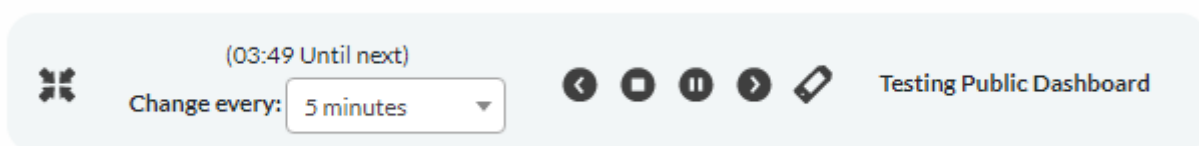
Total items: 3

スライドショーモード

スライドショーモードを有効化するには、ダッシュボード画面の右上のメニューからアクセスし、表示したダッシュボードを選択します。

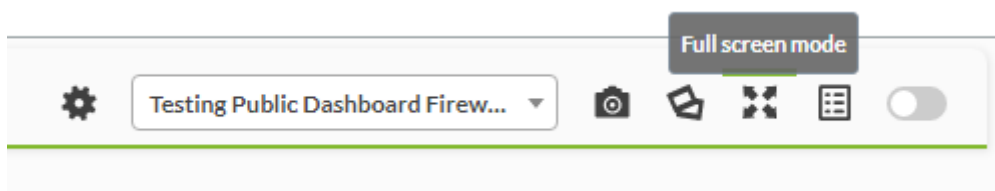


コンソールはスライドモードに切り替わります。ここで画面切り替えの速さを制御できます。



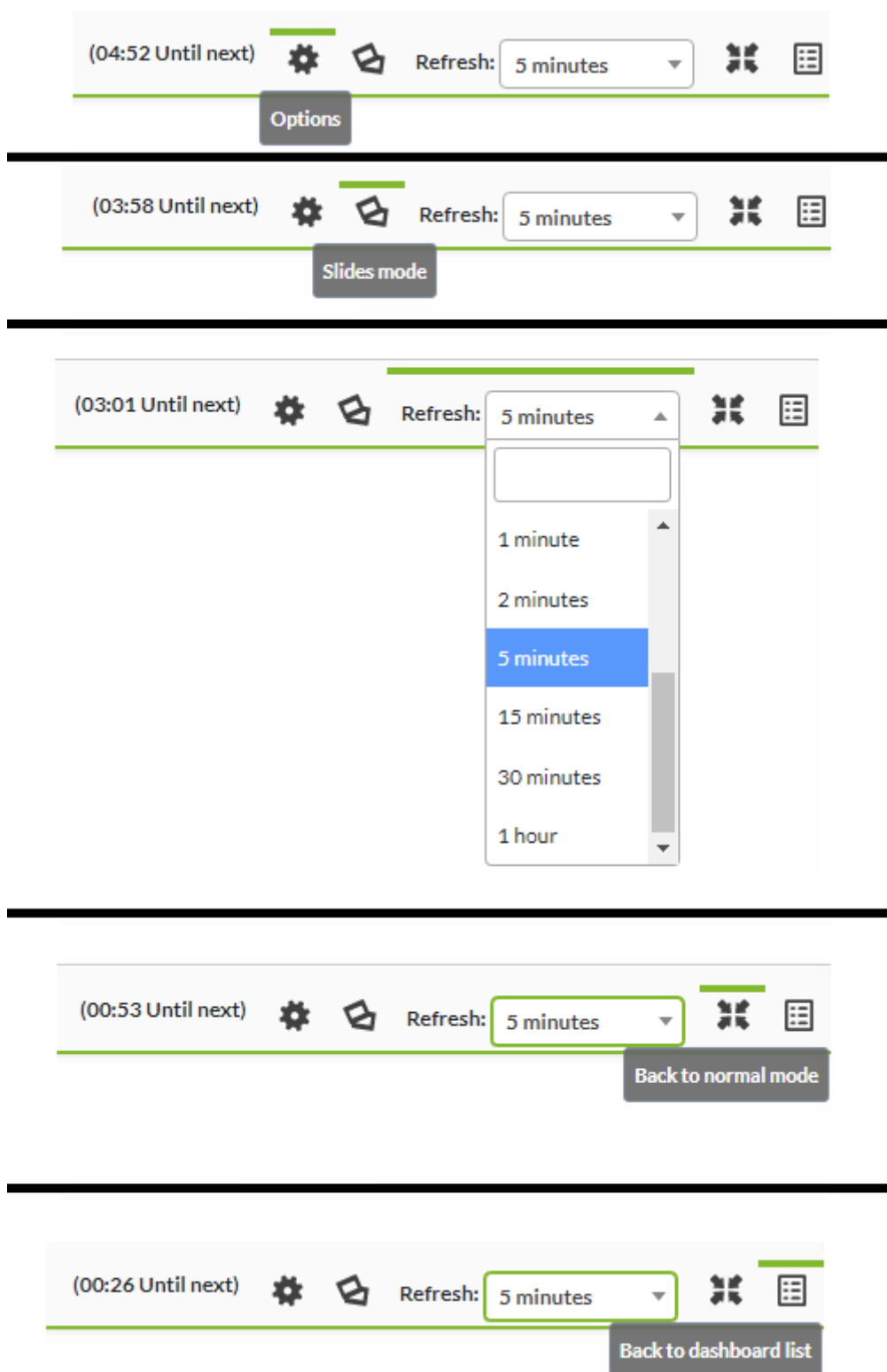
全画面モード

全画面モードにアクセスするには、以下のアイコンをクリックします。



このシンプルで直感的な画面とコントロールは、スライドモードの画面とコントロールに似ていま

す。リフレッシュレートを設定し、スライドショーモードに切り替えることができます。



ダッシュボードの共有

ダッシュボードを共有するには、次のボタンをクリックし、URL をコピーして必要な人と共有するだけです。



Show link to public dashboard



Testing Public Dashboard Firew... ▾

